# VersaPro/VersaPro J

# NEC

タイプVR VK13V/RP-M、VJ13V/RP-M

# 活用ガイド

#### Windows 8.1 Update 32ビット

本マニュアルの表記や、商標などの情報を記載しています。 最初にご覧ください。 本機の各部の名称やインターフェイスについて記載してい ます。 システム設定.....149

本機のBIOSセットアップユーティリティの使い方、設定項 目一覧などを記載しています。

本機にインストール、また添付されているアプリケーショ ンの概要やインストール、アンインストール方法について 記載しています。

本機をお使いになっているときのトラブル事例や解決法に ついて記載しています。

Webにて、仕様の詳細情報を公開しています(インターネ ットへの接続環境が必要です)。



	-
	5
	6
本マニュアルの表記について	7
タッチキーボードについて	9
「ユーザー アカウント制御」について	10
基本操作	11
サポート技術情報について	13
ご注意	14
Windows 8.1の画面操作について	16
チャーム(チャーム バー)	17
アプリ バー、ナビゲーション バー	19
画面やアプリを切り替える	21
2つのアプリを並べて表示する	24
アプリを終了する	25
<b>本機の機能</b>	28
各部の名称	29
各部の名称と説明	30
表示ランプ	34
電源	35
電源の入れ方と切り方	36
電源の状態	38
スリープ状態/休止状態使用上の注意	39
スリープ状態	41
休止状態	43
電源の設定	44
電源の自動操作	47
	10
	40
	49
Intel SpeedStep <sup>®</sup> テクノロジー	50
バッテリ	51
バッテリ(二次電池)について	52
使用上の注意	53
バッテリの充電	54
バッテリの使い方と設定	55
バッテリ・リフレッシュ&診断ツール	57
タッチパネル	62
使用上の注意	63
タッチパネルでの操作方法	64
タッチパネルの設定	66
タッチパネルでの文字入力	68
ションジャール この人 リングジー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	60
	70
	7U 74
回山衣小り) 詞定	/1
	12
	/4
テイ人ノレイ人トレッナ機能	/5

外部ディスプレイ	77
使用上の注意	. 78
外部ディスプレイ接続時の解像度と表示色	79
microHDMIコネクタ	. 81
外部ディスプレイ接続時の表示機能	83
表示先、表示機能の設定	84
ディスプレイに合わせた設定	. 86
Webカメラ	88
Webカメラについて	89
内蔵フラッシュメモリ	90
使用上の注意	. 91
microSDメモリーカードスロット	92
使用上の注意	. 93
セットのしかた/取り出し方	. 95
サウンド機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	97
音量の調節	98
毎線IAN機能	100
概要	101
本機を安全にネットワークに接続するために	103
毎線IAN製品ご使用時におけるセキュリティに関	100
するご注意	105
使用上の注意	107
無線I AN機能のオン/オフ	109
無線IANの設定と接続	111
無線LANに関する用語一覧	117
microlISBコネクタ	120
使用上の注意	121
USB機器の取り付け/取り外し	123
Bluetooth继能	125
	125
ヤキュリティに関するご注音	128
使用上の注意	129
Bluetooth機能の設定と接続	131
Bluetooth機能のオン/オフ	136
タブレットカバー	138
	130
	140
セキュリティ機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	142
	143
	144
1/0前版 DED (Data Execution Provention) 継船	145
	140
<sup>昭</sup> つロンデールノスノム(LF3)	1/0
	140
シ人テム設正	149
BIOSセットアップユーティリティについて	150
BIOSセットアップユーティリティの起動	151

BIOSセットアップユーティリティの基本操作	152
BIOSセットアップユーティリティの終了	154
工場出荷時の設定値に戻す	157
設定項目一覧	160
「Main」メニュー	161
「Advanced」メニュー	162
「Security」メニュー	163
「Boot」メニュー	165
便利な機能とアプリケーション	167
アプリケーションの種類と機能	168
アプリケーションのインストール/アンインストール	レに
ついて	170
Office Personal 2013.	172
Office Home and Business 2013	177
Office Home & Business Premium	182
Access Connections.	187
Adobe Reader	192
画面表示設定切替ツール	195
フリック入力補助ツール	198
拡張ディスプレイ操作ツール	201
マカフィー リブセーフ	204
WinZip	210
OneNote	213
My Time Line	215
Adobe <sup>®</sup> Reader <sup>®</sup> Touch	217
Bing翻訳	210
Dingemu (, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	219
マカフィー セントラル	219
マカフィー セントラル	221 221 223
マカフィー セントラル <b>トラブル解決Q&amp;A</b> 電源	221 221 223 224
マカフィー セントラル トラブル解決Q&A 電源	221 221 223 224 225
マカフィー セントラル トラブル解決Q&A 電源	221 221 223 224 225 226
マカフィー セントラル <b>トラブル解決Q&amp;A.</b> 電源. はじめに確認してください 電源が入らない. ディスプレイに何も表示されない	221 221 223 224 225 226 227
マカフィー セントラル <b>トラブル解決Q&amp;A.</b> 電源. はじめに確認してください 電源が入らない. ディスプレイに何も表示されない Windowsが起動しない	221 221 223 224 225 226 227 229
マカフィー セントラル <b>トラブル解決Q&amp;A.</b> 電源. はじめに確認してください 電源が入らない. ディスプレイに何も表示されない. Windowsが起動しない. 「自動修復」画面が表示された	221 221 223 224 225 226 227 229 230
マカフィー セントラル <b>トラブル解決Q&amp;A.</b> 電源. はじめに確認してください 電源が入らない. ディスプレイに何も表示されない Windowsが起動しない 「自動修復」画面が表示された 『パスワードが正しくありません。入力し直して	221 223 224 225 226 227 229 230
マカフィー セントラル <b>トラブル解決Q&amp;A.</b> 電源. はじめに確認してください 電源が入らない. ディスプレイに何も表示されない. Windowsが起動しない. 「自動修復」画面が表示された. 「パスワードが正しくありません。入力し直して ください。」と表示された	221 221 223 224 225 226 227 229 230 231
マカフィー セントラル	221 221 223 224 225 226 227 229 230 231 232
マカフィー セントラル         トラブル解決Q&A.         電源	221 221 223 224 225 226 227 229 230 231 232 233
マカフィー セントラル. <b>トラブル解決Q&amp;A.</b> <b>電源</b> . はじめに確認してください. 電源が入らない. ディスプレイに何も表示されない. Windowsが起動しない. 「自動修復」画面が表示された. 「パスワードが正しくありません。入力し直して ください。」と表示された. パスワードを忘れてしまった. 電源が切れない. 自動的にスリープ状態にならない.	221 221 223 224 225 226 227 229 230 231 232 233 235
マカフィー セントラル <b>トラブル解決Q&amp;A.</b> 電源	221 223 224 225 226 227 229 230 231 232 233 235
マカフィー セントラル	221 221 223 224 225 226 227 229 230 231 232 233 235 236
マカフィー セントラル	221 221 223 224 225 226 227 229 230 231 232 233 235 236
マカフィー セントラル.         トラブル解決Q&A.         電源.         はじめに確認してください.         電源が入らない.         ディスプレイに何も表示されない.         ディスプレイに何も表示されない.         「自動修復」画面が表示された.         「パスワードが正しくありません。入力し直してください。」と表示された.         パスワードを忘れてしまった.         電源が切れない.         自動的にスリープ状態にならない.         スリープ状態または休止状態から復帰しようとしたらWindowsのサインイン画面が表示された.         スリープ状態から復帰できない、復帰に失敗した.	221 221 223 224 225 226 227 229 230 231 232 233 235 236 237
マカフィー セントラル.         トラブル解決Q&A.         電源.         はじめに確認してください.         電源が入らない.         ディスプレイに何も表示されない.         ディスプレイに何も表示されない.         Windowsが起動しない.         「自動修復」画面が表示された.         「パスワードが正しくありません。入力し直してください。」と表示された.         パスワードを忘れてしまった.         電源が切れない.         自動的にスリープ状態にならない.         スリープ状態または休止状態から復帰しようとしたらWindowsのサインイン画面が表示された.         スリープ状態から復帰できない、復帰に失敗した.         休止状態にできない.	221 221 223 224 225 226 227 229 230 231 232 233 235 236 237 238
マカフィー セントラル	<ul> <li>213</li> <li>221</li> <li>223</li> <li>224</li> <li>225</li> <li>226</li> <li>227</li> <li>229</li> <li>230</li> <li>231</li> <li>232</li> <li>233</li> <li>235</li> <li>236</li> <li>237</li> <li>238</li> <li>239</li> </ul>
マカフィー セントラル. <b>トラブル解決Q&amp;A.</b> <b>電源</b> . はじめに確認してください. 電源が入らない. ディスプレイに何も表示されない. どindowsが起動しない. 「自動修復」画面が表示された. 「パスワードが正しくありません。入力し直して ください。」と表示された. パスワードを忘れてしまった. 電源が切れない. 自動的にスリープ状態にならない. スリープ状態または休止状態から復帰しようとし たらWindowsのサインイン画面が表示された. スリープ状態から復帰できない、復帰に 失敗した. 休止状態から復帰できない、復帰に失敗した. Windowsの電源設定ができない.	221 221 223 224 225 226 227 229 230 231 232 233 235 235 236 237 238 239 240
マカフィー セントラル. <b>トラブル解決Q&amp;A.</b> <b>電源</b> . はじめに確認してください. 電源が入らない. ディスプレイに何も表示されない. Windowsが起動しない. 「自動修復」画面が表示された. 「パスワードが正しくありません。入力し直して ください。」と表示された. パスワードを忘れてしまった. 電源が切れない. 自動的にスリープ状態にならない. スリープ状態または休止状態から復帰しようとし たらWindowsのサインイン画面が表示された. スリープ状態から復帰できない、復帰に 失敗した. 休止状態にできない. 休止状態から復帰できない、復帰に失敗した. Windowsの電源設定ができない. 本機を一定時間放置すると、スリープ状態になっ	221 221 223 224 225 226 227 229 230 231 232 233 235 235 236 237 238 239 240
マカフィー セントラル	221 221 223 224 225 226 227 229 230 231 232 233 235 235 236 237 238 239 240 241
マカフィー セントラル	221 221 223 224 225 226 227 229 230 231 232 233 235 236 237 238 239 240 241 241
マカフィー セントラル. <b>トラブル解決Q&amp;A</b> . 電源. はじめに確認してください. 電源が入らない. ディスプレイに何も表示されない. Windowsが起動しない. 「自動修復」画面が表示された. 「パスワードが正しくありません。入力し直して ください。」と表示された. パスワードを忘れてしまった. 電源が切れない. 自動的にスリープ状態にならない. スリープ状態または休止状態から復帰しようとし たらWindowsのサインイン画面が表示された スリープ状態から復帰できない、復帰に 失敗した. 休止状態にできない. 本機を一定時間放置すると、スリープ状態になっ てしまう. <b>バッテリ</b> . 本機にACアダプタを取り付け、ACコンセントに	221 221 223 224 225 226 227 229 230 231 232 233 235 235 236 237 238 239 240 241 242

タスク バーの通知領域に電源アイコンが表示さ	
れない	244
満充電したのに、電源ランプが	
点灯する	245
電源ランプが点滅する	246
タッチパネル	247
タッチした位置と反応する位置がずれる、タッチ	パネ
ルに反応しない領域がある	248
	249
はじめに確認してください	250
電源を入れてしばらくすると、画面が真っ暗に	
なる	251
表示できるはずの高解像度を選択できない	252
ディスプレイに何も表示されない	253
画面が回転しない	255
画面の色調を調整したい............	256
再生中の動画がとぎれる、なめらかに再生され	
ない	257
動画の再生中に画面が消えてしまう	258
画面の表示位置やサイズがおかしい	259
外部ディスプレイで画面が流れるように表示さ	
n3	260
HDMI接続したテレビや外部ディスプレイに映像	
が表示されない	261
microHDMIでテレビに接続すると、画面の周りが	はみ
出してしまい、表示されない部分がある	262
デスクトップ上のアイコンの名前が隠れてしまう	263
文字入力	264
はじめに確認してください	265
キーボードのキーを押しても、何も反応しな	
N	266
記号などで入力できない文字がある	267
別売のキーボードを接続したが、キーを押しても	
反応しない。使えないキーがある.......	268
ファイル保存	269
内蔵フラッシュメモリに保存できない	270
無線LAN機能	271
はじめに確認してください	272
通信ができない	273
通信がとぎれる、または通信速度が遅い	274
「ネットワーク」で相手のコンピュータが表示され	l
ない	276
「ネットワーク」上のコンピュータのアイコンをタ	Ï
ブルクリックしても内容が表示されない	277
接続している無線LANアクセスポイントから、い	
つのまにか切断されてしまう	278
サウンド・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	279
はじめに確認してください	280
音が出ない	281
HDMI接続した機器から音声が出力されない	282
印刷	284

はじめに確認してください	285
プリンタから印刷が正しくできない	286
PDF形式のマニュアルがうまく印刷できない	287
内蔵フラッシュメモリ	288
内蔵フラッシュメモリに障害が起きた	289
内蔵フラッシュメモリに保存できない	290
内蔵フラッシュメモリの空き領域が足りない	291
領域作成できる容量が、カタログなどに記載され	
ている値より少ない	292
複数のパーティションを利用したい	293
内蔵フラッシュメモリをメンテナンスする方法を	知り
たい	295
周辺機器	296
はじめに確認してください	297
別売の周辺機器を取り付けたが動作しない、周辺	
機器を取り付けたら本機が起動しなくなった、他	
の機能が使えなくなった	298
周辺機器のドライバをインストールできない、ド	
ライバを更新できない	302
Bluetooth機能	303
はじめに確認してください	304
アプリケーション	306
はじめに確認してください	307

表示されなくなった、動作が遅い、動かなくなる	
ことがある	308
アプリケーションをインストールできない	309
アプリケーションを強制的に終了させたい	310
アプリケーションが本機で使用できるか	
知りたい	311
使用しているWindowsへの対応が明記されていな	2
いWindows用アプリケーションを使用したい	312
Internet Explorerや関連製品に関するサポート技	術
情報について知りたい	313
Internet Explorerが起動しない	314
再セットアップ	315
「再セットアップをすることはできません。」と表	示
される	316
再セットアップが終了しない	317
その他	318
日付や時刻が正しく表示されない	319
クリップなどの異物が本体内部に入って	
しまった	320
本機が動かなくなった(フリーズした)	321
マニュアルをなくしてしまった	322
仕様一覧(タイプ別仕様詳細)	323
仕様一覧(タイプ別仕様詳細)	324

# はじめに

#### [010000-28]

D	はじめに	6
Ø	本マニュアルの表記について	7
Ø	タッチキーボードについて	9
Ø	「ユーザー アカウント制御」について	10
Ø	基本操作	11
Ø	サポート技術情報について	13
Ø	ご注意	14
D	Windows 8.1の画面操作について	16



[010001-00]

本マニュアルには、本機の機能についての説明、添付またはインストールされているアプリケーションの情報、トラブル発生時などの対応方法を記載したQ&A、サポートに関する情報など、本機を利用する上での情報が記載されています。

本マニュアルは、Windowsの基本的な操作がひと通りでき、アプリケーションなどのヘルプを使って操作方法を理解、 解決できることを前提に本機固有の情報を中心に記載されています。

もし、あなたがコンピュータに初めて触れるのであれば、上記の基本事項を関連説明書などでひと通り経験してから、 本マニュアルをご利用になることをおすすめします。

本機の仕様、アプリケーションについては、お客様が選択できるようになっているため、各モデルの仕様にあわせてお読みください。

仕様についての詳細は、電子マニュアルビューアでお使いの機種の「タイプ別仕様詳細」をご覧ください。

http://121ware.com/e-manual/m/nx/index.htm

[010003-28]

本マニュアルで使用しているアイコンや記号、アプリケーション名などの正式名称、表記について、下記をご覧ください。

# 本マニュアルで使用しているアイコンの意味

アイコン	意味
チェック	してはいけないことや、注意していただきたいことを説明しています。よく読んで 注意を守ってください。場合によっては、作ったデータの消失、使用しているアプ リケーションの破壊、パソコンの破損の可能性があります。
דא 📎	利用の参考となる補足的な情報をまとめています。
● 参照	マニュアルの中で関連する情報が書かれているところを示しています。

# 本マニュアルで使用しているアプリケーション名などの正式名称

本文中の表記	正式名称
Windows、Windows 8.1	Windows 8.1 Update 32ビット
Windows 8.1 32ビット	Windows 8.1 Update 32ビット
Internet Explorer, Internet Explorer 11	Internet Explorer 11
Microsoft IME	Microsoft <sup>®</sup> IME 2012
Windows Media Player	Microsoft <sup>®</sup> Windows Media <sup>®</sup> Player 12
Office Personal 2013	Microsoft Office Personal 2013
Office Home and Business 2013	Microsoft Office Home and Business 2013
Office Home & Business Premium	Office Home & Business Premium プラス Office 365 サービス
Adobe Reader	Adobe <sup>®</sup> Reader <sup>®</sup> XI
WinZip	WinZip <sup>®</sup> 18

# 本マニュアルで使用している表記の意味

本文中の表記	意味
本機、本体	本マニュアルの対象機種を指します。 特に周辺機器などを含まない対象機種を指す場合、「本体」と表記します。

ワイヤレス機能	無線LAN機能、Bluetooth機能を指します。ご購入時に選択したモデルによって異 なります。
Office Personal 2013モデル	Office Personal 2013のセットアップ モジュールがあらかじめインストールされ ているモデルを指します。
Office Home and Business 2013モデル	Office Home and Business 2013のセットアップ モジュールがあらかじめイン ストールされているモデルを指します。
Office Home & Business Premiumモデル	Office Home & Business Premiumのセットアップ モジュールがあらかじめイ ンストールされているモデルを指します。
SDカード、SDメモリーカード	「microSDメモリーカード」、「microSDHCメモリーカード」、「microSDXCメモリ ーカード」を指します。特定のSDカードを指す場合、個別に記載します。
BIOSセットアップユーティリテ ィ	本文中に記載されているBIOSセットアップユーティリティは、画面上では 「Aptio Setup Utility」と表示されます。
「コントロール パネル」 を表示し、 「システムとセキュリティ」→「管 理ツール」→「システム情報」	「コントロール パネル」を表示し、「システムとセキュリティ」→「管理ツール」 →「システム情報」を順にクリックする操作を指します。
チャーム バー	チャームの載った右端から表示されるバーを指します。
[]	【 】で囲んである文字はキーボードのキーを指します。 【Ctrl】+【Y】と表記してある場合、タッチキーボードでは【Ctrl】をクリック し、続けて【Y】をクリックすることを指します。
ſ J	『 』で囲んである文字は、マニュアルの名称を指します。

# 本マニュアルで使用している画面、記載内容について

● 本マニュアルに記載の図や画面は、モデルによって異なることがあります。

● 本マニュアルに記載の画面は、実際の画面とは多少異なることがあります。

# タッチキーボードについて

[010002-08]

次の方法でタッチキーボードを表示できます。



# 「ユーザー アカウント制御」について

[010005-08]

アプリケーションを表示したり、本機を操作したりしているときに「ユーザー アカウント制御」画面が表示されることがあります。

「ユーザー アカウント制御」は、コンピュータウイルスなどの「悪意のあるソフトウェア」によって、本機のシステムに 影響を及ぼす可能性のある操作が行われるのを防ぐため、これらの操作がユーザーが意図して行った操作によるものか を確認するためのものです。

「ユーザー アカウント制御」 画面が表示された場合は、表示された内容をよく確認し、操作を行ってください。



# 基本操作

#### [010006-08]

٥	アプリ画面の開き方	11
٥	コントロール パネルの開き方	11
0	デバイス マネージャの開き方	11

# アプリ画面の開き方

メールやフォトなどのアプリを使用するときは、はじめにアプリ画面を表示します。

#### **1** スタート画面を上にスライド、またはスタート画面にある<br />

アプリ画面が表示されます。

#### メモ

デスクトップ画面からは、「スタート」ボタン (
) をタップしてスタート画面を表示させてから、上の操作を行ってください。

#### 参照

#### タッチパネルの操作について

「本機の機能」-「タッチパネル」-「タッチパネルでの操作方法 (P. 64)」

# - コントロール パネルの開き方

コントロール パネルは、Windowsの各機能や画面の表示のしかた、アプリケーションのインストール/アンインストールなど、さまざまな設定ができます。



2 デスクトップでチャーム バーを表示し、「設定」をクリック

## 3 「コントロール パネル」をクリック

コントロール パネルが表示されます。

# デバイス マネージャの開き方

デバイス マネージャは、本機を構成している部品やディスプレイなどの周辺機器が正常に認識されていることを確認したり、ドライバの更新をしたりすることができます。



# 3 「コントロール パネル」をクリック

コントロール パネルが表示されます。



5 「システム」をクリック

# 6 「デバイス マネージャー」をクリック

「デバイスマネージャー」が表示されます。

# サポート技術情報について

[010007-00]

マイクロソフトで確認された問題の説明や解決方法がサポート技術情報として公開されています。 サポート技術情報を参照するには、「マイクロソフト サポート」にアクセスし該当する文書番号を入力して検索してくだ さい。

マイクロソフト サポート http://support.microsoft.com/



サポート技術情報のタイトルや内容は変更される場合があります。

ご注意

[010004-28]

- 1. 本マニュアルの内容の一部または全部を無断転載することは禁じられています。
- 2. 本マニュアルの内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- 3. 本マニュアルの内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気付きの ことがありましたら、ご購入元、または121コンタクトセンターへご連絡ください。
- 当社では、本装置の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、3項にかかわらずいかなる責任も負い かねますので、あらかじめご了承ください。
- 5. 本装置は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みや制御等の使用は意図されておりません。これら設備や機器、 制御システムなどに本装置を使用され、人身事故、財産損害などが生じても、当社はいかなる責任も負いかねます。
- 6. 海外における保守・修理対応は、海外保証サービス [UltraCareサービス] 対象機種に限り、当社の定めるサービス対 象地域から日本への引取修理サービスを行います。

サービスの詳細や対応機種については、以下のホームページをご覧ください。

http://121ware.com/navigate/rescue/ultracare/jpn/index.html

- 7. 本機の内蔵フラッシュメモリにインストールされているWindowsは本機でのみご使用ください。また、本機に添付の 「再セットアップ用メディア」は、本機のみでしかご使用になれません(詳細は「ソフトウェアのご使用条件」および 「ソフトウェア使用条件適用一覧」をお読みください)。
- 8. ソフトウェアの全部または一部を著作権者の許可なく複製したり、複製物を頒布したりすると、著作権の侵害となります。
- 9. ハードウェアの保守情報をセーブしています。
- 10. 本製品には、Designed for Windows<sup>®</sup> programのテストにパスしないソフトウェアを含みます。
- 11. 本マニュアルに記載されている内容は制作時点のものです。お問い合わせ先の窓口、住所、電話番号、ホームページ の内容やアドレスなどが変更されている場合があります。あらかじめご了承ください。

# 輸出に関する注意事項

本製品(ソフトウェアを含む)は日本国内仕様であり、外国の規格等には準拠していません。

本製品を日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。

また、当社は本製品に関し海外での保守サービスおよび技術サポート等は行っていません。(ただし、海外保証サービス [UltraCareサービス] 対象機種については、日本への引取修理サービスを実施致します。)

本製品の輸出(個人による携行を含む)については、外国為替及び外国貿易法に基づいて経済産業省の許可が必要となる場合があります。

必要な許可を取得せずに輸出すると同法により罰せられます。

輸出に際しての許可の要否については、ご購入頂いた販売店または当社営業拠点にお問い合わせください。

# Notes on export

This product (including software) is designed under Japanese domestic specifications and does not conform to overseas standards.

NEC<sup>\*1</sup> will not be held responsible for any consequences resulting from use of this product outside Japan.

NEC<sup>\*1</sup> does not provide maintenance service or technical support for this product outside Japan. (Only some products which are eligible for Ultracare Services can be provided with acceptance service of repair inside Japan.)

Export of this product (including carrying it as personal baggage) may require a permit from the Ministry of Economy, Trade and Industry under an export control law. Export without necessary permit is punishable under the said law.

Customer shall inquire of NEC sales office whether a permit is required for export or not.

\*1:NEC Personal Computers, Ltd.

\* \* \*

Microsoft、Windows、Internet Explorer、Windows MediaおよびWindowsのロゴは、米国 Microsoft Corporationの 米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Windowsの正式名称は、Microsoft Windows Operating Systemです。

インテル、Intel、Intel SpeedStep、Atomはアメリカ合衆国およびその他の国におけるインテルコーポレーションまた はその子会社の商標または登録商標です。

McAfee、マカフィーは、米国法人McAfee, Inc.またはその関係会社の米国またはその他の国における登録商標または商標です。

Adobe、およびReaderは合衆国およびその他の国におけるAdobe Systems Incorporatedの商標または登録商標です。 Bluetoothワードマークとロゴは、Bluetooth SIG, Inc.の所有であり、NECパーソナルコンピュータはライセンスに基づきこのマークを使用しています。

HDMI、High-Definition Multimedia Interfaceは、HDMI Licensing LLCの商標または登録商標です。

Wi-Fi、Wi-Fi Alliance、Wi-Fiロゴ、Wi-Fi CERTIFIEDロゴ、Wi-Fi CERTIFIED、WPAおよびWPA2は、Wi-Fi Allianceの商標または登録商標です。

Access Connectionsは、米国とその他の国々のいずれかまたはその両方におけるLenovoの商標です。

WinZip は WinZip International LLC の登録商標です。

© NEC Personal Computers, Ltd. 2017

NECパーソナルコンピュータ株式会社の許可なく複製・改変などを行うことはできません。

# Windows 8.1の画面操作について

#### [010100-08]

Windows 8.1のスタート画面やアプリの画面での基本操作などを紹介します。

Ø	チャーム(チャーム バー)	17
Ø	アプリ バー、ナビゲーション バー	19
Ø	画面やアプリを切り替える	21
Ø	2つのアプリを並べて表示する	24
Ø	アプリを終了する	25

# チャーム (チャーム バー)

[010101-28]

チャーム バーは、よく使う機能を集めたメニューです。表示しているアプリに応じて、いろいろな機能を利用できます。

# チャーム バーを表示する

#### タッチ操作の場合

チャーム バーを表示するには、画面の右端から、左にスワイプします。



#### タッチパネルの操作について

「本機の機能」-「タッチパネル」-「タッチパネルでの操作方法 (P. 64)」

## マウス操作の場合

チャーム バーを表示するには、右上の隅にマウスポインタを合わせ、下に動かします。



メモ

チャーム バーを表示すると、画面の左下に次の情報も表示されます。

- 時間・日付
- ネットワーク状態(電波強度など)
- バッテリの残量(バッテリ使用時)

# チャーム バーのアイコン

アイコン	説明
	検索とアプリの表示に使います。検索対象はアプリによって変わります。
く	ファイルや情報を他のアプリで利用するときに使います。
スタート	スタート画面を表示します。
<b>D</b> 57(42	他の機器にデータを送ります。印刷するときなどに使います。
A BÆ	表示しているアプリの設定を行います。スタート画面では「Windows 全般の設定」ができます。

# アプリ バー、ナビゲーション バー

[010102-28]

アプリ バーとナビゲーション バーは、表示しているアプリに対してさまざまな操作を行うためのバーです。アプリ バーは画面下側に、ナビゲーション バーは画面上側に表示され、それぞれが表示されるかどうかはアプリによって異なります。表示されるメニューや機能はアプリの状況により変化します。

# タッチ操作の場合

アプリ バーやナビゲーション バーを表示するには、アプリの画面の上端または下端から内側へスワイプします。



参照
 タッチパネルの操作について
 「本機の機能」-「タッチパネル」-「タッチパネルでの操作方法 (P. 64)」

マウス操作の場合

アプリ バーやナビゲーション バーを表示するには、アプリの画面の任意の位置でマウスを右クリックします。



# 画面やアプリを切り替える

[010103-28]

Windows 8.1では、いろいろなアプリを切り換えて使うことができます。 ここでは画面やアプリの切り換えの主な方法を紹介します。

# 最近使用したアプリを順番に切り替える

二つのアプリを切り替えるときに便利です。

## タッチ操作の場合

画面の左端から右へスワイプします。スワイプするたびにアプリが順番に切り換わります。



# ● 参照

#### タッチパネルの操作について

「本機の機能」-「タッチパネル」-「タッチパネルでの操作方法 (P. 64)」

# マウス操作の場合

左上の隅にマウスポインタを合わせてクリックします。クリックするたびにアプリが順番に切り換わります。



# 最近使用したアプリをアプリー覧から選ぶ

二つ以上のアプリを使用していて、特定のアプリに切り替えたいときに便利です。

### タッチ操作の場合

最近使用したアプリの一覧を表示するには、画面の左端から右へスライドし、一旦指をとめ、そのまま画面から離さず に左端へ戻します。 最近使用したアプリをアプリー覧にあるサムネイル(縮小画像)から選びます。





## 参照

タッチパネルの操作について

「本機の機能」-「タッチパネル」-「タッチパネルでの操作方法 (P. 64)」

# マウス操作の場合

最近使用したアプリの一覧を表示するには、左上の隅にマウスポインタを合わせ、下に動かします。 最近使用したアプリをアプリー覧にあるサムネイル(縮小画像)から選びます。





# 2つのアプリを並べて表示する

#### [010104-28]

2つのアプリを、画面の左右に並べて表示できます。これを「スナップする」といいます。 境界線をスライド(またはドラッグ)すると、画面の分割位置を変えるなどの調整ができます。

# 2つの画面にする

2つの画面にするには、アプリのサムネイルを画面の左に表示(「最近使用したアプリをアプリー覧から選ぶ (P. 22)」) してから、アプリのサムネイルを目的の位置までドラッグまたはスライドし、区切り線が表示されたら指を離します。





#### メモ

- 2つのアプリを並べて表示をやめたいときは、各アプリを終了します。
- 縦画面ではスナップできません。横画面でスナップできるアプリの最大数は、ディスプレイのサイズと画 面の解像度によって異なります。



「本機の機能」-「タッチパネル」-「タッチパネルでの操作方法 (P. 64)」



[010105-28]

## タッチ操作の場合

アプリを終了するには、画面の上端を、画面の下端までドラッグまたはスライドします。画面の下半分が下端にかくれたら、2秒間そのままにします。小さな画像が回転したら指を離します。





#### メモ

画面の下端で2秒間待たずに、枠外までスライド(またはドラッグ)すると、アプリをサスペンド(一時停止)できます。

#### 参照

#### タッチパネルの操作について

「本機の機能」-「タッチパネル」-「タッチパネルでの操作方法 (P. 64)」

## マウス操作の場合

アプリを終了するには、画面の上端を、画面の下端までドラッグします。画面の下半分が下端にかくれたら、2秒間その ままにします。小さな画像が回転したらマウスから指を離します。



#### メモ

アプリをサスペンド(一時停止)したい場合は、次のいずれかの方法があります。

- 画面の下端で2秒間待たずに、枠外までドラッグする。
- 画面の右上へマウスポインタを移動し、
   ×
   が表示されたらクリックする。





#### [020000-28]

٥	各部の名称	29
0	電源	35
Ø	省電力機能	48
Ø	バッテリ	51
Ø	タッチパネル	62
Ø	液晶ディスプレイ	69
Ø	外部ディスプレイ	77
0	Webカメラ	88
0	内蔵フラッシュメモリ	90
0	microSDメモリーカードスロット	92
0	サウンド機能	97
Ø	無線LAN機能	100
0	microUSBコネクタ	120
Ø	Bluetooth機能	125
Ø	タブレットカバー	138
Ø	セキュリティ機能	142



Ø	各部の名称と説明	30
Ø	表示ランプ	34

# 各部の名称と説明





# 各部の説明

# 1.液晶ディスプレイ(タッチパネル付)

本機のディスプレイです。 →「液晶ディスプレイ (P. 69)」 →「タッチパネル (P. 62)」

## 3.電源スイッチ

電源のオン/オフや電源状態の変更などで使用するスイッチです。 →「電源 (P. 35)」

# 6.スピーカ

内蔵のステレオスピーカです。 →「サウンド機能 (P. 97)」

## 18.microHDMIコネクタ

HDMI対応の大画面テレビや、HDMI端子を持つ外部ディスプレイなどを接続するためのコネクタです。 →「外部ディスプレイ (P. 77)」

## 26.microSDメモリーカードスロット

SDメモリーカードを読み書きするためのスロットです。 →「microSDメモリーカードスロット(P.92)」

# 27.Webカメラ

テレビ電話をするときなどに使用します。 →「Webカメラ (P. 88)」

## 28.内蔵マイク

テレビ電話をするときなどに使用するマイクです。

#### チェック

このマイクを使用して録音している場合、録音している音を同時にスピーカなどで再生することはできません。

## 31.音量調整ボタン

内蔵スピーカや、ヘッドフォン/ヘッドフォンマイク端子から出力される音量を調節するためのボタンです。+を押すと音量が大きくなり、-を押すと音量が小さくなります。 →「サウンド機能 (P. 97)」

# 34.ヘッドフォン/ヘッドフォンマイク端子

ヘッドフォンやヘッドフォンマイク(4極ミニプラグ)、または外付けスピーカやオーディオ機器を接続し、音声信号を 出力、入力するための端子です。 →「サウンド機能 (P. 97)」



#### チェック

入力機能としてはヘッドフォンマイク(4極ミニプラグ)のみ使用できます。市販のステレオマイクやモノラ ルマイクは使用できません。

## 38.Windowsボタン

Windows使用時にタップすると、キーボードで【 Windows使用時にタップすると、キーボードで【 Windowsボタンを押しながら電源スイッチを押すと、キーボードで【 Ctrl】+ 【 Alt】+ 【 Delete】を押したとき と同様に、「ロック」、「ユーザーの切り替え」、「サインアウト」、「パスワードの変更」、または「タスク マネージャー」 を選ぶ画面が表示されます。

現在のワークスペースとスタート画面を切り替えたり、スリープ状態から復帰するには、このアイコンを押します。 また、Windowsボタンと、電源ボタンや音量調整ボタン(+/-)の組み合わせで次の機能が使用できます。

- Windowsボタン+電源ボタン:【Ctrl】+【Alt】+【Delete】
- Windowsボタン+音量調整ボタン(+):音声ガイドON/OFF
- Windowsボタン+音量調整ボタン(-):スクリーンショット

#### 45.電源ランプ

本機の充電中にランプが点灯します。 → 「表示ランプ (P. 34)」

# 46.microUSBコネクタ

付属のACアダプタを接続するコネクタです。また、市販のUSB-MicroUSB変換アダプタ(MicroBタイプ、USBホスト機 能対応)を使用すると、USB 2.0およびUSB 1.1のUSB対応機器を接続できます。 →「USBコネクタ (P. 120)」

## 47.音量を上げる(+)ボタン

内蔵スピーカや、ヘッドフォン/ヘッドフォンマイク端子から出力される音量を上げるためのボタンです。 →「サウンド機能 (P. 97)」

# 48.音量を下げる(-)ボタン

内蔵スピーカや、ヘッドフォン/ヘッドフォンマイク端子から出力される音量を下げるためのボタンです。 →「サウンド機能 (P. 97)」



[020102-28]

## 電源ランプ

ランプの状態	本機の状態			
点灯 (オレンジ)	バッテリ充電中			
点滅 (オレンジ)	バッテリ充電中のエラー			
消灯	ACアダプタが接続されていない、またはバッテリ充電完了 <sup>※1</sup>			

※1 すでにバッテリが満充電されている場合や、満充電に近い状態の場合は、ランプが点灯せず、それ以上充電できない場合があります。



#### [020300-28]

本機の電源の入れ方と切り方、スリープ状態や休止状態などについて説明しています。

Ø	電源の入れ方と切り方	36
Ø	電源の状態	38
D	スリープ状態/休止状態使用上の注意	39
D	スリープ状態	41
D	休止状態	43
D	電源の設定	44
D	電源の自動操作	47

# 電源の入れ方と切り方

[020301-28]

## 電源を入れる

電源を入れる際は、次の手順に従って正しく電源を入れてください。



### 電源を切る

電源を切る際は、次の手順に従って正しく電源を切ってください。

#### チェック

- Windowsやアプリケーションの表示中は、本機の電源を切らないでください。
- アプリケーションのエラーなどでWindowsの操作ができない場合の電源の強制切断方法については、「トラブル解決Q&A」の「電源」-「電源が切れない」-「強制的に電源を切る (P. 233)」をご覧ください。
- 通信を行っている場合は、通信が終了していることを確認してから電源を切ってください。通信中に電源 を切ると、通信中のデータが失われる場合があります。

■ 作業中のデータを保存してアプリケーションを終了する

2 電源スイッチを4秒以上押す

#### ■「スライドしてPCをシャットダウンします」が表示されたら、下にスライドする

シャットダウン処理終了後、電源が自動で切れます。

#### 🧪 チェック

シャットダウン処理中は、電源スイッチを押さないでください。
# 「高速スタートアップ」について

「高速スタートアップ」とは、電源の切れた状態からすばやく起動するための機能です。工場出荷時の設定では「高速ス タートアップ」の機能が有効になっています。

#### ◆「高速スタートアップ」の機能を無効にする

周辺機器の取り付け/取り外しをする際は、次の手順で「高速スタートアップ」の機能を無効にし、シャットダウンし てから行ってください。

チェックを外さずに周辺機器の取り付け/取り外しを行った場合、周辺機器を認識しないことがあります。

#### 「コントロール パネル (P. 11)」を表示する



3 「現在利用可能ではない設定を変更します」をクリック

4 「シャットダウン設定」の「高速スタートアップを有効にする(推奨)」のチェックを外す

5 「変更の保存」ボタンをクリック



[020302-28]

本機の電源の状態には次のように「電源が入っている状態」「スリープ状態」「休止状態」「電源が切れている状態」の4 つの状態があります。

#### ● 電源が入っている状態

通常、本機を使用している状態です。

#### ● スリープ状態

作業中のメモリの状態を保持したまま、内蔵フラッシュメモリやディスプレイを省電力状態にして消費電力を抑えている状態です。メモリには電力が供給され、メモリの状態を保持しているので、すぐに作業を再開できます。

#### ● 休止状態

メモリの情報をすべて内蔵フラッシュメモリに保存してから、本機の電源が切れた状態です。もう一度電源を入れる と、休止状態にしたときと同じ状態に復元します。

工場出荷時の電源プランでは、バッテリ残量が「バッテリ切れのレベル」以下になった場合に、休止状態へ移行します。

#### ● 電源が切れている状態

本機の電源を完全に切った状態です。



#### 電源プランについて

「バッテリ」の「バッテリの使い方と設定 (P. 55)」

# スリープ状態/休止状態使用上の注意

[020303-28]

# スリープ状態または休止状態を使用する場合の注意

- 本機が正常に動かなくなったり、正しく復帰できなくなることがありますので、次のような場合は、スリープ状態または休止状態にしないでください。
  - プリンタへ出力中
  - 通信を行うアプリケーションを実行中
  - 無線LANを使用して、ファイルコピーなどの通信動作中
  - 音声または動画の再生中
  - 内蔵フラッシュメモリにアクセス中
  - 「システムのプロパティ」画面を表示中
  - Windowsの起動/終了処理中
  - スリープ状態または休止状態に対応していないUSB機器などの周辺機器やアプリケーションを使用中
- スリープ状態のときに次のことが起きると、作業中のデータが失われますので、ご注意ください。
  - バッテリのみで使用している状態で、バッテリが切れた
  - バッテリ駆動に十分なバッテリ残量が無いときに、停電やACアダプタが抜けるなどの理由で、バッテリのみで使用している状態になった
  - 電源スイッチを4秒以上押し続けて、強制的に電源を切った
- スリープ状態または休止状態への移行、復帰などの電源状態の変更は、5秒以上の間隔をあけてから行ってください。
- スリープ状態または休止状態では、ネットワーク機能がいったん停止しますので、ファイルコピーなどの通信動作が 終了してからスリープ状態または休止状態にしてください。また、使用するアプリケーションによっては、スリープ 状態または休止状態から復帰した際にデータが失われることがあります。ネットワークを使用するアプリケーショ ンを使う場合には、あらかじめ、お使いのアプリケーションについてシステム管理者に確認のうえ、スリープ状態ま たは休止状態を使用してください。
- 通信を行うアプリケーションを使用中の場合は、通信を行うアプリケーションを終了させてから、休止状態にしてく ださい。通信状態のまま休止状態にすると、強制的に通信が切断されることがあります。
- バッテリのみで使用する場合は、あらかじめバッテリの残量を確認しておいてください。また、バッテリ残量が少なくなってきた場合の本機の動作について設定しておくこともできます。

#### 参照 バッテリについて

「バッテリ」の「バッテリの使い方と設定 (P. 55)」

- スリープ状態または休止状態への移行中は、microSDメモリーカードなどの各種メモリーカードの入れ替えなどを行わないでください。データが正しく保存されないことがあります。
- スリープ状態または休止状態中に、周辺機器の取り付けや取り外しなどの機器構成の変更を行うと、正常に復帰できなくなることがあります。
- スリープ状態に移行する前にUSB機器(マウスまたはキーボード以外)を外してください。USB機器を接続した状態ではスリープ状態に移行または復帰できない場合があります。
- スリープ状態時や休止状態時、スリープ状態や休止状態への移行中、スリープ状態や休止状態からの復帰中は、USB 機器を抜き差ししないでください。

- ●「電源オプション」で各設定を変更する場合は、管理者(Administrator)権限を持つユーザーで行ってください。
- スリープ状態または休止状態から復帰したときに、プライマリディスプレイとセカンダリディスプレイが逆になったり、外部ディスプレイの設定情報を読み込めない場合があります。外部ディスプレイを再設定してください。
- スリープ状態または休止状態からの復帰を行った場合、本体は復帰しているのに、ディスプレイには何も表示されない状態になることがあります。この場合は、タッチパネルを操作するかキーボードのキーを押すことによってディスプレイが正しく表示されます。
- 次のような場合には、復帰が正しく実行されなかったことを表しています。
  - アプリケーションが動作しない
  - スリープ状態または休止状態にする前の内容を復元できない
  - キーボード、電源スイッチを操作しても復帰しない

このような状態になるアプリケーションを使用しているときは、スリープ状態または休止状態にしないでください。 電源スイッチを押しても復帰できなかったときは、電源スイッチを4秒以上押し続けてください。「スライドしてPCを シャットダウンします」が表示されます。下にスライドすると電源が強制的に切れます。 この場合、BIOSセットアップユーティリティの内容が、工場出荷時の状態に戻っていることがあります。必要な場 合は再度設定してください。

## ◎ 参照

BIOSセットアップユーティリティについて

「システム設定」の「BIOSセットアップユーティリティについて (P. 150)」

[020304-28]

作業中のメモリの内容を保持したまま、内蔵フラッシュメモリやディスプレイを省電力状態にして消費電力を抑えてい る状態です。メモリには電力が供給され、内容が保持されているので、すぐに作業を再開できます。

## チェック

- スリープ状態への移行およびスリープ状態からの復帰は、状態の変更が完了してから5秒以上の間隔をあ けて行ってください。
- 本機を長時間使用しない場合は電源を切るか、ACアダプタを接続したうえでスリープ状態にしてくださ い。バッテリのみで長時間スリープ状態にしておくと、バッテリ残量がなくなることがあります。
- スリープ状態でバッテリの残量がなくなると、作成中のデータが失われたり、データが壊れたりすること があります。

# スリープ状態にする

工場出荷時の設定で、電源が入っている状態から手動でスリープ状態にするには、次の方法があります。

## 「電源」からスリープ状態にする

1 チャーム バーを表示し、「設定」をクリック





## 🔒 「スリープ」をクリック

Windowsが終了し、スリープ状態になります。Windowsの終了処理中は電源スイッチを押さないでください。

# タブレットカバーを閉じる

## 電源スイッチを押す



#### チェック

電源スイッチでスリープ状態にする場合は、電源スイッチを4秒以上押さないでください。電源スイッチを4 秒以上押し続けると、「スライドしてPCをシャットダウンします」 が表示されます。下にスライドすると強制 的に電源が切れて、保存していないデータは失われてしまいます。

# スリープ状態から復帰する

スリープ状態から手動で電源が入っている状態に復帰するためには、次の方法があります。

#### 🥕 チェック

- ユーザー選択画面が表示された場合は、サインインするユーザーを選択してください。
- パスワード入力画面が表示された場合は、選択したユーザーのパスワードを入力してください。
- スリープ状態で長時間経過した場合やバッテリ残量が少なくなった場合、自動的に本機が休止状態になっている場合があります。その場合は、電源スイッチで復帰させてください。
- 本機では電源オプションの「復帰時のパスワードを必要とする」の設定内容に関わらず、復帰時にロック 画面が表示されます。

# 電源スイッチを押す

## チェック

電源スイッチを押して復帰する場合は、電源スイッチを4秒以上押し続けないでください。電源スイッチを4 秒以上押し続けると、「スライドしてPCをシャットダウンします」が表示されます。下にスライドすると強制 的に電源が切れ、保存していないデータが失われます。

# タブレットカバーを開く

# USBマウスを操作する

設定を行うことで、USBマウス接続時、USBマウスを操作することでスリープ状態から復帰できます。

#### チェック

USBマウス操作でスリープ状態から復帰できない場合は、他の方法でスリープ状態から復帰を行ってください。



[020305-28]

メモリの情報をすべて内蔵フラッシュメモリに保存し、本機の電源を切った状態です。もう一度電源を入れると、休止 状態にしたときと同じ状態に復元しますので、本機での作業を長時間中断する場合、消費電力を抑えるのに有効です。

#### チェック

休止状態への移行および休止状態からの復帰は、状態の変更が完了してから5秒以上の間隔をあけて行ってく ださい。

# 休止状態にする

バッテリ残量が、電源プランで設定した「バッテリ切れのレベル」以下になると、自動的に休止状態へ移行します。 この設定は変更することができます。

# ◎ 参照

#### 電源プランについて

「バッテリ」の「バッテリの使い方と設定 (P. 55)」

# 休止状態から復帰する

休止状態から手動で電源が入っている状態に復帰するには、電源スイッチを押してください。

# チェック ユーザー選択画面が表示された場合は、サインインするユーザーを選択してください。 パスワード入力画面が表示された場合は、選択したユーザーのパスワードを入力してください。



[020306-28]

電源の設定は、Windowsの「電源オプション」で行います。

「電源オプション」では、あらかじめ設定されている電源プランから使用するプランを選択するほか、新規のプランを作成することができます。

また、プランごとに電源の状態を変更する操作の設定や、電源の状態が変更されるまでの時間を設定することができます。

# 電源プランの選択

設定されている電源プランから選択する場合は、次の手順で行います。



2 「システムとセキュリティ」をクリックし、「電源オプション」をクリック

3 表示されているプランから使用したいプランを選択する



以上で電源プランの選択は完了です。

## 電源プランの設定の変更

すでに登録されている電源プランの設定を変更する場合は、次の手順で行います。

1 「コントロール パネル (P. 11)」を表示する

- 「システムとセキュリティ」をクリックし、「電源オプション」をクリック

■ 設定を変更したいプランの「プラン設定の変更」をクリック

#### - 表示された画面で設定を行う

電源の種類ごとに設定できます。

項目	説明	
コンピューターをスリープ状態 にする	指定した時間、何も入力がない場合、本機がスリープ状態になります。	
プランの明るさを調整	ディスプレイの輝度を設定します。	



以上で電源プランの作成は完了です。 作成した電源プランは、「電源プランの選択 (P. 44)」の手順で選択できます。

## 電源の状態を変更する操作の設定

電源スイッチを押す操作により移行する電源の状態を変更する場合は、次の手順で行います。



この手順で設定を行った場合、現在登録されているすべての電源プランの設定が変更されます。電源プラン ごとに設定を行いたい場合は、それぞれの電源プランの設定画面の「詳細な電源設定の変更」から行ってく ださい。

# **1** 「コントロール パネル (P. 11)」を表示する

## 「システムとセキュリティ」をクリックし、「電源オプション」の「電源ボタンの動作の変更」 をクリック



電源スイッチを押すことで移行する電源の状態を設定する場合
 「電源ボタンを押したときの動作」欄で設定します。

#### 🥕 チェック

工場出荷時の設定は次のようになっています。

- ●「電源ボタンを押したときの動作」:「スリープ状態」
- 「カバーを閉じたときの動作」:「スリープ状態」



以上で設定は完了です。

[020307-28]

タイマ によって、自動的に電源の操作を行うことができます。

# タイマ機能(電源オプション)

設定した時間を経過しても、タッチパネルやキーボードからの入力や内蔵フラッシュメモリへのアクセスなどがない場合、自動的にディスプレイの電源を切ることができます。 工場出荷時は次のように設定されています。

使用している電源	電源プランの名称	コンピューターをスリープ状態に する	ディスプレイの電源を切る
AC電源	バランス	約10分	約10分
バッテリ		約4分	約4分



工場出荷時は、省電力のためスリープ状態になるように設定してあります。



#### [020400-28]

本機の省電力機能について説明しています。

D	省電力機能について	49
D	Intel SpeedStep <sup>®</sup> テクノロジー	50



[020401-28]

Windowsには、一定時間本機を使用していない場合などに電源の状態を変更し、消費電力を抑えるように設定できる電源管理機能があります。

また、Windowsの電源管理機能に加え、本機には次の省電力機能があります。

#### Intel SpeedStep<sup>®</sup> テクノロジー

処理の負荷などによって、CPUの動作性能を切り替える機能です。



# Intel SpeedStep® テクノロジー

[020404-28]

Intel SpeedStep<sup>®</sup> テクノロジーに対応したCPUが搭載されているモデルでは、電源の種類やCPUの動作負荷によって、 動作性能を切り替えることができます。

Intel SpeedStep<sup>®</sup> テクノロジーへの対応については、電子マニュアルビューアでお使いの機種の「タイプ別仕様詳細」 をご覧ください。

http://121ware.com/e-manual/m/nx/index.htm



# バッテリ

#### [020500-28]

本機のバッテリ(二次電池)の使い方やバッテリリフレッシュ診断などについて説明しています。

Ø	バッテリ(二次電池)について	52
0	使用上の注意	53
Ø	バッテリの充電	54
Ø	バッテリの使い方と設定	55
D	バッテリ・リフレッシュ&診断ツール	57

# バッテリ(二次電池)について

[020501-28]

- 本機はリチウムイオン電池を内蔵しています。バッテリの交換については、121コンタクトセンターまたはビジネス
   PC修理受付センターにご相談ください。
- バッテリについてはJEITA(一般社団法人 電子情報技術産業協会)の「バッテリ関連Q&A集」(http:// home.jeita.or.jp/cgi-bin/page/detail.cgi?n=121&ca=14)もあわせてご覧ください。
- 本機に使用しているリチウムイオン電池は、リサイクル可能な貴重な資源です。



# 使用上の注意

[020502-28]

- 内蔵フラッシュメモリなどへの読み書き中にバッテリ残量がなくなり、電源が切れてしまうと、作成中のデータが失われたり、内蔵フラッシュメモリなどのデータが失われたり、壊れたりすることがあります。
- 充電を行う際にはできるだけ満充電するようにしてください。バッテリ残量が少ない場合などに少量の充放電を何度も繰り返して本機を使用すると、バッテリ残量に誤差が生じることがあります。
- バッテリ残量の表示精度を良くするには定期的にバッテリリフレッシュを実行してください。
- 満充電(バッテリを充電して電源ランプが消灯した状態)にしても使用できる時間が短くなった場合は、バッテリリ フレッシュを行ってください。

参照 バッテリリフレッシュについて 「バッテリ・リフレッシュ&診断ツール (P. 57)」

- 本機を長期間使用しない場合は、バッテリ残量を50%程度にして、涼しいところに保管しておくとバッテリの寿命を 長くすることができます。
- バッテリだけで本機を長時間使用する場合は、スリープ状態や休止状態を利用したり、本機の省電力機能を使用して ください。



バッテリは、自然放電しています。本機を長期間使用しない場合でも、2~3か月に一度は充電することをおすすめします。



[020504-28]

#### チェック

購入直後や長時間放置したバッテリでは、バッテリ駆動ができないことや動作時間が短くなること、バッテ リ残量が正しく表示されないことなどがあります。必ず満充電してから使用してください。

# バッテリの充電のしかた

本機にACアダプタを取り付け、ACコンセントに接続すると、自動的にバッテリの充電が始まります。 本機の電源を入れて使用していても充電されます。

# / メモ

充電できる電池容量は、周囲の温度によって変わります。また、高温になると充電が中断されることがありますので、18~28℃での充電をおすすめします。

バッテリの充電時間については、電子マニュアルビューアでお使いの機種の「タイプ別仕様詳細」をご覧ください。

http://121ware.com/e-manual/m/nx/index.htm

# バッテリの使い方と設定

[020505-28]

# バッテリ残量の確認

バッテリ残量は次の方法で確認できます。

#### タスク バーの通知領域で確認する

タスクバーの通知領域の 🗋 または 🛄 をクリックすると、現在のバッテリ残量と電源プランが表示されます。

# バッテリ残量による動作の設定

バッテリ残量が一定の値以下になったときに通知したり、自動的にスリープ状態や休止状態になるように設定できます。



バッテリ残量による動作の設定を変更するには、次の手順で行います。

## 📕「コントロール パネル (P. 11)」を表示する

2 「システムとセキュリティ」をクリックし、「電源オプション」をクリック

3 設定を変更したい電源プランの「プラン設定の変更」をクリック

4 「詳細な電源設定の変更」をクリック

# **5** 「バッテリ」をダブルクリック

#### 6 「バッテリ」以下に表示される項目で設定を行う

設定可能な項目は次の通りです。

項目	説明
バッテリ切れの動作	バッテリ残量が「バッテリ切れのレベル」以下になったときに行う動作を設 定します。
低残量バッテリのレベル	バッテリ残量がここで設定した値以下になると、「低残量バッテリの動作」 を開始します。

バッテリ切れのレベル	バッテリ残量がここで設定した値以下になると、「バッテリ切れの動作」を 開始します。
低残量バッテリの通知	バッテリ残量が「低残量バッテリのレベル」 以下になったときに通知するか どうかを設定します。
低残量バッテリの動作	バッテリ残量が 「低残量バッテリのレベル」 以下になったときに行う動作を 設定します。
省電源移行バッテリ レベル	バッテリ残量がここで設定した値以下になると、Windowsが省電源モード で動作するようになります。

# 7 「OK」ボタンをクリック

以上で設定の変更は完了です。

# バッテリ駆動中にバッテリ残量が少なくなったときは

バッテリ駆動中にバッテリ残量が少なくなった場合は、状況に応じて次の操作を行ってください。

# ACコンセントから電源を供給できる場合

ACアダプタを接続して、ACコンセントから電源を供給してください。バッテリの充電が始まります。また、バッテリを 充電しながら本機を使用できます。

## ACコンセントが使えない場合

本機を休止状態にするか、使用中のアプリケーションを終了して本機の電源を切ってください。

バッテリ残量が少ない状態で、ACコンセントから電源を供給しないまま本機を使用していると、バッテリ残量に応じて 電源プランで設定されている動作が実行されます。

# バッテリ・リフレッシュ&診断ツール

[020507-28]

「バッテリ・リフレッシュ&診断ツール」を使用することで、バッテリのリフレッシュと性能診断、バッテリのリフレッシュと診断の自動実行ができます。

# ■ バッテリ・リフレッシュ&診断ツールの表示

バッテリ・リフレッシュ&診断ツールの表示は次の手順で行います。



バッテリ・リフレッシュ&診断ツールや診断結果については、バッテリ・リフレッシュ&診断ツールを表示し、「ヘル プ」ボタンをクリックすると表示されるヘルプをご覧ください。

# バッテリのリフレッシュと性能診断を実行する

バッテリのリフレッシュと性能診断は、次の手順で行います。

#### チェック

バッテリのリフレッシュと性能診断を行う場合には、本機にACアダプタを取り付け、ACコンセントに接続しておく必要があります。



#### 「開始」ボタンをクリック

確認画面が表示されます。

#### ▶ 内容を確認し、「はい」ボタンをクリック

バッテリのリフレッシュが開始されます。 バッテリのリフレッシュ終了後、性能診断が行われます。

#### 🎽 チェック

- バッテリのリフレッシュを中断する場合は、「中止」ボタンをクリックし、画面の指示に従ってください。
   また、バッテリのリフレッシュを中断した場合、性能診断は行われません。
- リフレッシュ中はスリープに入らない電源プランに変更されます。
- ●「バッテリ状態」に「劣化」と表示された場合、バッテリの交換をおすすめします。
- 「バッテリ状態」に「警告」と表示された場合、バッテリを交換してください。また、バッテリへの充電やバッテリのリフレッシュは、安全のため行えなくなります。
- バッテリの交換については、121コンタクトセンターまたはビジネスPC修理受付センターにご相談ください。

# バッテリのリフレッシュと性能診断を自動実行する

バッテリのリフレッシュと性能診断の自動実行は、次の手順で設定します。

#### チェック

バッテリのリフレッシュと性能診断を自動実行する場合には、設定した時間に本機が以下の状態であることが必要です。

- 本機にACアダプタを取り付け、ACコンセントに接続されている。
- 電源がシャットダウンされていない(起動中、スリープ状態、休止状態の場合は実行可能です)。
- 管理者(Administrator)権限を持たないユーザーで自動実行を設定した場合、設定したユーザーでサインインしている。
- 管理者(Administrator)権限を持ち、Windows パスワードを持たないユーザーで自動実行を設定した 場合、設定したユーザーでサインインしている。



「次回開始日時の設定」ボタンをクリック



必要に応じて以下の項目も設定してください。

#### 「Windows パスワード」

Windows のサインインパスワードを設定している場合は、この欄にパスワードを入力する

# / チェック

管理者(Administrator)権限を持たないユーザーで設定を行っている場合、「Windows パスワード」欄は表示されません。



以上でバッテリのリフレッシュと性能診断の自動実行の設定は完了です。

# バッテリの充電モードを設定する

バッテリの充電モードを設定できます。



<sup>「</sup>充電モードの設定」ボタンをクリック

#### 🖌 設定するモードを選択する

設定可能なモードは次のとおりです。

モード	説明
フル充電モード	100%まで充電する通常のモードです。
8割充電モード	充電を80%までにすることで、バッテリの劣化を抑えるモードです。
5割充電モード	50%まで充電します。

# ■ バッテリ・リフレッシュ&診断ツールのアンインストール

バッテリ・リフレッシュ&診断ツールのアンインストールは、次の手順で行います。



# アンインストールした「バッテリ・リフレッシュ&診断ツール」を再インストールする場合は、次の手順で行います。

アプリ画面 (P. 11)を開き、アプリの一覧で「ファイル名を指定して実行」をクリック



C: ¥DRV¥Nxsetup.exe

「バッテリ・リフレッシュ&診断ツール」を選択し、「インストール」ボタンをクリック

│「バッテリ・リフレッシュ&診断ツールファイル使用中」画面が表示された場合は、「NEC Battery Utility-Scheduler (Process Id: XXXX)」をクリックし、「継続」ボタンをクリッ ク



**5** 「インストールが完了しました。」画面が表示されたら、「閉じる」 ボタンをクリック

#### 再起動を促すメッセージが表示された場合は、「はい」ボタンをクリック

Windowsが自動的に再起動します。

# タッチパネル

#### [023000-28]

本機のタッチパネル機能について説明しています。

Ø	使用上の注意	63
D	タッチパネルでの操作方法	64
D	タッチパネルの設定	66
D	タッチパネルでの文字入力	68

# 使用上の注意

● 必要以上に強い力でタッチしないでください。故障の原因になります。

画面上に物を置くなど、長時間同じ位置に重量負荷をかけないようにしてください。画面がたわみ、故障の原因になります。

[023001-28]

- 汚れた指でタッチしないでください。画面に汚れが付着して見にくくなる可能性があります。
- タッチパネル面は強化ガラスでできています。万が一強化ガラスが割れた場合は指で触れたりせずに修理を依頼してください。
- タッチパネルの表面にフィルムなどを貼らないでください。また、汚れや水滴が付着した場合は柔らかい布で取り除いてください。タッチ操作が正常に行えなくなる可能性があります。
- ・ 指の状態(乾燥している、汗や水で濡れているなど)によっては、タッチ操作が正常に行えなくなる可能性があります。
- 他の電気機器から離してお使いください。そばに置いて使用していると、タッチパネルの動作が不安定になることがあります。
- ACアダプタは、他の電気機器と同じACコンセントに接続しないでください。他の電気機器からノイズを受けて、タッチパネルの動作が不安定になることがあります。
   やむなく同じコンセントに接続していて、他の電気機器にアース線がある場合は、必ずアース線を接続してください。

[023002-28]

本機のタッチパネルでの操作と対応するマウス操作について説明します。

メモ 操作をするときは指先で触れるようにし、また、2本の指で操作する場合は、1本目の指で画面に触れてから、 2本目の指の操作を行ってください。				
操作名	操作イメージ	説明	同じ動作をする マウス操作	
タップ	Les -	画面上の対象に指1本で軽く触れ、指を 離します。 アイコンや項目の選択や、ボタンを押す ときに使用します。	クリック	
長押し (プレス アンド ホールド)	L	指1本で画面上の対象に触れ続け、四角 が表示された後に指を離します。 右クリックメニューが表示されます。	右クリック	
ダブル タップ	No.	画面上の対象を指で2回連続でタップし ます。 ダブルクリックと同様に、フォルダを開 いたり、プログラムを実行するときに使 用します。	ダブル クリック	
ドラッグ	and the second s	画面上の対象に触れ、指を離さずに目的 の場所まで動かして指を離します。 アイコンの移動や範囲選択などで使用 します。	ドラッグ	
スライド (パン)	Le	指を画面上に軽くタッチした状態で動 かします。 画面に表示しきれない大きなページや 画像データを動かし、隠れていた部分を 表示することができます。	スクロール	

スワイプ (フリック)	Sus	画面に触れ、指を払うように動かしま す。 指を動かした方向に表示内容がスクロ ールさせたり、ページをめくることがで きます。 アプリケーションが対応している場合 のみ有効です。	_
ピンチ/ ストレッチ (ズーム)		ピンチによる縮小をする場合は、指1本 で画面に触れたまま、別のもう1本の指 で画面に触れ、2本の指先でつまむよう に動かします。 ストレッチによる拡大をする場合は、逆 に2本の指先を開くように動かします。 アプリケーションが対応している場合 のみ有効です。	【Ctrl】 + スクロールホイ ール
回転	S	指1本で画面に触れたまま、もう1本の指 で画面に触れ、最初に触れた指を中心に して円を描くように動かします。 アプリケーションが対応している場合 のみ有効です。	_

# タッチパネルの設定

[023004-28]

# 操作や表示などの設定

ダブルタップなどの操作に関する設定や、タッチパネル操作時の表示、画面の回転などについて設定できます。





以上で設定は完了です。

# タッチパネルでの文字入力

#### [023003-28]

キーボードを使用せず、タッチパネルで文字を入力する場合は、タッチキーボードを使用します。



# 液晶ディスプレイ

[021100-28]

本機の液晶ディスプレイの表示の調整や、表示に関する機能の設定などについて説明しています。

Ø	使用上の注意	70
0	画面表示の調整	71
0	画面の回転	72
0	表示できる解像度と表示色	74
Ø	ディスプレイストレッチ機能	75

# 使用上の注意

[021101-28]

- 液晶ディスプレイは非常に高精度な技術で作られていますが、色調のズレなど個体差が発生する場合があります。これは液晶ディスプレイの特性によるものであり、故障ではありません。
- OpenGLのアプリケーションを使用した場合、アプリケーションによっては、画面が表示されない、または画面の表示が乱れることがあります。
- Windowsの状態によっては、スクリーンセーバー動作時に液晶ディスプレイの電源がオフにならない場合があります。
- 各種ベンチマークが正常に実行できない場合があります。
- 画面回転時にスリープ状態や休止状態にしたり、再起動や電源を切るなどの操作を行わないでください。
- 動画の再生中は、画面を回転させないでください。
- 動画の再生中は、休止状態やスリープ状態にしないでください。
- 解像度、表示色、または画面の出力先の変更を行う場合は、動画や音楽を再生するアプリケーションを表示したまま 行わないでください。
- 動画を再生するアプリケーションによっては、画質が低下する場合があります。

[021102-28]

# 輝度を調整する

「Windows モビリティ センター」で調整する

「Windows モビリティ センター」で輝度を調整できます。輝度は0から100の数値で調整することができます。 輝度の調整は次の手順で行います。



2 「ハードウェアとサウンド」→「Windows モビリティ センター」をクリック

3 「ディスプレイの明るさ」欄のつまみで調整する



[021105-28]

本機の向きを感知して画面の表示方向を切り替える自動回転機能により、自動で画面が回転します。



# 自動回転機能を一時的に停止(ロック)する

自動回転機能を一時的に停止(ロック)することができます。



- ●自動回転機能を一時的に停止する
- 1 チャーム バーを表示し、「設定」をクリック



# 3 □ をクリック

自動画面回転機能が一時的に停止します。

#### ●自動回転機能の一時停止を解除する






自動画面回転機能が動作します。

[021103-28]

#### チェック

設定により、次の表に記載されていない解像度を選択することができる場合がありますが、動作を保証する ものではありません。必ず記載されている解像度で使用してください。

解像度 (ドット)	表示色	本機の液晶ディスプレイのみに表示
1,024×768	1,677万色 <sup>※1</sup>	拡大表示(ディスプレイストレッチ機能で、実サイズ表示との切り替え可能 <sup>※2</sup> )
1,280×768	1,677万色 <sup>※1</sup>	拡大表示(ディスプレイストレッチ機能で、実サイズ表示との切り替え可能 <sup>※2</sup> )
1,280×800	1,677万色 <sup>※1</sup>	拡大表示(ディスプレイストレッチ機能で、実サイズ表示との切り替え可能 <sup>※2</sup> )
1,280×1,024	1,677万色 <sup>※1</sup>	拡大表示(ディスプレイストレッチ機能で、実サイズ表示との切り替え可能 <sup>※2</sup> )
1,440×900	1,677万色 <sup>※1</sup>	拡大表示(ディスプレイストレッチ機能で、実サイズ表示との切り替え可能 <sup>※2</sup> )
1,680×1,050	1,677万色 <sup>※1</sup>	拡大表示(ディスプレイストレッチ機能で、実サイズ表示との切り替え可能 <sup>※2</sup> )
1,920×1,080	1,677万色 <sup>※1</sup>	拡大表示(ディスプレイストレッチ機能で、実サイズ表示との切り替え可能 <sup>※2</sup> )
1,920×1,200	1,677万色 <sup>※1</sup>	フルスクリーン表示可能

本機の液晶ディスプレイは、標準で次の解像度と表示色を表示できます。

※1 本機の液晶ディスプレイでは、グラフィックアクセラレータのディザリング機能により実現します。

※2 拡大表示では文字や線などの太さが不均一になることがあります。実サイズ表示では画面中央に実サイズで表示 され、まわりは黒く表示されます。



# ディスプレイストレッチ機能

[021104-28]

ディスプレイストレッチ機能とは、液晶ディスプレイの解像度よりもWindowsの解像度設定が低い場合に、液晶ディス プレイに画面イメージを拡大して表示する機能です。 ディスプレイストレッチ機能を使う場合は次の手順で行います。



12 「OK」ボタンをクリック

設定が有効になり、ディスプレイストレッチ機能が使用できます。

# 外部ディスプレイ

[021200-28]

外部ディスプレイで表示可能な解像度や表示色、画面の表示先の切り替えなどについて説明しています。

Ø	使用上の注意	78
>	外部ディスプレイ接続時の解像度と表示色	79
>	microHDMIコネクタ	81
0	外部ディスプレイ接続時の表示機能	83
0	表示先、表示機能の設定	84
D	ディスプレイに合わせた設定	86

## 使用上の注意

[021201-28]

- 本機の電源が入っている状態、スリープ状態、および休止状態のときは、外部ディスプレイコネクタへのディスプレ イ用ケーブルの取り付け、取り外しを行わないでください。
- 動画の再生中は、休止状態やスリープ状態にしないでください。
- 解像度、または画面の出力先の変更を行う場合は、動画や音楽を再生するアプリケーションを表示したまま行わない でください。
- 本機の液晶ディスプレイと外部ディスプレイの同時表示を行っている場合、オーバーレイを使用して再生する動画は、プライマリ側のディスプレイにのみ表示されます。
- デュアルディスプレイ機能使用時に動画を再生し、表示が乱れた場合、デュアルディスプレイ機能を使用せずに本機の液晶ディスプレイまたは外部ディスプレイのみで動画の再生をしてください。
- 外部ディスプレイに表示している状態で、本機の液晶ディスプレイを近づけると、画面がちらつくことがありますが、故障ではありません。

### microHDMIコネクタ使用時の注意

- すべてのHDMI規格に対応した外部ディスプレイやテレビでの動作確認はしておりません。そのため、HDMI規格に対応した外部ディスプレイやテレビによっては正しく表示されない場合があります。
- HDMIケーブルは、別途市販のものをお買い求めください。
- 本機の電源が入っている状態、スリープ状態、および休止状態のときは、microHDMIコネクタへのHDMIケーブルの 取り付け、取り外しを行わないでください。
- 著作権保護されたコンテンツなどは出力されない場合があります。
- HDMIディスプレイ接続時、リフレッシュレートが30Hz(インターレース)に設定されていると、本機の操作中にちらつく場合があります。その場合はリフレッシュレートを60Hz(プログレッシブ)に変更してください。
- 使用環境によっては、60Hz(プログレッシブ)に変更するか解像度を低くしないと描画性能が上がらない場合があります。
- HDMIディスプレイのタイプによっては、解像度を変更しないと、60Hz(プログレッシブ)に変更できない場合があります。

# 外部ディスプレイ接続時の解像度と表示色

[021202-28]

## 🖌 チェック

- お使いになる外部ディスプレイによっては、次の表に記載されている走査周波数や解像度に対応していない場合があります。外部ディスプレイをご使用の際は、外部ディスプレイのマニュアルで、対応している 走査周波数や解像度を確認してください。
- 設定により、マニュアルに記載されていない解像度や周波数を選択できる場合がありますが、動作を保証 するものではありません。必ずマニュアルに記載されている解像度や周波数で使用してください。
- 外部ディスプレイによっては、特定の解像度やリフレッシュレートに設定できないことがあります。

外部ディスプレイでは、次の解像度と表示色を表示できます。

## microHDMIコネクタ使用時の解像度と表示色

解像度 (ドット)	表示色	映像信号 形式	HDMI規格に対応した外部 ディスプレイやテレビのみ に表示 <sup>※3 ※4 ※5 ※6</sup>	本機の液晶ディスプレイとHDMI規格 に対応した外部ディスプレイやテレビ での同時表示 <sup>※1 ※3</sup>
1,024×768	1,677万色	1080i 1080p	拡大表示 (ディスプレイストレッチ機 能で、実サイズ表示との切り 替えが可能 <sup>※7</sup> )	拡大表示 (ディスプレイストレッチ機能で、実サ イズ表示との切り替えが可能 <sup>※7</sup> )
1,280×1,024	1,677万色		拡大表示 (ディスプレイストレッチ機 能で、実サイズ表示との切り 替えが可能 <sup>※7</sup> )	拡大表示 (ディスプレイストレッチ機能で、実サ イズ表示との切り替えが可能 <sup>※7</sup> )
1,920×1,080	1,677万色		フルスクリーン表示可能	拡大表示 (ディスプレイストレッチ機能で、実サ イズ表示との切り替え可能 <sup>※7</sup> )

※1 別売の外部ディスプレイやテレビ未接続時は、本機の液晶ディスプレイのみに表示されます。

※3 すべてのHDMI規格に対応した外部ディスプレイやテレビでの動作確認はしておりません。 したがって、HDMI規格に対応した外部ディスプレイやテレビによっては正しく表示されない場合があります。

- ※4 別売の外部ディスプレイやテレビによっては、選択できない解像度もあります。
- ※5 メニューには、59Hzと60Hzの2つのリフレッシュレートが表示されますが、どちらを選択しても実際のリフレッシュレートは同じです。

また、ご使用のシステム環境によっては、59Hzまたは60Hzに固定される場合があります。

※6 「インテル<sup>®</sup> HD グラフィックス・コントロール・パネル」ではリフレッシュレートの表記に●●p ヘルツ/●●i ヘルツと表記されます。

●●p ヘルツ時はプログレッシブ表示、●●i ヘルツ時はインターレース表示となります。

※7 実サイズ表示では画面中央に実サイズで表示され、まわりは黒く表示されます。

## microHDMIコネクタ

[021204-28]

0	microHDMIコネクタへの接続	81
٥	microHDMIコネクタ使用時の音声出力について	81

## microHDMIコネクタへの接続



本機と接続する外部ディスプレイやテレビの電源を切る

2 HDMIケーブルで、microHDMIコネクタとHDMI規格に対応した外部ディスプレイやテレビ などを接続する

● 参照

**microHDMIコネクタの位置について** 「各部の名称」の「各部の名称と説明 (P. 30)」



詳しくは外部ディスプレイやテレビのマニュアルをご覧ください。

以上で外部ディスプレイの接続は完了です。

## microHDMIコネクタ使用時の音声出力について

microHDMIコネクタに映像を出力すると、接続したHDMI機器が音声出力に対応している場合には音声を出力することができます。

自動で切り換わる場合もありますが、自動的に音声が切り替わらない場合は、次の手順で設定を行ってください。

サウンドデバイスを使用しているすべてのソフトを終了する

### **2** 「コントロール パネル (P. 11)」を表示する





### 「サウンド」をクリック

「サウンド」が表示されます。

### 5 「再生」 タブをクリック

## 6 「Intel SST Audio Device (WDM)」を選択して、「既定値に設定」ボタンをクリック

### 🥕 チェック

接続したHDMI機器によっては、「Intel SST Audio Device (WDM)」が付加された複数のデバイス が表示される場合があります。手順7の設定後も本機から音声が出力されてしまうときは、別の 「Intel SST Audio Device (WDM)」が付加されたデバイスを選択してください。

## 7 「OK」ボタンをクリック

音声がHDMI経由で出力されるようになります。



### チェック

microHDMIコネクタに映像を出力しているときに音声が出力されなくなった場合は、本機を再起動すると改善されることがあります。

# 外部ディスプレイ接続時の表示機能

[021205-28]

外部ディスプレイを接続して使用する場合、本機の液晶ディスプレイ、または接続した外部ディスプレイのみに表示す る他、次の表示機能が使用できます。

## デュアルディスプレイ

本機の液晶ディスプレイと外部ディスプレイを使用して、ひとつの画面として表示できる機能です。液晶ディスプレイと外部ディスプレイを続き画面として利用できるので、表示できる範囲が広くなります。

## クローンモード

本機の液晶ディスプレイと外部ディスプレイで同時表示を行います。

表示される内容は同じものですが、選択した解像度によっては本機の液晶ディスプレイと外部ディスプレイが異なる表示状態になる場合があります。



#### チェック

接続している外部ディスプレイやプロジェクタによっては、これらの機能の選択時に、画面の解像度が変更 される場合があります。その場合は、解像度を設定しなおしてください。



表示先や表示機能の設定について 「表示先、表示機能の設定 (P. 84)」

[021206-28]

外部ディスプレイなどを接続した場合、次の方法で表示先、表示機能の設定ができます。



チェック

動画再生のソフトウェアを表示中は、設定の変更を行わないでください。設定の変更を行った場合は、動画 再生のソフトウェアを再起動してください。

## 「インテル<sup>®</sup> HD グラフィックス・コントロール・パネル」で設定する



「拡張デスクトップ」から「クローン・ディスプレイ」へ、または「クローン・ディスプレイ」から「拡張」へ、設定を直接変更できない場合があります。
 その場合は、一度「シングル・ディスプレイ」に変更してから、「拡張デスクトップ」または「クローン・ディスプレイ」への変更を行ってください。

● デュアルディスプレイ機能は、2つの画面の表示方向が「横(0度)」の場合のみ使用可能です。

● デュアルディスプレイ機能使用時、本機の操作にはUSBマウスが必要です。

デュアルディスプレイ機能を使用中は、プライマリディスプレイとセカンダリディスプレイの交換はできません。一度、本機の液晶ディスプレイのみの表示などに設定を変更してから、プライマリディスプレイとセカンダリディスプレイを設定しなおしてください。

### 1 「コントロール パネル (P. 11)」を表示する

- 2 「デスクトップのカスタマイズ」の「画面の解像度の調整」をクリック
- 3 「詳細設定」をクリック
- 4 「インテル(R) HD グラフィックス・コントロール・パネル」タブをクリックし、「グラフィックス・プロパティー」ボタンをクリック
- 5 「ディスプレイ」をクリック
- 6 左上の「ディスプレイ」をクリックし、表示されたメニューから「マルチ・ディスプレイ」を クリック



選択できる表示先、表示機能の設定は次の通りです。

項目

設定される表示先、表示機能

シングル・ディスプレイ	「アクティブ・ディスプレイの選択」 で選択した1つのディスプレイのみに 表示
クローン・ディスプレイ	クローンモード
拡張デスクトップ	デュアルディスプレイ

### 8 「アクティブ・ディスプレイの選択」欄で、使用するディスプレイを選択する

一覧には「内蔵ディスプレイ」「PCモニター」などが表示されます。

### / メモ

- 「シングル・ディスプレイ」を選択した場合、「アクティブ・ディスプレイの選択」欄には、1つのみディスプレイを設定できる欄が表示されます。
- 「クローン・ディスプレイ」「拡張」を選択した場合は、「アクティブ・ディスプレイの選択」欄に、複数のディスプレイを設定できる欄が表示されます。
- 「拡張デスクトップ」を選択した場合は、「ディスプレイの配置」でディスプレイアイコンをド ラッグして、位置を調整することが可能です。

### 9 「適用」ボタンをクリック

設定の保存を確認するメッセージが表示されます。



111 「インテル<sup>®</sup> HD グラフィックス・コントロール・パネル」を閉じる



以上で表示先、表示機能の設定は完了です。

# ディスプレイに合わせた設定

[021208-28]

外部ディスプレイ使用時に、表示が適切でない場合やプラグ&プレイに対応していないディスプレイを使用しているときは、次の操作を行ってください。

### チェック

プラグ&プレイに対応したディスプレイを使用しても、ディスプレイの情報が反映されない場合があります。 その場合も、次の操作を行ってください。

## お使いのディスプレイにドライバが用意されている場合

ディスプレイのマニュアルをご覧になり、ドライバのインストールを行ってください。

### お使いのディスプレイにドライバが用意されていない場合

次の手順で設定を行ってください。



🎾 「デスクトップのカスタマイズ」の「画面の解像度の調整」をクリック

3 外部ディスプレイのモニタアイコンをクリックし、「詳細設定」をクリック

- 4 「モニター」タブをクリックし、「プロパティ」ボタンをクリック
- **5** 「ドライバー」タブをクリックし、「ドライバーの更新」ボタンをクリック

「ドライバー ソフトウェアの更新」が表示されます。



#### 72 「コンピューター上のデバイス ドライバーの一覧から選択します」をクリック

8 「互換性のあるハードウェアを表示」のチェックを外す

#### 9 「製造元」と「モデル」を選択し、「次へ」 ボタンをクリック

ー覧に、接続したディスプレイのモデルが表示されない場合は、「製造元」欄で「(標準モニターの種類)」を選択し、「モデル」欄で接続したディスプレイに対応した解像度を選択してください。



以上でディスプレイの設定は完了です。

# Webカメラ

~怟UVVEDカメノに Jい C 読明し C います。
-----------------------------

۵ ۱	ebカメラについて	Э
-----	-----------	---

# Webカメラについて

[023602-28]

本機のWebカメラでは、動画・静止画の撮影や、Windowsの「カメラ」アプリとの連携を行えます。



## 使用上の注意

本機の画面回転機能で画面の表示方向を切り替えた場合、ご利用になるWebカメラ用ソフトウェアによっては、表示されるWebカメラの映像が正常な方向に回転しない場合があります。

そのような場合には、本体前面のWindowsボタンが画面の下側に見える状態に戻してご使用ください。

# 内蔵フラッシュメモリ

[021	400	-281
[021	400	-20]

本機の内蔵フラッシュメモリの使用上の注意について説明しています。	
更用上の注意....................................	91



[021401-28]

内蔵フラッシュメモリは非常に精密に作られています。次の点に注意して使用してください。

- 内蔵フラッシュメモリのデータを破損させる外的な要因には次のようなものがあります。
  - 高熱
  - 落雷
- 内蔵フラッシュメモリが故障すると、記録されているデータが使用できなくなる場合があります。特に、お客様が作成したデータは再セットアップしても元には戻りません。定期的にバックアップをとることをおすすめします。
- 内蔵フラッシュメモリの領域の作成や削除、フォーマットは「コンピューターの管理」の「ディスクの管理」から行います。



#### ドライブ構成の変更、および「ディスクの管理」の表示について

「トラブル解決Q&A」の「内蔵フラッシュメモリ」-「複数のパーティションを利用したい (P. 293)」

- 本機の内蔵フラッシュメモリには、「ディスクの管理」でドライブ文字が割り当てられていない領域が表示されます。
  この領域には、システム復旧時に必要なデータなどが格納されています。
  この領域にあるデータは削除しないでください。
- 本機は64GBの内蔵フラッシュメモリを搭載しています。大量の写真データや動画などの非常に大きな容量のファイルの保存先には、USBメモリーやmicroSDカードを指定することをおすすめします。
  内蔵フラッシュメモリの空き容量が少なくなると、動作の不具合などが起きる可能性があります。

# microSDメモリーカードスロット

[022700-28]

microSDメモリーカードスロットの使用上の注意や使い方などについて説明しています。

δ	使用上の注意	93
0	セットのしかた/取り出し方	95



[022701-28]

- Windows上でmicroSDメモリーカードのフォーマットやディスクデフラグを行わないでください。各メモリーカー ド対応機器との互換性や性能などで問題が生じる場合があります。
- 静電気や電気的ノイズの影響を受ける場所ではmicroSDメモリーカードを使わないでください。
- microSDメモリーカードの取り扱いについては、それぞれのmicroSDメモリーカード製品に添付のマニュアルや取扱 説明などの指示に従ってください。
- 本機やmicroSDメモリーカードの不具合により、音楽データの録音ができなかったり、データの破損、消去が起きた 場合、データの内容の補償はいたしかねます。
- お客様が画像、音楽、データなどを記録(録画・録音などを含む)したものは、個人として楽しむなどのほかは、著 作権法上、権利者に無断で使用できません。
- 大切なファイルはコピーして、バックアップを取ることをおすすめします。
- 本機の内蔵フラッシュメモリ以外からmicroSDメモリーカードにデータを保存する場合は、一度、本機の内蔵フラッシュメモリにデータを保存し、そこからmicroSDメモリーカードにデータを保存してください。
- データの保存中にスリープ/休止状態にしないでください。メモリーカード内のデータが破損したり誤動作の原因になります。
- 本機がスリープ/休止状態にあるときは、メモリーカードを抜き挿ししないでください。また、スリープ/休止状態から復帰する際は、Windowsのサインイン画面またはデスクトップが表示されるまでメモリーカードを抜き挿ししないでください。メモリーカード内のデータが破損したり誤動作の原因になる場合があります。
- すべてのmicroSDメモリーカードの動作を保証するものではありません。
- さまざまな規格のメディアがありますので、本機のmicroSDメモリーカードスロットで使えるメディアかどうかや、 メディアの使用方法をお確かめになり、お使いください。
- メモリーカードの端子面が汚れていると、メモリーカードを認識しなかったり、データの読み込み、書き出しができないことがあります。端子面が汚れた場合は、メモリーカードに添付のマニュアルをご覧になり、処置してください。
- メモリーカードにデータを保存中、または読み込み中に周辺機器を接続しないでください。

### microSDメモリーカードを使用するときの注意

- microSDメモリーカードは、標準フォーマットとして、それぞれ「microSDメモリーカード」規格、「microSDHCメ モリーカード」規格、「microSDXCメモリーカード」規格に準拠したフォーマットで出荷されており、すぐにお使い になれます。フォーマットが必要な場合は、デジタルカメラなどのmicroSDメモリーカード対応機器か、SD規格対 応フォーマット機能を搭載したアプリなどでフォーマットを行ってください。デジタルカメラなどでのフォーマッ ト方法については、ご使用の機器などに添付のマニュアルをご覧ください。
- 本機では、2Gバイトまでの「microSDメモリーカード」、32Gバイトまでの「microSDHCメモリーカード」および 128Gバイトまでの「microSDXCメモリーカード」で動作確認を行っています。2Gバイトを超える容量の「microSD メモリーカード」、32Gバイトを超える容量の「microSDHCメモリーカード」および128Gバイトを超える容量の 「microSDXCメモリーカード」での動作は保証しておりません。
- 本機では、「マルチメディアカード(MMC)」には対応していません。
- 本機は、SDIOには対応していません。
- 裏面に通電性(電気を通す性質)がある金属が使用されているmicroSDメモリーカードや変換アダプタは使用しないでください。本機内部のコネクタと接触し本機やメモリーカードの故障の原因になる場合がありますので、ご注意ください。
- 高速転送規格「UHS-Ⅰ」はサポートしておりません。

## microSDメモリーカードスロットを制限する

本機では、BIOSセットアップユーティリティのI/O制限で、microSDメモリーカードスロットの有効/無効を設定して、 使用を制限することができます。



# セットのしかた/取り出し方

[022702-28]





▼表示される「×××××の取り出し」から、取り外す周辺機器をクリック

安全に取り外しができるという内容のメッセージが表示されます。 表示される「×××××の取り出し」に取り外す周辺機器がない場合は手順3に進んでください

### microSDメモリーカードを押す



## 4 microSDメモリーカードを水平に引き抜く



### [021700-28]

本機の音量の調節について説明しています。

Ø	音量の調節	98
_		_



[021702-28]

音量ミキサーを使う

Windowsの「音量ミキサー」で音量を調節することができます。

🛛 タスク バーの通知領域の 🚺 (音量)をクリック



「音量ミキサー」が表示されます。

3 調節したいデバイスやアプリケーションのスライドで音量を調節する

参照 音量ミキサーについて Windowsのヘルプ

### 音量を上げる/下げるボタンで調節する

音量を上げる(+)ボタンを押すと音量を大きく、音量を下げる(-)ボタンを押すと音量を小さく調節することがで きます。

## 録音音量の調節

本機で録音音量を調節する場合は次の手順で行ってください。

1

タスク バーの通知領域の 🚺 (音量)を右クリックし、表示されたメニューから「録音デバイ ス」をクリック

「サウンド」が表示されます。 ヘッドフォンマイクなどの録音機器を使用する場合は、接続してください。





### チェック

- 使用する録音デバイスが表示されていない場合は「次のオーディオ録音デバイスがインストール されています」の枠内を右クリックし、「無効なデバイスの表示」にチェックを入れ、表示され たデバイスを有効にしてください。
- 録音デバイスが複数ある場合は、使用するデバイスをクリックし、「既定値に設定」ボタンをク リックしてください。

## 3 「レベル」タブをクリックし、表示される画面で録音音量を調節する



## 5 「OK」ボタンをクリック

#### チェック

「マイクのプロパティ」の「聴く」タブで「このデバイスを聴く」にチェックを入れないでください。チェックを入れると、常時ハウリングが発生します。

# 無線LAN機能

### [021900-28]

本機の無線LAN機能の概要について説明しています。

D	概要	101
Ø	本機を安全にネットワークに接続するために	103
Ø	無線LAN製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意	105
Ø	使用上の注意	107
Ø	無線LAN機能のオン/オフ	109
Ø	無線LANの設定と接続	111
٥	無線LANに関する用語一覧	117

[021901-28]

## 無線LAN機能でできること

無線LAN機能を使用することで、次のようなことができます。

#### 無線LAN対応周辺機器との無線接続

本機と無線LANに対応した別売の周辺機器を使用すると、ケーブルで接続せずにLANを利用できます。例えば、無線LAN に対応したルータやターミナルアダプタなどを利用してインターネットに接続できます。

### 他の無線LAN対応コンピュータとの無線通信

本機と無線LANに対応した他のコンピュータとの間で、ケーブル接続やメモリーカードなどの媒体を使用せずに、ファイルのコピーなどが行えます。



チェック

- 無線LAN機能は、周囲にあるIEEE802.11b(2.4GHz)、IEEE802.11g(2.4GHz)、およびIEEE802.11n (2.4GHz)に対応した無線LAN機器を検出し、このうち1台を選択して接続できます。
- 40MHzの帯域幅を利用した無線LAN通信を行うには、接続先の無線LAN機器もそれらの帯域幅に対応している必要があります。
- IEEE802.11n(2.4GHz)規格による無線通信を行う際は、暗号化方式をAESに設定してください。それ 以外の方式に設定した場合、これらの規格が利用できません。
- WPA エンタープライズ、WPA2 エンタープライズまたは認証機能(IEEE802.1X)を使用した接続を 行う場合は、各項目の設定内容をネットワークの管理者にお問い合わせください。
- IEEE802.11a(5GHz)および IEEE802.11n(5GHz)には対応していません。

### 無線LAN機能使用上の注意

- 通信速度・通信距離は、無線LAN対応機器や電波環境・障害物・設置環境などの周囲条件によって異なります。
- 電波の性質上、通信距離が離れるに従って通信速度が低下する傾向があります。より快適にお使いいただくために、
  無線LAN対応機器同士は近い距離で使用することをおすすめします。
- 2.4GHz周波数帯を利用する機器(電子レンジなど)を同時に使用した場合、2.4GHz無線LAN対応機器の通信速度、 通信距離が低下する場合があります。2.4GHz無線LAN対応機器と2.4GHz周波数帯を利用する機器(電子レンジなど)は離して使用することをおすすめします。
- Bluetooth機能と無線LAN機能を同時に使用した場合、それぞれの通信速度や通信距離が低下する場合があります。
- 2.4GHz無線LAN対応機器とBluetooth機器など、同じ周波数帯を利用する機器を同時に使用した場合、それぞれの機器の通信速度や通信距離が低下する場合があります。同じ周波数帯を利用する機器はいずれかをオフにするか、離して使用することをおすすめします。
- ネットワークへの接続には、別売の無線LANアクセスポイントなどが必要です。

- 医療機関で使用する場合には、医療機関側が本製品の使用を禁止した区域では、本製品の電源を切るか無線LAN機能 をオフにしてください。また、医療機関側が本製品の使用を認めた区域でも、近くで医療機器が使用されている場合 には、本製品の電源を切るか無線LAN機能をオフにしてください。
- スリープ状態または休止状態では、ネットワーク機能がいったん停止しますので、ファイルコピーなどの通信動作が 終了してからスリープ状態または休止状態にしてください。また、使用するアプリケーションによっては、スリープ 状態または休止状態から復帰した際にデータが失われることがあります。ネットワークを使用するアプリケーショ ンを使う場合には、あらかじめお使いのアプリケーションについてシステム管理者に確認の上、スリープ状態または 休止状態を使用してください。



**無線LAN機能のオン/オフについて** 「無線LAN機能のオン/オフ (P. 109)」

## 無線LAN対応製品との接続

### 無線LAN対応製品

本製品と接続できる無線LAN対応製品には、無線LAN内蔵コンピュータ、無線LANアクセスポイント、無線LAN周辺機器 などがあります。

無線LAN機器同士の接続互換性については、業界団体Wi-Fi Alliance による「Wi-Fi<sup>®</sup>」認定を取得している、同じ規格の製品をご購入されることをおすすめします。

## 本機を安全にネットワークに接続するために

[021801-28]

コンピュータウイルスやセキュリティ上の脅威を避けるためには、お客様自身が本機のセキュリティを意識し、常に最 新のセキュリティ環境に更新する必要があります。

本機のLAN機能や無線LAN機能を使用して、安全にネットワークに接続するために、次の対策を行うことを強くおすすめします。

#### チェック

稼働中のネットワークに接続する場合は、接続先のネットワークの管理者の指示に従って接続を行ってくだ さい。



Windowsのセキュリティ機能(アクション センター)では、ファイアウォールの設定、自動更新、マルウェ ア対策ソフトウェアの設定、インターネットセキュリティの設定、ユーザーアカウント制御の設定などの、 コンピュータ上のセキュリティに関する重要事項の状態をチェックすることができます。詳しくは Windowsのヘルプをご覧ください。

## セキュリティ対策アプリケーションの利用

コンピュータウイルスから本機を守るために、セキュリティ対策アプリケーションをインストールすることをおすすめ します。

本機を利用する環境で、使用するセキュリティ対策アプリケーションが定められている場合は、そのアプリケーション を使用してください。

また、本機にはウイルスを検査・駆除するアプリケーションとしてマカフィー リブセーフが添付されています。

🔎 参照

#### マカフィー リブセーフについて

「便利な機能とアプリケーション」の「マカフィー リブセーフ (P. 204)」

## ファイアウォールの利用

コンピュータウイルスによっては、ネットワークに接続しただけで感染してしまう例も確認されています。このような コンピュータウイルスから本機を守るためにファイアウォール(パーソナルファイアウォール)を利用することをおす すめします。

本機を利用する環境で、ファイアウォールの利用についての規則などがある場合は、そちらの規則に従ってください。 また、本機にインストールされているOSでは、標準で「Windows ファイアウォール」機能が有効になっています。 「Windows ファイアウォール」について、詳しくはWindowsのヘルプをご覧ください。

## Windows<sup>®</sup> Update、またはMicrosoft<sup>®</sup> Update

最新かつ重要な更新プログラムが提供されています。

Windowsを最新の状態に保つため、ネットワークに接続後、定期的にWindows<sup>®</sup> Update、またはMicrosoft<sup>®</sup> Updateを実施してください。



- PCの安定動作およびセキュリティ向上のため、Windows<sup>®</sup> Update、またはMicrosoft<sup>®</sup> Updateを可能 な限りOSのセットアップ直後に実施してください。アップデートの前にInternet Explorerのダウングレ ードなど、必要な作業項目がある場合は、各手順に従って対応してください。
- 本機には更新プログラムがインストールされています。更新プログラムをアンインストールすると、修正されていた問題が発生する可能性がありますので、更新プログラムのアンインストールは行わないでください。

# 無線LAN製品ご使用時におけるセキュリティに関するご 注意

[021902-28]

無線LANでは、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してコンピュータ等と無線LANアクセスポイント間で情報 のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。 その反面、電波はある範囲内であれば障害物(壁等)を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を 行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

#### ● 通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者によって、電波を故意に傍受され、

- IDやパスワードまたはクレジットカード番号等の個人情報
- メールの内容

等の通信内容を盗み見られる可能性があります。

#### 不正に侵入される

悪意ある第三者によって、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスされ、

- 個人情報や機密情報を取り出す(情報漏えい)
- 特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す(なりすまし)
- 傍受した通信内容を書き換えて発信する(改ざん)
- コンピュータウイルスなどを流しデータやシステムを破壊する(破壊)

などの行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線LANカードや無線LANアクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線LAN製品のセキュリティに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。

セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を十分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリ ティに関する設定を行い、製品を使用することをおすすめします。

なお、無線LANの仕様上、特殊な方法によりセキュリティ設定が破られることもあり得ますので、ご理解の上、ご使用ください。

セキュリティ対策を施さず、あるいは、無線LANの仕様上やむを得ない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合、当社は、これによって生じた損害に対する責任を負いかねます。

### 本機で設定できるセキュリティ

### 盗聴(傍受)を防ぐ

WEP機能を使用して暗号キーを設定すると、同じ暗号キーを使用している通信機器間の無線LAN通信データを暗号化で きるので、通信の盗聴や、関係のないコンピュータや機器からの接続を防ぐことができます。WEP機能には64bitWEP対 応、128bitWEP対応、152bitWEP対応のものがあり、本機の無線LAN機能は、64bitWEPと128bitWEPに対応しています。 ただし、暗号キーを設定していても、暗号キー自体を第三者に知られたり、暗号解読技術によって暗号を解読されたり する可能性があるため、設定した暗号キーは定期的に変更することをおすすめします。



#### チェック

WEP機能を利用するには、接続する無線LAN対応機器もWEP機能に対応している必要があります。

## 不正アクセスを防ぐ

- 無線LANアクセスポイントに任意のネットワーク名(SSID)を設定することで、同じSSIDを設定していない通信機器からの接続を回避できます。ただし、同じSSIDを設定していない機器でも、そのネットワークがどんなSSIDを使用しているかは検出できてしまうため、SSIDを設定しただけではセキュリティを保てません。これを回避するには、無線LANアクセスポイント側でSSIDを通知しないようにSSIDの隠ぺいの設定をする必要があります。
- 接続するコンピュータなどのMACアドレス(ネットワークカードが持っている固有の番号)を無線LANアクセスポイントに登録することで、登録した機器以外は無線LANアクセスポイントに接続できなくなります(MACアドレスフィルタリング)。

## より高度なセキュリティ設定を行う

Wi-Fi Allianceが提唱するWPA (Wi-Fi Protected Access) やWPA2機能を利用します。IEEE802.1X/EAP (Extensible Authentication Protocol) 規格によるユーザー認証、WEP機能に比べて大幅に暗号解読が困難とされる暗号化方式TKIP (Temporal Key Integrity Protocol) やAES (Advanced Encryption Standard) を使用することで、より高度なセキュリティ設定が行えます。



### チェック

WPA機能を利用するには、接続する無線LAN対応機器とネットワーク環境がWPA機能をサポートしている必要があります。WPA2機能を利用するには、接続する無線LAN対応機器とネットワーク環境がWPA2機能をサポートしている必要があります。

# 使用上の注意

[021903-28]

- 本製品には、2.4GHz帯高度化小電力データ通信システムが内蔵されています。本製品は、2.4GHz全帯域(2.4GHz ~2.4835GHz)を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域(2.427GHz~2.47075GHz)が回避可能です。
   変調方式としてDS-SS方式とOFDM方式を採用しており、与干渉距離は40mです。
- 本製品は、日本国における電波法施行規則第6条第4項第4号「小電力データ通信システムの無線局」を満足した無線 設備であり、日本国における端末設備等規則第36条「電波を使用する自営電気通信端末設備」を満足した端末設備で す。

分解や改造などを行っての運用は違法であり、処罰の対象になりますので絶対に行わないでください。 また、本製品は日本国以外ではご使用になれません。

- 本製品の電波出力は、一般社団法人電波産業会が策定した「電波防護標準規格(RCR STD-38)」に基づく基準値を 下回っています。
- 本製品の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。
- 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに電波の発射を停止してください。
- 自動ドアや火災報知機など、自動制御機器の周辺では、本製品は使用しないでください。自動制御機器の電子回路に 影響を与え、誤動作の原因になる場合があります。
- 一般の電話機やテレビ、ラジオ、その他の無線を使用する機器などをお使いになっている近くで本製品を使用する と、それらの機器に影響を与えることがあります(本製品の電源を入/切することで影響の原因になっているかどう か判別できます)。この場合、次のような方法で電波干渉を取り除くようにしてください。
  - 本製品と影響を受けている装置の距離を離してください。
  - 影響を受けている装置が使用しているコンセントと別の電気系統のコンセントから、本製品の電力を供給してください。
  - 電話機やテレビ、ラジオの干渉について経験のある技術者に相談してください。
- トラック無線(CB無線)やアマチュア無線などを違法に改造した無線機から影響を受ける場合には、影響を受ける場所・時間を特定し、ご使用場所の管轄の電波管理局へ申し入れてください。
  詳しくは、ご使用場所管轄の電波管理局へお問い合わせください。
- 他の無線機器から影響を受ける場合には、使用周波数帯域を変更するなど、混信回避のための処置を行ってください。
- 電子レンジなど、本製品と同じ周波数帯域を使用する産業・科学・医療用機器から影響を受ける場合には、使用周波 数帯域を変更するなど、混信回避のための処置を行ってください。
- 本製品は、電波の特性上、設置場所によって通信距離や通信速度が異なります。

## ワイヤレス注意ラベル(本体底面)

● IEEE802.11b/g/nに対応していて、かつBluetoothにも対応している場合


## 無線LAN機能のオン/オフ

#### [021904-28]

無線LAN機能のオン/オフを切り替えるには、次の方法があります。



## すべてのワイヤレス デバイスを切り替える

無線LAN機能を含むすべてのワイヤレス機能のオン/オフを切り替えることができます。

## 「機内モード」で切り替える

Windows標準の機能を使って、ワイヤレス機能のオン/オフを切り替えることができます。



### 無線LAN機能のみを切り替える

Windows標準の機能を使って、無線LAN機能のみのオン/オフを切り替えることができます。

#### ●無線LAN機能をオフにする場合

🚹 タスク バーの通知領域のネットワークアイコン(📶)をクリック

2 「Wi-Fi」をオフにする

#### ●無線LAN機能をオンにする場合

🔹 タスク バーの通知領域のネットワークアイコン( 臧 )をクリック

2 「Wi-Fi」をオンにする

## 無線LANの設定と接続

#### [021905-28]

Ø	無線LANの設定をする	111
Ø	セキュリティとデータの暗号化について	114
Ø	設定済みの接続先に接続する	115
Ø	接続を切断する	115

#### メモ

- セキュリティ設定や周囲の無線環境によっては、接続までに時間がかかる場合や、通信速度が低下する場 合があります。
- WPS(Wi-Fi Protected Setup)に対応した無線LANアクセスポイントと接続する場合、PINの入力や、 ルーターのボタンを押すことを要求する画面が表示されることがあります。 これらの操作でも無線LANアクセスポイントと接続できますが、機器の組み合わせによっては接続に失敗 することもありますので、その場合はセキュリティ キーを入力して接続を行ってください。
- WPSで接続する場合は、セキュリティが自動的に設定されます。 設定されたセキュリティについては、無線LANアクセスポイントの設定画面かマニュアルなどで確認して ください。
- PINの記載箇所については、無線LANアクセスポイントのマニュアルをご覧ください。
- IEEE802.11n規格による無線LAN通信を行う場合、工場出荷時の設定では、2.4GHz帯は40MHz幅で接続 されます。

#### 無線LANの設定をする

接続する機器によって、設定手順が異なります。お使いの環境にあわせて設定を行ってください。

## ネットワーク名(SSID)を通知する無線LANアクセスポイントに接続する場合

#### 無線LAN機能がオンになっていることを確認する

「無線LAN機能のオン/オフ」をご覧になり、無線LAN機能がオフになっている場合は、無線LAN機能をオンに してください。

参照

無線LAN機能のオン/オフについて 「無線LAN機能のオン/オフ (P. 109)」



#### 🎾 タスク バーの通知領域のネットワークアイコン( 🕍 )をクリック

ネットワーク名(SSID)と信号状態の一覧が表示されます。



表示されるアイコンは、接続しているネットワークや接続状況により変化します。



自動的に接続する設定は、後から変更できます。



# 「セキュリティ キー」の入力を要求する画面が表示された場合は、接続先に設定されているものと同じネットワーク セキュリティ キーを入力して、「次へ」ボタンをクリック

これ以降は画面の指示に従って操作してください。

#### 🏑 チェック

「閉じる」ボタンが表示された場合は、「閉じる」ボタンをクリックしてください。

これで設定は完了です。

### ネットワーク名(SSID)を通知しない無線LANアクセスポイントに接続する場合

#### 1

#### 無線LAN機能がオンになっていることを確認する

「無線LAN機能のオン/オフ」をご覧になり、無線LAN機能がオフになっている場合は、無線LAN機能をオンにしてください。

**)**参照

**無線LAN機能のオン/オフについて** 「無線LAN機能のオン/オフ (P. 109)」



これで設定は完了です。

手順7で「この接続を自動的に開始します」にチェックを付けなかった場合は、「設定済みの接続先に接続する (P. 115)」 をご覧になり、手動で接続を行ってください。

## セキュリティとデータの暗号化について

セキュリティと暗号化の方式は、無線LANアクセスポイントの設定にあわせる必要があります。 本機の無線LAN機能で設定できる、セキュリティと暗号化の方式は次の通りです。

## 選択できるセキュリティと暗号化の方式

セキュリティの種類	暗号化の種類
認証なし (オープン システム)	なし、WEP
WPA2 - パーソナル	TKIP、AES
WPA - パーソナル	
WPA2 - エンタープライズ	
WPA - エンタープライズ	
802.1X	WEP



メモ

- セキュリティは設定することを強く推奨します。セキュリティの設定を行わない場合は、「無線LAN製品 ご使用時におけるセキュリティに関するご注意 (P. 105)」の内容をご確認の上、使用してください。
- WPA2 エンタープライズ、WPA エンタープライズ、および認証機能(IEEE802.1X)を使用した接続 を行う場合は、各項目の設定内容をネットワークの管理者にお問い合わせください。

## ネットワーク セキュリティ キー

データの暗号化を行う場合、ネットワーク セキュリティ キーを設定します。 ネットワーク セキュリティ キーは、通信を行う無線LANアクセスポイントと同じ設定にします。

暗号化の方式と、ネットワーク セキュリティ キーとして使用できる文字種と文字数は以下の通りです。

#### ● WEPの場合

キーの長さが長い(bit数が大きい)ほど、通信内容の解読がされにくくなり、安全性が高くなります。

入力形式	長さ	キーに使用する文字	説明
ASCIIテ キスト	64bit	半角英数字で5文字	相手の機器が64bit暗号キーに対応している場合に使えま す。64bitのうち40bitをユーザーが指定し、24bitはシステ
16進数		16進数(0~9、A~Fの半角英数 字)で10文字	ムが設定します。
ASCIIテ キスト	128bit	半角英数字で13文字	相手の機器が128bit暗号キーに対応している場合に使えま す。128bitのうち104bitをユーザーが指定し、24bitはシス テムが設定します。

16進数

#### ●WPA - パーソナル(TKIP、AES) またはWPA2 - パーソナル(TKIP、AES) の場合

入力されたネットワーク セキュリティ キーを元にして、一定時間ごとにキー自体が自動更新されるため、WEPよりも安 全性が高くなります。

入力形式	キーに使用する文字
ASCIIテキスト	半角英数字で8文字以上63文字以下
16進数	16進数(0~9、A~Fの半角英数字)で64文字

#### チェック

WPA - パーソナルやWPA2 - パーソナルによる暗号化を使用するには、接続する相手の機器も同じセキュリ ティ機能に対応している必要があります。

#### 設定済みの接続先に接続する

設定済みの接続先に接続するには、次の手順で行います。

#### 無線LAN機能がオンになっていることを確認する

「無線LAN機能のオン/オフ」をご覧になり、無線LAN機能がオフになっている場合は、無線LAN機能をオンに してください。



#### 無線LAN機能のオン/オフについて

「無線LAN機能のオン/オフ (P. 109)」



#### 💋 タスク バーの通知領域のネットワークアイコン( 🕍 )をクリック

ネットワーク名(SSID)と信号状態の一覧が表示されます。



#### 接続先をクリックし、「接続」ボタンをクリック

以上で接続は完了です。

### 接続を切断する

接続中のネットワーク接続を切断するには、次の手順で行います。



ネットワーク名(SSID)と信号状態の一覧が表示されます。



以上で切断は完了です。

## 無線LANに関する用語一覧

#### [021913-28]

#### ここでは無線LANに関する用語について説明します。無線LANの設定をするときにご覧になると便利です。

用語	説明
AES	Advanced Encryption Standardの略。 米国政府内での情報処理用に採用された「次世代標準暗号化方式」のこと。規定の 基準(暗号強度、処理速度など)を満足しており、その仕様も公開されていること から、広い分野での利用が行われている。IEEE802.11iの暗号化方式の1つに採用 されている。
ANYプローブ応答禁止	SSIDの問い合わせを拒否する設定。
ANY接続拒否	SSIDを「ANY」にセットした無線LAN端末もしくはSSIDに任意の文字列を入れた 端末からの接続を拒否する設定。
EAP	Extensible Authentication Protocolの略。 任意の認証機能を用いるための仕様。ダイヤルアップで用いられるPPP(Point- to-Point Protocol)の拡張として開発された。 ユーザー名・パスワード以外にもスマートカード(ICカード)やデジタル証明書 などさまざまな認証方式をサポートできる。EAP-TLS、EAP-TTLSなどがある。
EAP-TLS	Transport Layer Security の略。 EAP方式の認証プロトコルの1つで、利用にはクライアント証明書とサーバ証明書 が必要となる。
EAP-TTLS	Tunneled Transport Layer Security の略。 EAP方式の認証プロトコルの1つで、EAP-TLSとは異なり、クライアント証明書 は必要とせず、代わりにユーザー名・パスワードが用いられる。
IEEE802.11a	IEEEが標準化した5GHz帯の電波を使い最大54Mbpsの転送速度の無線LANの物 理層の規格。
IEEE802.11b	IEEEが標準化した2.4GHz帯の電波を使い最大11Mbpsの転送速度の無線LANの 物理層の規格。
IEEE802.11g	IEEEが標準化した2.4GHz帯の電波を使い最大54Mbpsの転送速度の無線LANの 物理層の規格。
IEEE802.11i	IEEEが標準化を進めている「無線LAN用セキュリティ規格」認証方式や暗号化方 式、暗号化キーの取り扱いなどについて規定している。
IEEE802.11n	IEEEが標準化した2.4GHz、5GHz帯のいずれかの電波を使い最大600Mbps(理論 値)の転送速度の無線LANの物理層の規格。
IEEE802.11ac	IEEEが標準化した5GHz帯の電波を使い最大6.93Gbps(理論値)の転送速度の無線LANの物理層の規格。
IEEE802.1X	無線LAN上で認証と動的なキーの生成と配送を行う仕組み。 IEEE標準。有線LANでポートアクセス管理を行うためにも用いられる。EAPと RADIUSを用いる。

MACアドレスフィルタリング	無線LAN端末固有のMACアドレスを無線LANアクセスポイントに設定することで、無線LAN端末を無線LANアクセスポイントに接続するか否かを制御するセキュリティ方式。			
PSK	Pre-Shared Keyの 暗号化キーを生成す 接暗号化を行うもの 共有鍵"と呼ばれる。	8。 るために用いられる: ではなく、暗号鍵を: PSKとは、事前共有	共有 (秘密) 鍵のこと 生成するためのもの <sup></sup> 鍵を用いる認証方式	こ。この鍵を用いて直 であることから"事前 を表す場合がある。
RADIUS	Remote Authentica ネットワークアクセ ル。	ation Dial-in User S ス全般に対する認証。	erviceの略。 、アクセス承認、課金	管理を行うプロトコ
SSID	Service Set Identifierの略。 無線LANを構成する無線LANアクセスポイントと端末に付けられた識別子のこと。 無線LANをグループ化するために用いられる。 無線LANアクセスポイントと端末に同じSSIDが設定されていないと通信できな い。無線LANアクセスポイントを中心とした1つのグループであるBSS(Basic Service Set)が、802.11による無線LANのインフラストラクチャ通信の最小単位 となるが、複数の無線LANアクセスポイントにまたがった際のローミングを考慮 し、BSSを複数束ねたESS(Extended Service Set)が定義されている。このた め、SSIDはESSIDと呼ばれることもある。 無線LAN接続ツールによっては、ネットワーク名と記載している場合もある。			
SSIDの隠ぺい	SSIDを無線LANアク いように設定するこ	アセスポイントにより と。	定期的に送信される	ビーコン中に含まな
ТКІР	Temporal Key Integrity Protocol の略。 暗号化方式の一種で、WPAの暗号化方式として採用されている。 PSKと呼ばれる"事前共有鍵"を元に暗号化キーを一定のデータ量また時間ごとに 生成し、暗号化を行う。			
WEP+-	WEP暗号化方式で用	いられる"暗号化キー	-"のこと。種類は共	有(秘密)鍵である。
WPA	① Wi-Fi Protected Wi-Fi Alliance が規 WEP方式よりセキュ により、以下の4つば	Accessの略。 格化した、新しいセ リティ強度が強化さ に分類できる。	キュリティ規格のこ。 れている。暗号化方	と。 式と認証プロトコル
			573 Dubi	証
			PSK	EAP
	暗号	ТКІР	(1)	(2)
		AES	(3)	(4)
	※WPA仕様書では、 トしていても、AES ② WPAにて認証にタ の方式。	暗号プロトコル「AI をサポートしていない ト部サーバを用いるか	ES」は必須ではない ハ場合がある。 5式を表す。上記表内	ため、WPAをサポー 9の(2)または(4)
WPA - パーソナル	WPAにて認証に外部 の方式。	サーバも用いない方	式を表す。上記表内	の(1)または(3)
暗号化キー	暗号化を行う鍵のことで、暗号化方式により、公開鍵と共有(秘密)鍵の2種類ある。			

インフラストラクチャ通信	無線LAN端末と無線LANアクセスポイントを利用した形態の通信。
オープンシステム認証	無線LANの認証方式の1つ。無線LAN端末からは資格情報なしに無線LANアクセスポイントに認証依頼を行い、無線LANアクセスポイントは依頼された認証をそのまま受け入れる。そのため、ネットワークキーによる認証は行われていない(サーバ認証とは別)。
キーインデックス	WEP暗号化方式では、仕様上4つのWEPキーを切り替えることができる。WEP暗 号化方式では、無線LANアクセスポイントと無線LAN端末の両方のキーインデック スを同じにしなければいけない。製品によってはキーインデックスの値が「0~3」 のものと「1~4」のものがあり、設定に注意しなければならない。
キー更新間隔	暗号化キーを生成するデータ量間隔または時間間隔のこと。
共有キー認証	無線LANの認証方式の1つ。無線LANアクセスポイントと端末はネットワークキ ーを用いたチャレンジレスポンス認証を行う。
ネットワークキー	共有キー認証の「"認証キー"」と暗号化機能の「"暗号化キー"または"PSK"」の両 方に用いられる"キー"のこと。
ネットワーク認証	無線LANの認証方式の総称。オープンシステム認証、共有キー認証、WPA、WPA - パーソナル、WPA2、WPA2 - パーソナルなどがある。
無線LANアクセスポイント	ネットワークに無線LAN端末を接続する機器であり、一般的には有線LANのHUB に相当する機能を持つ。

## microUSBコネクタ

[022000-28]

D	使用上の注意	121
D	USB機器の取り付け/取り外し	123

## 使用上の注意

[022001-28]

- 接続するUSB機器のUSBケーブルのプラグがmicroUSBではない場合、USB-Micro USB変換アダプタ(Micro Bタイ プ、USBホスト機能対応)が必要です。USB機器とUSB-Micro USB変換アダプタ(MicroBタイプ、USBホスト機能 対応)、パソコンのmicroUSBコネクタの順に接続します。
- 本機のmicroUSBコネクタには、USB 1.1対応機器、USB 2.0対応機器が取り付け可能です。 ただし、対応する規格の異なるmicroUSBコネクタにUSB機器を取り付けたときの、動作規格(転送速度)について は次の表をご覧ください。

		本体側コネクタ
		microUSBコネクタ
取り付ける機器	USB 1.1対応機器	USB 1.1 (12Mbps <sup>%1</sup> )
	USB 2.0対応機器	USB 2.0 <sup>%2</sup> (480Mbps <sup>%1</sup> )
	USB 3.0対応機器	USB 2.0 <sup>%2</sup> (480Mbps <sup>%1</sup> )

- ※1 記載の速度は理論値(最大)です。
- ※2 USBハブ、USBケーブルもUSB 2.0に対応したものを使用する必要があります。
- USB機器の取り付け/取り外しを行うときは、3秒以上の間隔をおいて行ってください。
- microUSBコネクタにプラグをすばやく抜き差ししたり斜めに差したり半差しにしたりすると、正常に認識されない ことがあります。その場合はプラグをUSBコネクタから抜いて、正しく差しなおしてください。
- 初めてUSB機器を取り付けたときに、画面に何も表示されない場合は、microUSBコネクタにプラグを正しく差し込めていない可能性があります。いったんプラグを抜き、再度差し込んでみてください。
- スリープ状態に移行する前にUSB機器(マウスまたはキーボード以外)を取り外してください。USB機器を取り付け た状態ではスリープ状態に移行または復帰できない場合があります。
- 省電力状態(スリープ状態や休止状態)の時や、省電力状態への移行中、省電力状態からの復帰中は、USB機器の取り付け/取り外しをしないでください。
- 省電力状態への移行中は、取り付けているUSB機器を操作しないでください。
- 外付けUSBハブ経由でUSB機器を使用する場合は、USBハブを本機に取り付けてから、USBハブにUSB機器を取り付けるようにしてください。USB機器を取り付けた状態でUSBハブを本機に取り付けると、USB機器が正常に認識されないことがあります。
- USB機器の有無にかかわらず「デバイス マネージャー」にある「ユニバーサル シリアル バス コントローラー」は削除、無効にしないでください。
- 印刷中にプリンタが停止し、「印刷キュー」に印刷中のドキュメントが残っている場合は、すべてのドキュメントを 一度キャンセルし、プリンタに取り付けているUSBケーブルを抜き差ししてから再度印刷してください。 なお、印刷中ドキュメントのキャンセルには時間がかかる場合があります。



- 本機でのUSB機器の動作確認情報については、各機器に添付のマニュアルをご覧いただくか、各機器の発売こにお問い合わせください。なお、NEC製のUSB対応機器の情報は、NECの「ビジネスPC」サイト(http://jpn.nec.com/bpc/)から、次の手順で確認してください。 お使いのモデルの型番で検索し、取り付け可能なUSB対応機器を確認してください。
- 取り付ける機器によっては、接続ケーブルが必要な場合があります。

## USB機器を制限する

本機では、BIOSセットアップユーティリティのI/O制限で、microUSBコネクタの有効/無効を設定して、USB機器の使用を制限することができます。



## USB機器の取り付け/取り外し

[022002-28]

## 取り付けの前に

機器によっては、使用するためにドライバやアプリケーションのインストール、設定の変更などが必要になる場合があ ります。

USB機器に添付のマニュアルなどをご覧になり、必要な準備を行ってください。



- 取り付けてすぐ使うことができるUSB機器がありますが、そのままではいくつかの機能が制限される可能 性があります。必ず添付のマニュアルをよく読んでください。
- USB機器は、本機の電源を入れたままの状態でも取り付けることができます。取り付け前に電源を切る必要はありません。
- 外付けUSBハブ経由でUSB機器を使用する場合は、はじめにUSBハブを本機に取り付けてから、USBハブ にUSB機器を取り付けるようにしてください。

### USB機器の取り付け

接続するUSB機器のプラグがmicroUSBではない場合、USB-Micro USB変換アダプタ (Micro Bタイプ、USBホスト機能対応)にUSB機器のプラグに差し込む

プラグの向きに注意して、止まるまで軽く押し込んでください。

# 2 microUSBコネクタにUSB-Micro USB変換アダプタ(Micro Bタイプ、USBホスト機能対応)のプラグを差し込む差し込む

プラグの向きに注意して、止まるまで軽く押し込んでください。

取り付けたUSB機器が正しく本機に認識されたかどうかを確認してください。確認する方法は、機器の種類によって異なります。機器によっては、取り付けた後で別の設定作業が必要になる場合があります。詳しくは、各USB機器に添付のマニュアルなどをご覧ください。

## USB機器の取り外し

タスク バーの通知領域の 🔼 をクリックし、 🐜または 🐗 をクリック

このアイコンが表示されていない場合は手順3に進んでください。

🖉 表示された「×××××の取り出し」から、取り外したいUSB機器をクリック

## 3 USB機器を取り外す

以上でUSB機器の取り外しは完了です。

## Bluetooth機能

#### [023100-28]

本機のBluetooth機能について説明しています。

D	概要	126
Ø	セキュリティに関するご注意	128
Ø	使用上の注意	129
Ø	Bluetooth機能の設定と接続	131
Ø	Bluetooth機能のオン/オフ	136



[023101-28]

## Bluetooth機能について

Bluetooth(ワイヤレステクノロジー)機能は、Bluetoothワイヤレステクノロジーが搭載された機器とデータ通信を行うBluetooth Special Interest Group(SIG)が策定した世界標準の通信規格です。

## Bluetooth機能でできること

次のような、Bluetooth機器とワイヤレスで接続することができます。

- マウスやキーボード
- 携帯電話、タブレット
- ヘッドセット、ヘッドフォン

など

最大で7台のBluetooth機器を同時に接続できます。



#### チェック

- Bluetooth機能をお使いになる前に、添付の『安全にお使いいただくために』を必ずご覧ください。
- 同時に利用するBluetooth機器の台数が多い場合、通信負荷が大きくなり動作に影響をおよぼすことがあります。
- Bluetooth機器によっては、複数同時に使用できない仕様のものがあります。
- 同じ種類のBluetooth機器でも機能差がある場合があります。
- Bluetooth機能は、すべてのBluetooth機器に対して動作を保証するものではありません。Bluetooth機器の動作環境と接続の可否を確認してください。

### 接続できる機器

本機のBluetooth機能は、Ver.1.1以降でVer.4.0までのいずれかの規格に対応した機器(マウスやキーボードなど)と接続できます。ただし、接続する機器が、Bluetoothプロファイルに対応している必要があります。また、使用する機器や ソフトによっては接続できないことがあります。機器をご購入する前に製造元や販売店に確認してください。 対応しているBluetoothプロファイルについては、電子マニュアルビューアでお使いの機種の「タイプ別仕様詳細」をご

覧ください。

http://121ware.com/e-manual/m/nx/index.htm

シンプルペアリング機能(Ver.2.1以降)に対応した機器と接続する場合は、パスキー(PINコード)を入力することなく機器同士をペアリングすることができます。

また、次の機能が強化されています。

- 省電力機能(Ver.2.1以降)
   Ver.2.0+EDRよりも省電力が強化され、マウスやキーボードなどのバッテリ駆動時間の延長に効果があります。
- ペアリング機能
   第三者の介入によって情報が傍受される可能性を排除する防御機能が搭載されています。
- Enhanced Data Rate (EDR)機能
   従来の規格の約3倍(理論上)の速度で通信を行えます。
- Advanced Frequency Hopping(AFH)機能

無線LAN(IEEE802.11b/g/n)など、他の2.4GHz帯域を利用する無線機器が利用している周波数を避けて干渉の可能性を低減させます。

#### チェック

● 回避できる周波数帯域が確保できない場合は、この機能の効果が得られないことがあります。

● 2.4GHz帯域の中でも無線LAN(IEEE802.11n)はより強い干渉を受ける場合があります。

#### Low Energy機能(Ver.4.0以降)

従来の機器に比べて低消費電力のBluetooth Smart機器(マウスなど)と接続することが可能です。

## 通信距離と速度

### 通信できる距離

本機は、相手の機器間と見通しで約10mの範囲まで通信できます。ただし、10m以内でもデータ通信タイミングを必要とする音楽データ通信などは音とびが発生する場合があります。

#### 通信速度

実際の通信速度は、各通信モードの規格値の半分程度を目安にしてください。 Enhanced Data Rate(EDR)規格に対応した機器同士の最大通信速度は3Mbps(規格値)です。 前述のHSおよびEDRに対応していない機器の場合(Basic Rate:BR)は、最大通信速度(非同期)は1Mbps(規格値) です。



#### チェック

接続する機器、電波環境、周囲の障害物、設置環境、使用状況、ご使用のソフト、およびOSなどによって、 通信速度や距離は大きく変化します。

## セキュリティに関するご注意

[023102-28]

Bluetooth機能では、セキュリティを確保するため、機器ごとに割り振られた固有のIDで機器の識別をしています。さら にパスキー(PINコード)を設定して接続認証を行ったり、通信データを暗号化することで通信を傍受された場合にもデ ータの内容を守ることができます。また、通信中に使用する周波数帯域を接続単位ごとにランダムに変更しながら通信 することで通信傍受されにくくなっています。



- これらの設定は危険性をより低くするための手段であり、安全性を100%保証するものではありません。
- 身に覚えのない接続を要求された場合は、無視するか受付をしないでください。

使用上の注意

[023103-28]

- 接続相手と通信中(ファイル転送中やプリンタで印刷中、オーディオ機器で音楽再生中など)に、本機を休止状態や スリープ状態にしないでください。
- 本製品に標準内蔵以外のBluetooth<sup>®</sup> ワイヤレステクノロジー機器をセットアップして使用しないでください。
- Bluetooth対応オーディオ機器をご使用になる場合は、SCMS-T方式の著作権保護機能をサポートした機器をおすす めします。本機を用いて著作権保護されたデータのコピーを作成することは違法となる場合があります。
- 本製品には、2.4GHz帯高度化小電力データ通信システムが内蔵されています。本製品は、2.4GHz全帯域(2.4GHz ~2.4835GHz)を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域(2.427GHz~2.47075GHz)と重複しており、 この重複する周波数帯での干渉を回避することができません。変調方式としてFH-SS方式を採用しており、与干渉距 離は80mです。



- 本製品は、日本国における電波法施行規則第6条第4項第4号「小電力データ通信システムの無線局」を満足した無線 設備であり、日本国における端末設備等規則第36条「電波を使用する自営電気通信端末設備」を満足した端末設備で す。分解や改造などを行っての運用は違法であり、処罰の対象になりますので絶対に行わないでください。また、本 製品は日本国以外ではご使用になれません。
- 本製品の電波出力は、一般社団法人電波産業会が策定した「電波防護標準規格(RCR STD-38)」に基づく基準値を 下回っています。
- 本製品の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている 移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されてい ます。
- 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運用されていないことを確認して ください。
- 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに電波の発射を停止してください。
- 自動ドアや火災報知機等、自動制御機器の周辺では、本製品は使用しないでください。自動制御機器の電子回路に影響を与え、誤動作の原因になる場合があります。
- 一般の電話機やテレビ、ラジオ、その他の無線を使用する機器などをお使いになっている近くで本製品を使用すると、それらの機器に影響を与えることがあります(本製品の電源を入/切することで影響の原因になっているかどうか判別できます)。この場合、次のような方法で電波干渉を取り除くようにしてください。
  - 本製品と影響を受けている装置の距離を離してください。
  - 影響を受けている装置が使用しているコンセントと別の電気系統のコンセントから、本製品の電力を供給してください。
  - 電話機やテレビ、ラジオの干渉について経験のある技術者に相談してください。
- トラック無線(CB無線)やアマチュア無線などを違法に改造した無線機から影響を受ける場合には、影響を受ける場所・時間を特定し、ご使用場所の管轄の電波管理局へ申し入れてください。
   詳しくは、ご使用場所の管轄の電波管理局へお問い合わせください。
- 本製品は、電波の特性上、設置場所によって通信距離や通信速度が異なります。
- 本製品は、Bluetooth<sup>®</sup>パスキー(PINコード)や暗号化機能等を使用することにより、無線ネットワークでの不正 アクセスを防止することが可能ですが、日頃からの接続デバイスの管理をされることをおすすめします。

- 病院内や航空機内など電子機器、無線機器の使用が禁止されている区域では使用しないでください。機器の電子回路 に影響を与え、誤作動や事故の原因になるおそれがあります。
- 埋め込み型心臓ペースメーカーを装備されているかたは、本商品をペースメーカー装置部から30cm以上離して使用してください。
- その他、本製品から移動体識別用特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが 起きたときは、NECまたはご購入元にお問い合わせください。

[023104-28]

安定した通信のため、次の点にご注意ください。

- 本機と接続するBluetooth機器との距離は、できるだけ近くする
- 接続するBluetooth機器との間に障害物を置かないようにする
- 金属製のパソコンラックなどで本機を使用しない
- 通信中は近くで同じ周波数帯域を使用する電子レンジや他の無線機器を使用しない

### Bluetooth機器の接続

メモ

メモ

Bluetooth機器を接続するときは、機器に添付のマニュアルもあわせてご覧ください。

#### 接続するBluetooth機器を接続可能な状態にする

タスク バーの通知領域の をクリックして表示される。(Bluetooth デバイス)をクリックし、表示されたメニューから「Bluetooth デバイスの追加」をクリック

#### (Bluetooth デバイス)がない場合、またはのが表示されている場合は、「Bluetooth機能のオン /オフ (P. 136)」をご覧になり、Bluetooth機能をオンにしてください。

「Bluetooth デバイスの管理」画面が表示され、Bluetooth機器が検索され一覧に表示されます。

#### 接続するBluetooth機器を選択し、「ペアリング」ボタンをクリック

#### チェック

デバイスの追加で認証エラーが発生し自動で接続できない場合には「閉じる」をクリックし、デバ イスを選んで「ペアリング」をクリックします。「ペアリングオプションの選択」でデバイスのマニ ュアルに記載のデバイスのペアリングコードを入力するか、もしくはペアリングコードを使用しな いを選択して接続を繰り返してみてください。



### メモ

登録済みのデバイスを確認する場合は、タスク バーの通知領域の <mark>へ</mark>をクリックして表示される。 (Bluetooth デバイス)をクリックし、「Bluetooth デバイスの表示」をクリックして一覧を開いて 確認してください。

#### チェック

- Bluetoothキーボードを接続するときにパスキー(PINコード)の入力を求められたときは、画面に表示 されたコードを入力して最後に【Enter】を押してください。その他の機器でパスキー(PINコード)の 入力を求められたときは、その製品に添付のマニュアルなどでご確認ください。
- ドライバのインストール中に本機の動作が遅くなる場合があります。
- ドライバによっては再起動を求められる場合があります。
- Bluetooth対応オーディオ機器を使用する場合は、SCMS-T方式の著作権保護機能をサポートした機器を おすすめします。
- Bluetooth機器によってサポートしている機能に差分があったりアプリケーションソフトが対応できなか ったりする場合がありますので、ご購入前にサポート機能の確認を行ってください。

## メモ

- Bluetooth対応オーディオ機器(ステレオヘッドフォンなど)を接続していて音が切れる(音飛びする) • 場合は、一度切断して本機のBluetooth側から再接続することをおすすめします。これはオーディオ機器 によるホスト処理の負荷が高いため、遅れが出る場合があるからです。解決しない場合は、本機と接続機 器の距離を近くするか、バッテリ駆動の機器の場合はバッテリ容量の残量を確認してください。
- 無線LANを使用していない(アクセスポイントに接続していない)ときに、接続しているBluetooth機器 の動作が不安定(オーディオ機器のノイズ、マウスのカクツキなど)な場合は、無線LAN機能のみをオフ にしてください。システム処理の負荷を軽減することができます。



## 無線LAN機能のオン/オフについて

「無線LAN機能」の「無線LAN機能のオン/オフ (P. 109)」

### Bluetooth機能の設定を変更する

必要に応じてBluetooth機能の設定を変更することができます。設定の変更は次の手順で行ってください。



#### タスク バーの通知領域の 🔺 をクリックして表示される 😭 (Bluetooth デバイス) をクリック し、表示されたメニューから「設定を開く」をクリック

#### メモ

🛐(Bluetooth デバイス)がない場合、または 🖥 が表示されている場合は、 「Bluetooth機能のオン /オフ (P. 136)」をご覧になり、Bluetooth機能をオンにしてください。



チェック

接続したBluetooth機器の設定変更の方法は、機器に添付のマニュアルを参照ください。

## Bluetooth接続でのファイルの送受信

Bluetooth機器間で一時的に小さなファイルを簡単にやりとりすることができます。

ファイルの送信は次の手順で行います。



送信するファイルを右クリックし、表示されたメニューから「送る」→「Bluetooth デバイ ス」をクリック

#### 🧪 チェック

複数のファイルをまとめて送信したい場合でも、フォルダの送信はできません。ファイルを送信してください。



3

#### 受信側(送信先)でファイルの受け取りを承諾する

#### / メモ

受信側のBluetooth機器でのファイル受信については、機器により異なるので受信側の機器のマニュアルをご覧ください。

受信側で受信を許可すると、「Bluetooth ファイル転送」上でファイルの送信が開始されます。 「ファイルが正しく転送されました」と表示されれば送信終了です。

## 4 「完了」ボタンをクリック

#### メモ

次の操作でも接続したBluetooth機器にファイルの送信ができます。また相手のファイルを参照することもできます。

1 「コントロール パネル (P. 11)」を表示し、「ハードウェアとサウンド」の「デバイ スとプリンターの表示」をクリック

Bluetooth機器の一覧が表示されます。

## 2 ファイル操作をしたいBluetooth機器のアイコンをダブルクリック

ウィンドウの「操作」「コンピュータ操作」に表示される項目を選択します。

## ファイルの受信

#### チェック

接続したBluetooth機器の設定変更の方法は、機器に添付のマニュアルを参照ください。

## タスク バーの通知領域の 🔺 をクリックして表示される 😭 (Bluetooth デバイス) をクリック し、表示されたメニューから「設定を開く」をクリック

メモ 😢 (Bluetooth デバイス) がない場合、または 🔒 が表示されている場合は、 「Bluetooth機能のオン /オフ (P. 136)」をご覧になり、Bluetooth機能をオンにしてください。

- 「オプション」タブの「検出」の「Bluetooth デバイスによるこの PC の検出を許可する」に チェックを付ける

#### タスク バーの通知領域の 🔼 をクリックして表示される💱 (Bluetooth デバイス) をクリック し、表示されたメニューから「ファイルの受信」をクリック

「Bluetooth ファイル転送」画面が表示されます。



#### 送信側で送信する

「デバイスの追加」が表示された場合は、クリックし手順にしたがってください。

「受信したファイルの保存」でファイルの保存先を選択し、「完了」をクリックする

### Bluetooth機器の接続の切断

接続先のデバイスのマニュアルを参照し、切断してください。

### Bluetooth機器の登録削除

使用しないBluetooth機器の登録を削除する場合は、次の手順で行います。



### タスク バーの通知領域の 🔺 をクリックして表示される 💦 (Bluetooth デバイス) をクリック し、表示されたメニューから「Bluetooth デバイスの表示」をクリック

メモ 👔(Bluetooth デバイス)がない場合、または 📲が表示されている場合は、 「Bluetooth機能のオン /オフ (P. 136)」をご覧になり、Bluetooth機能をオンにしてください。

Bluetooth機器の一覧が表示されます。



登録を削除したいBluetooth機器のアイコンをクリックし、「デバイスの削除」 ボタンをクリ ック

[023105-28]

Bluetooth機能のオン/オフは、「PC設定の変更」で切り替えることができます。

<ul> <li>✓</li> </ul>	<b>チェック</b> 他の機器に影響を与える場 を使用する場合は、Bluete	合やBluetooth機能を使用しない場合、Bluetooth機能が使用できない環境で本機 ooth機能をオフにしてください。
Bluetoo	th機能の状態については、	タスク バーの通知領域の 🔺 をクリックして表示されるアイコンで確認できます。
	アイコン	Bluetootb继能の状態

アイコン	Bluetooth機能の状態
8	スタンバイ/動作中
アイコン無し、または 🏮	オフ

## 「PC設定の変更」で切り替える

Bluetooth機能をオフにしたい場合は、「PC設定の変更」でBluetooth機能をオフにしてください。 「PC設定の変更」でのBluetooth機能のオン/オフの切り替えは、次の手順で行います。

#### チェック

この方法で切り替えるには、Bluetooth機能がオンになっている必要があります。Bluetooth機能がオフになっている場合は、BIOSセットアップユーティリティの「Advanced」メニューで「Bluetooth」を「Enabled」 に設定して、Bluetooth機能をオンにしてください。

#### 参照

BIOSセットアップユーティリティおよび設定項目について 「システム設定」の「BIOSセットアップユーティリティについて (P. 150)」および「設定項目一覧 (P. 160)」

## オンにする

1 チャーム バーを表示し、「設定」→「PC設定の変更」→「PCとデバイス」→「Bluetooth」 をクリック



#### オフにする

1 チャーム バーを表示し、「設定」→「PC設定の変更」→「PCとデバイス」→「Bluetooth」 をクリック



## タブレットカバー

[023700-28]

タブレットカバーの使い方について説明しています。タブレットカバーをお使いの場合のみご覧ください。	
◎ タブレットカバー	139

タブレットカバー

[023701-28]

0	タブレットカバーの取り付け	139
٥	タブレットカバーの取り外し	140
0	使用方法	140

#### チェック

タブレットカバーは購入時に選択した場合に添付されます。また、別途購入することもできます(PC-VP-TS13)。

#### 使用上の注意

- タブレットカバーは磁石を内蔵しています。電子医療機器や、磁器カードなどを利用した記憶媒体に影響を及ぼす可能性があります。
- 不安定な場所に設置しないでください。落下によるケガや故障の原因となります。

## タブレットカバーの取り付け

#### チェック

本機およびタブレットカバーの汚れをあらかじめ落としてください。砂などの硬いホコリが本機とタブレットカバーの間に入った場合、機器を傷つけるおそれがあります。

#### 本機の電源を切る

#### ) 参照

正しい電源の入れ方と切り方

「本機の機能」の「電源」-「電源の入れ方と切り方 (P. 36)」

2 Webカメラの位置を確認し、タブレットカバーの側面へ本機を添える







**4** 本機の四隅がタブレットカバーにしっかりはまっているか確認する

## - タブレットカバーの取り外し

本機の電源を切る

#### ) 参照

正しい電源の入れ方と切り方

「本機の機能」の「電源」-「電源の入れ方と切り方 (P. 36)」

2 タブレットカバーの四隅から、本機を取り外す

## 使用方法

## スタンドとして使う

タブレットカバーを折りたたむことでスタンドとして利用できます。また、カバー先端に磁石を内蔵しています。

カバーの先端が内側になるようにタブレットカバーを裏側へ折りたたみ、三角形を作る





タブレットカバーの開閉により、自動的にスリープ/復帰する

タブレットカバーは、右下のタブの部分を持って開いてください。 また、カバーを開くと機器がスリープから自動的に 復帰し、 カバーを閉じると自動的にスリープします。





## セキュリティ機能

#### [022500-28]

本機で利用可能なセキュリティ機能について説明しています。

Ø	セキュリティ機能について	143
Ø	スーパバイザパスワード	144
Ø	I/O制限	145
Ø	DEP(Data Execution Prevention)機能	146
Ø	暗号化ファイルシステム(EFS)	147
Ø	ウイルス検出・駆除	148

## セキュリティ機能について

[022501-28]

本機には、機密データの漏えいや改ざんを防止したり、コンピュータウイルスの侵入を防ぐために、次のようなセキュリティ機能があります。



- お使いのモデルによっては使用できない場合があります。詳しくは各機能の説明をご覧ください。
- 本機の各種セキュリティ機能は、完全なセキュリティを保証するものではありません。セキュリティ機能
   を使用している場合でも、重要なデータなどの管理や取り扱いには十分注意してください。

D	スーパバイザパスワード/ユーザパスワード	144
D	I/O制限	145
D	DEP(Data Execution Prevention)機能	146
D	暗号化ファイルシステム(EFS)	147
D	ウイルス検出・駆除	148

## スーパバイザパスワード/ユーザパスワード

[022502-28]

スーパバイザパスワード/ユーザパスワードは、BIOSセットアップユーティリティの起動や設定、本機の使用を制限するためのパスワードです。

## BIOSセットアップユーティリティの使用者の制限

スーパバイザパスワード/ユーザパスワードを設定すると、BIOSセットアップユーティリティ起動時にパスワードの入 カ画面が表示されます。スーパバイザパスワードまたはユーザパスワードを入力しない限り、BIOSセットアップユーテ ィリティは起動できません。

また、ユーザパスワードを入力してBIOSセットアップユーティリティを起動した場合、設定可能な項目が制限されます。 本機の管理者と使用者が異なるときに、使用者が設定変更してしまうことを防止する場合などに有効です。

### 本機の不正使用の防止(BIOS認証)

スーパバイザパスワード/ユーザパスワードを設定し、BIOSセットアップユーティリティの「Security」メニューで「Password Check」を「Always」に変更してください。

本機の起動時にパスワード入力画面が表示され、本機を使用するにはスーパバイザパスワードまたはユーザパスワードの入力が必要になります。

#### チェック

- ユーザパスワードは、スーパバイザパスワードが設定されていなければ設定できません。
- NECに本機の修理を依頼される際は、設定してあるパスワードは解除しておいてください。
- 設定したパスワードは忘れないようにしてください。パスワードは本機を再セットアップしても解除できません。パスワードを忘れてしまった場合、有償での解除処置となります。詳しくは「トラブル解決Q&A」の「電源」-「パスワードを忘れてしまった (P. 232)」をご覧ください。



#### BIOSセットアップユーティリティについて

「システム設定」の「BIOSセットアップユーティリティについて (P. 150)」
# I/O制限

[022504-28]

本機では、BIOSセットアップユーティリティで、各種デバイスのI/O(データの入出力)を制限することができます。 この機能を利用することで、部外者のデータアクセスや、システムに影響を及ぼすアプリケーションのインストールを 制限することができます。

本機では、次のデバイスのI/Oを制限することができます。

- microSDメモリーカードスロット
- microUSBコネクタ
- 無線LAN
- Bluetooth
- Webカメラ

# ) 参照

### I/O制限について

「システム設定」の「設定項目一覧」-「「Advanced」メニュー (P. 162)」

[022507-28]

不正なプログラムやデータの実行をハードウェア的に防止する機能です。コンピュータウイルスが不正にプログラムコ ードを書き込んだり、実行しないようにすることができます。

[022510-28]

EFS (Encrypting File System)は、Windows 8.1の標準ファイルシステムであるNTFSが持つファイルやフォルダの暗 号化機能です。暗号化を行ったユーザー以外、データ復号化が行えないため、高いセキュリティ効果をもたらすことが 可能です。

[022508-28]

コンピュータウイルスの検出、識別、および駆除を行うためのアプリケーションとして「マカフィー リブセーフ」がインストールされています。





### [030000-28]

Ø	BIOSセットアップユーティリティについて	150
Ø	設定項目一覧	160

# BIOSセットアップユーティリティについて

[030100-28]

BIOSセットアップユーティリティの操作や工場出荷時に戻す方法などについて説明しています。

Ø	BIOSセットアップユーティリティの起動	151
Ø	BIOSセットアップユーティリティの基本操作	152
٥	BIOSセットアップユーティリティの終了	154
Ø	工場出荷時の設定値に戻す....................................	157

# BIOSセットアップユーティリティの起動

[030101-28]

## 電源を入れ、NECロゴが出るまで音量を上げる(+)ボタンを押し続ける

BIOSセットアップユーティリティが表示されます。



BIOSセットアップユーティリティが表示されない場合は、いったん電源を切り、操作をやり直してください

# BIOSセットアップユーティリティの基本操作

[030102-28]



BIOSセットアップユーティリティの操作、設定は項目をタップすることでも、ソフトウェアキーボードを使用することでも、本体のボタンを使用することでもできます。

ソフトウェアキーボードは、画面右上のキーボードアイコンをタップすると表示されます。

BIOSセットアップユーティリティでソフトウェアキーボードや本体のボタンを使用する場合の操作については次をご覧 ください。

# ソフトウェアキーボードでの操作

+-	機能・操作
$\left\lceil \leftarrow \right\rfloor \left\lceil \rightarrow \right\rfloor$	<ul> <li>設定項目を選択します。</li> <li>「Main」「Advanced」などのメニューバーの項目を選択します。</li> </ul>
[↓] [↓]	<ul> <li>設定項目を選択します。</li> <li>設定可能な値を一覧表示している場合は、設定値を選択します。</li> </ul>
「Enter」	<ul> <li>現在の項目に設定可能な値を一覧表示し、選択するメニューを表示します。 また設定値を決定しメニューを閉じます。</li> <li>▶印が付いた設定項目でサブメニューを表示します。</li> <li>「System Time」「System Date」で設定する桁を移動します。</li> </ul>
「Esc」	● 設定を保存せず、BIOSセットアップユーティリティを終了します。 ● サブメニュー表示時、前の画面に戻ります。
[F9]	BIOSセットアップユーティリティの設定値を工場出荷時の状態に戻します。
[F10]	設定の変更を保存し、本機を再起動します。

# 本体のボタン、画面アイコンでの操作

+-

機能・操作

音量を上げる(+)ボタン	ソフトウェアキーボードの「→」に相当します。 「Main」「Advanced」などのメニューバーの項目を選択します。
音量を下げる(-)ボタン	<ul> <li>ソフトウェアキーボードの「↓」に相当します。</li> <li>設定項目を選択します。</li> <li>設定可能な値の一覧を表示し選択するメニューを表示している場合は、設定値を選択します。</li> </ul>
Windowsボタン	<ul> <li>ソフトウェアキーボードの「Enter」に相当します。</li> <li>現在選択している項目で、設定可能な値の一覧を表示し選択するメニューを表示します。</li> <li>設定可能な値の一覧を表示し選択するメニューを表示している場合は、選択している設定値で確定し、メニューを閉じます。</li> <li>● 印が付いた項目を選択している場合、その項目のサブメニューを表示します。</li> <li>●「System Time」「System Date」選択時は設定する桁を移動します。</li> </ul>
画面右上の「Esc」アイコン	ソフトウェアキーボードの「Esc」に相当します。 ● 設定を保存せず、BIOSセットアップユーティリティを終了します。 ● タップすると、サブメニュー表示時に前の画面に戻ります。
画面右上のキーボードアイコン	タップすると、ソフトウェアキーボードの表示/非表示を切り替えます。 ソフトウェアキーボードのキーをタップすることでキーボードと同様に操作する ことができます。 また、本体のみで日時やパスワードなどの、英数字入力が必要な項目を設定する場 合は、ソフトウェアキーボードを表示して入力してください。

# BIOSセットアップユーティリティの終了

[030103-28]

## チェック

BIOSセットアップユーティリティ終了後に電源を切る場合は、必ずBIOSセットアップユーティリティを終了し、Windows起動後にWindows上から電源を切ってください。

# 変更を保存して終了する

### タッチパネルで操作する場合



「Save & Exit」メニューを選択する



「Save Changes and Reset」をタップ

確認のメッセージが表示されます。



設定値が保存され、BIOSセットアップユーティリティが終了し、本機が再起動します。

# ソフトウェアキーボードで操作する場合

### 「F10」をタップ

確認のメッセージが表示されます。中止したいときは「Esc」をタップしてください。



設定値が保存され、BIOSセットアップユーティリティが終了し、本機が再起動します。

メモ

「Save & Exit」で「Save Changes and Reset」を選択し、BIOSセットアップユーティリティを終了することもできます。

## 本体のボタンと画面アイコンで操作する場合

📕「Save & Exit」メニューを選択する



「Save Changes and Reset」を選択し、Windowsボタンを押す

#### 「Yes」が選択されていることを確認してWindowsボタンを押す

設定値が保存され、BIOSセットアップユーティリティが終了し、本機が再起動します。

### 変更を保存せず終了する

### タッチパネルで操作する場合

「Save & Exit」メニューを選択する



#### 「Discard Changes and Reset」をタップ

確認のメッセージが表示されます。



## 3 「Yes」をタップ

設定値を変更せずにBIOSセットアップユーティリティが終了し、本機が再起動します。

# ソフトウェアキーボードで操作する場合

「Save & Exit」メニューを選択する

メニューが表示されます。



### 况 「Discard Changes and Reset」を選択し、「Enter」をタップ

確認のメッセージが表示されます。



#### 「Yes」が選択されていることを確認して「Enter」をタップ

設定値を変更せずにBIOSセットアップユーティリティが終了し、本機が再起動します。

### 本体のボタンと画面アイコンで操作する場合



#### 「Discard Changes and Reset」を選択し、Windowsボタンを押す

確認のメッセージが表示されます。

# 3 「Yes」が選択されていることを確認してWindowsボタンを押す

設定値を変更せずにBIOSセットアップユーティリティが終了し、本機が再起動します。

# 工場出荷時の設定値に戻す

[030104-28]

### チェック

BIOSセットアップユーティリティ終了後に電源を切る場合は、必ずBIOSセットアップユーティリティを終 了し、Windows起動後にWindows上から電源を切ってください。

設定を工場出荷時の値に戻すときは、次の手順で行ってください。

## タッチパネルで操作する場合



### 電源を入れ、NECロゴが出るまで音量を上げる(+)ボタンを押し続ける

BIOSセットアップユーティリティが表示されます。

### 参照

BIOSセットアップユーティリティについて

「システム設定」の「BIOSセットアップユーティリティについて (P. 150)」

## 🔼 「Save & Exit」メニューを選択する

### 「Load Optimized Defaults」をタップ

確認のメッセージが表示されます。 中止したいときは画面右上の「Esc」アイコンをタップしてください。

### 4 「Yes」をタップ

工場出荷時の設定値を読み込みます。



確認のメッセージが表示されます。



## 6 「Yes」をタップ

設定値が保存されて、BIOSセットアップユーティリティが終了し、本機が再起動します。

以上で設定は完了です。

## ソフトウェアキーボードで操作する場合

#### 電源を入れ、NECロゴが出るまで音量を上げる(+)ボタンを押し続ける

BIOSセットアップユーティリティが表示されます。

参照

#### BIOSセットアップユーティリティについて

「システム設定」の「BIOSセットアップユーティリティについて (P. 150)」



### 2 「F9」をタップ

確認のメッセージが表示されます。 中止したいときは「Esc」をタップしてください。



#### 「Yes」が選択されていることを確認して「Enter」をタップ

工場出荷時の設定値を読み込みます。



#### 「F10」をタップ

確認のメッセージが表示されます。

メモ

「Save & Exit」で「Save Changes and Reset」を選択し、BIOSセットアップユーティリティを終 了することもできます。



#### 「Yes」が選択されていることを確認して「Enter」をタップ

設定値が保存されて、BIOSセットアップユーティリティが終了し、本機が再起動します。

以上で設定は完了です。

### 本体のボタンと画面アイコンで操作する場合



#### 電源を入れ、NECロゴが出るまで音量を上げる(+)ボタンを押し続ける

BIOSセットアップユーティリティが表示されます。



#### BIOSセットアップユーティリティについて

「システム設定」の「BIOSセットアップユーティリティについて (P. 150)」





## 「Load Optimized Defaults」を選択し、Windowsボタンを押す。

確認のメッセージが表示されます。 中止したいときは画面右上の「Esc」アイコンをタップしてください。



### 4 「Yes」が選択されていることを確認してWindowsボタンを押す

工場出荷時の設定値を読み込みます。



確認のメッセージが表示されます。



# 「Yes」が選択されていることを確認してWindowsボタンを押す

設定値が保存されて、BIOSセットアップユーティリティが終了し、本機が再起動します。

以上で設定は完了です。



### [030200-28]

0	「Main」メニュー	161
۲	「Advanced」メニュー	162
۲	「Security」メニュー	163
٥	「Boot」メニュー	165

[030201-28]

設定項目	設定値	説明
BIOS version	_	BIOSのバージョンを表示します。
EC Version	_	ECのバージョンを表示します。
TXE FW Version	_	TXE FWのバージョンを表示します。
Product Name	_	本装置の型番を表示します。
Serial Number	_	本装置の製造番号を表示します。
System Time	HH:MM:SS	現在の時刻を「時:分:秒」(24時間形式)で入力します。表示されるソフトウェアテンキーボードで入力します。
System Date	WeekDay MM/DD/ YYYY	日付を「曜日(表示のみ) 月/日/年」(西暦) で入力します。表 示されるソフトウェアテンキーボードで入力します。
Storage	_	搭載されている内蔵フラッシュメモリを表示します。
CPU Type	_	搭載されているCPUの種類です。
CPU Speed	_	搭載されているCPUの速さを表示します。
System Memory	_	搭載されているシステムメモリ容量を表示します。



#### [030202-28]

#### チェック

「Advanced」メニューの設定項目を変更する場合は、コンピュータの再起動(※)後にBIOSセットアップユ ーティリティを起動してください。

※ コンピュータの再起動は、チャーム バーの「電源」から「再起動」を選択して行ってください。

以下の状態から電源を入れ、BIOSセットアップユーティリティを起動して設定項目を変更すると、変更が正 しく反映されない等の問題が発生する場合があります。

- 休止状態
- 「高速スタートアップ」機能が有効時のシャットダウン

#### 設定値欄の【】で囲まれた値は、工場出荷時の設定です。

設定項目	設定値	説明
USB Port	<b>(Enabled)</b> Disabled	「Disabled」に設定すると、microUSBコネクタを無効にします。
USB Mode	EHCI mode 【xHCI mode】	USBのモードを選択します。 通常は「xHCI mode」の設定でお使いください。
SD Card Slot	<b>(Enabled)</b> Disabled	「Disabled」に設定すると、microSDメモリーカードスロットを 無効にします。
Internal Camera	<b>[Enabled]</b> Disabled	「Disabled」に設定すると、Webカメラを無効にします。
Wireless LAN	<b>[Enabled]</b> Disabled	「Disabled」に設定すると、無線LANを無効にします。
Bluetooth	<b>(Enabled)</b> Disabled	「Disabled」に設定すると、Bluetoothを無効にします。

[030203-28]

#### 設定値欄の【】で囲まれた値は、工場出荷時の設定です。

設定項目	設定値	説明
Supervisor Password	_	スーパーバイザパスワードの状態を表示します。
User Password	_	ユーザパスワードの状態を表示します。
Change Supervisor Password	-	スーパバイザパスワードの設定、変更を行います。設定につい ては、「スーパーバイザパスワード、ユーザパスワードの設定 (P. 164)」 をご覧ください。
Change User Password <sup>®</sup> 1 <sup>®</sup> 2	_	ユーザパスワードの設定、変更を行います。設定については、 「スーパーバイザパスワード、ユーザパスワードの設定 (P. 164)」をご覧ください。
Password Check <sup>%1</sup>	Always 【Setup】	パスワードの入力のタイミングを選択します。 パスワードの入力を、システムを起動するたびにおこなう場合 は「Always」を、セットアップ時のみにおこなう場合は「Setup」 を選びます。
System Mode	_	Secure Bootのシステム状態が表示されます。 Secure Boot機能の準備 (Keyのインストール) が完了している 場合は「User」、準備が完了していない場合は「Setup」が表示 されます。
Secure Boot State	_	現在のSecure Boot機能の状態が表示されます。Secure Boot が無効の場合は「Disabled」、有効の場合は「Enabled」が表示 されます。
Secure Boot	<b>(Enabled)</b> Disabled	Secure Boot機能の有効/無効を設定します。通常は 「Enabled」に設定してください。
Secure Boot Mode <sup>**3</sup>	<b>(Standard)</b> Custom	Secure BootのKeyデータベースの操作を可能にします。 「Standard」から変更しないでください。
Key Management <sup>※4</sup>		Secure BootのKeyデータベースの操作を行う項目です。知識のない方は操作しないでください。 設定については、「Key Management (P. 164)」をご覧ください。

※1 スーパバイザパスワードを設定すると表示されます。

※2 ユーザパスワードでBIOSセットアップユーティリティを起動した場合でも設定可能な項目です。

※3 「Secure Boot」を「Enabled」に設定した場合に表示されます。

※4 「Secure Boot Mode」を「Custom」に設定した場合に表示されます。

# スーパバイザパスワード、ユーザパスワードの設定

「Change Supervisor Password」または「Change User Password」をタップするか、「Change Supervisor Password」または「Change User Password」に合わせて「Enter」をタップすると、表示できます。ソフトウェアキ ーボードが表示されます。

新しくパスワードを設定する場合は、「Create New Password」欄に設定するパスワードを入力して「Ent」をタップし、「Confirm New Password」欄に確認のために同じパスワードを入力して「Ent」をタップしてください。

設定済みのパスワードを変更する場合は、「Enter Current Password」欄に現在のパスワードを入力して「Ent」をタッ プした後で、新しくパスワードを設定する場合と同様にパスワードを入力してください。



# チェック

- パスワードは半角50文字以内で入力できます。大文字/小文字の区別はありません。
- ユーザーパスワードの場合、新しいパスワードに何も入力しないで「Ent」をタップし、確認のメッセージが表示された場合は、内容を確認し操作してください。ユーザパスワードが解除されます。 スーパバイザパスワードの場合、新しいパスワードに何も入力しないで「Ent」をタップし、確認のメッセージが表示された場合は、内容を確認し操作してください。スーパバイザパスワード、ユーザパスワードの両方が解除されます。
- ユーザパスワードでBIOSセットアップユーティリティを起動した場合、ユーザパスワードを解除することはできません。
- 設定したパスワードは忘れないようにしてください。パスワードは本機を再セットアップしても解除できません。パスワードを忘れてしまった場合、有償での解除処置となります。詳しくは「トラブル解決Q&A」の「電源」-「パスワードを忘れてしまった (P. 232)」をご覧ください。

# Key Management



#### チェック

Secure BootのKeyデータベースの操作を行う項目です。知識のない方は操作しないでください。

設定項目	設定値	説明
Default Key Provision	<b>(Enabled)</b> Disabled	「Enabled」に設定すると、Keyがインストールされていない場合、次回起動時に自動的に工場出荷時のKeyがインストールされます。Keyをクリアする場合は「Disabled」に設定してください。
Enroll All Factory Default Keys $^{\otimes 1}$	_	「Yes」をタップすると、工場出荷時のKeyがインストールされ ます。
Delete All Secure Boot Variables <sup>**2</sup>	_	「Yes」をタップすると、インストールされているKeyをクリア します。

※1 「Default Key Provision」を「Enabled」に設定した場合、またはKeyがインストールされていない場合に表示されます。

※2 「Default Key Provision」を「Disabled」に設定し、かつKeyがインストールされている場合に表示されます。

[030204-28]

#### 設定値欄の【】で囲まれた値は、工場出荷時の設定です。

設定項目	設定値	説明
Boot Type Order		
1st Boot	<b>[Hard Disk]</b> USB CD/DVD USB Hard Disk Disabled	本機を起動するときに、OSを検索するデバイスの順番を設定します。 「1st Boot」から順番に、設定したデバイスからの起動を試みます。設定できるデバイスは次の通りです。
2nd Boot	Hard Disk <b>[USB CD/DVD]</b> USB Hard Disk Disabled	<ul> <li>Hard Disk : 内蔵フラッシュメモリ</li> <li>USB CD/DVD : USB接続の光学ドライブ</li> <li>USB Hard Disk : USB接続のハードディスクドライブ</li> <li>Disabled</li> </ul>
3rd Boot	Hard Disk USB CD/DVD <b>[USB Hard Disk]</b> Disabled	• Disabled
Hard Disk Drive BBS Priorities	_	起動する内蔵フラッシュメモリの優先順位を設定します。この 項目をタップするとサブメニューが表示されます。 設定については [Hard Disk Drive BBS Priorities (P. 165)] を ご覧ください。
USB CD/DVD Drive BBS Priorities <sup>**1</sup>	_	起動するUSB接続の光学ドライブの優先順位を設定します。こ の項目をタップするとサブメニューが表示されます。 設定については「USB CD/DVD Drive BBS Priorities (P. 166)」をご覧ください。
USB Hard Disk Drive BBS Priorities <sup>%2</sup>	_	起動するUSB接続のハードディスクドライブの優先順位を設定 します。この項目をタップするとサブメニューが表示されま す。 設定については「USB Hard Disk Drive BBS Priorities (P. 166)」をご覧ください。

※1 USB接続の光学ドライブが接続され、UEFI起動可能なメディアがセットされている場合に本項目は表示されます。

※2 USB接続のハードディスクドライブが接続された場合に本項目は表示されます。

# Hard Disk Drive BBS Priorities

設定項目	設定値	説明
1st Boot $^{\times 1}$	[XXXXX] Disabled	1st Bootに設定した内蔵フラッシュメモリから起動します。

※1 ご使用の環境により、「2nd Boot」、「3rd Boot」、「4th Boot」のように設定項目が追加されます。 また、Windows がインストールされているドライブが表示される場合があります。

# USB CD/DVD Drive BBS Priorities

設定項目	設定値	説明
1st Boot $^{\times 1}$	[XXXXX] Disabled	1st Bootに設定したUSB接続の光学ドライブから起動します。

※1 ご使用の環境により、「2nd Boot」、「3rd Boot」、「4th Boot」のように設定項目が追加されます。

# USB Hard Disk Drive BBS Priorities

設定項目	設定値	説明
1st Boot $^{\times 1}$	[XXXXX] Disabled	1st Bootに設定したUSB接続のハードディスクドライブから起 動します。

※1 ご使用の環境により、「2nd Boot」、「3rd Boot」、「4th Boot」のように設定項目が追加されます。

# 本機の起動時に、OSを起動するデバイスを手動選択する

本機の起動時に、OSを起動するデバイスを手動選択する場合は、次の手順で行います。

### チェック

他の設定項目を変更している場合や、工場出荷時の設定値に戻した場合は、一度変更を保存してBIOSセット アップユーティリティを終了してから本機能を使用してください。

### 電源を入れ、NECロゴが出るまで音量を上げる(+)ボタンを押し続ける

### 🏷 チェック

- ●「Security」メニューのスーパバイザパスワード、ユーザパスワードを設定している場合、パスワ ード入力画面が表示されます。その場合は、スーパバイザパスワードを入力してください。ユー ザパスワードを入力した場合、本機能は使用できません。
- BIOSセットアップユーティリティが表示されない場合は、いったん電源を切り、操作をやり直してください。
- 2 メニューバーの「Save & Exit」をタップする

### - 「Boot Override」から起動するデバイスをタップする

# 便利な機能とアプリケーション

[060000-28]

0	アプリケーションの種類と機能	168
0	アプリケーションのインストール/アンインストールについて	170
0	Office Personal 2013	172
Ø	Office Home and Business 2013	177
Ø	Office Home & Business Premium	182
Ø	Access Connections.	187
Ø	Adobe Reader	192
Ø	画面表示設定切替ツール	195
Ø	フリック入力補助ツール	198
Ø	拡張ディスプレイ操作ツール	201
0	マカフィー リブセーフ	204
0	WinZip	210
Ø	OneNote	213
Ø	My Time Line	215
Ø	Adobe <sup>®</sup> Reader <sup>®</sup> Touch	217
Ø	Bing翻訳	219
0	マカフィー セントラル	221

# アプリケーションの種類と機能

[060100-28]

本機にインストール、または添付されているアプリケーションはモデルによって異なります。

# 標準でインストール、または添付されているアプリケーション

アプリケーション	機能
Access Connections	ネットワークの設定、接続、切り替えおよびロケーション・プロファイルのインポ ートとエクスポートをする
Adobe Reader	PDF形式のマニュアルを表示、閲覧、印刷する
画面表示設定切替ツール	利用シーンに応じたPC画面最適化
バッテリ・リフレッシュ&診断ツ ール <sup>※2</sup>	バッテリリフレッシュと性能診断
ハードディスクデータ消去ツール ※4 ※5	内蔵フラッシュメモリのデータを消去する
フリック入力補助ツール	フリック機能を使ってショートカットキーイベントを操作する
拡張ディスプレイ操作ツール	アプリケーションを外部ディスプレイへ移動したり、操作したりする
マカフィー リブセーフ	ウイルス対策とマルウェア対策などを行う包括的で高速なセキュリティソフトウ ェア
WinZip	ファイルの圧縮、保護、共有
OneNote	メモを自由に書き込み保存する
My Time Line	インターネットから選別したニュースを表示する情報リーダー
Adobe Reader Touch	PDF形式のファイルの表示、検索、印刷
Bing翻訳	テキストやカメラを使っての翻訳
マカフィー セントラル	複数のデバイスのセキュリティ状態を確認

※2 機能の詳細、使用方法については「本機の機能」の「バッテリ」-「バッテリ・リフレッシュ&診断ツール (P. 57)」 をご覧ください。

※4 ハードディスクデータ消去ツールをご使用になる場合、再セットアップ用メディアが必要です。詳細については、 『メンテナンスとアフターケアについて』をご覧ください。

※5 機能の詳細、使用方法については『メンテナンスとアフターケアについて』をご覧ください。

# モデルによってインストール、または添付されているアプリケーション

### ◆Office Personal 2013モデル

アプリケーション	機能
Word 2013	文章を作成する HTMLを作成する

Excel 2013	表計算をする
Outlook 2013	予定やスケジュールを管理する 住所録を作る ファイルを管理する 電子メールを送受信する

## ♦Office Home and Businesss 2013モデル

アプリケーション	機能
Word 2013	文章を作成する HTMLを作成する
Excel 2013	表計算をする
Outlook 2013	予定やスケジュールを管理する 住所録を作る ファイルを管理する 電子メールを送受信する
PowerPoint 2013	プレゼンテーションや企画書を作成する
OneNote 2013	電子ノートブック機能

## ◆Office Home & Businesss Premiumモデル

アプリケーション	機能
Word 2013	文章を作成する HTMLを作成する
Excel 2013	表計算をする
Outlook 2013	予定やスケジュールを管理する 住所録を作る ファイルを管理する 電子メールを送受信する
PowerPoint 2013	プレゼンテーションや企画書を作成する
OneNote 2013	電子ノートブック機能

# アプリケーションのインストール/アンインストールに ついて

[060200-28]

本機にインストールまたは添付されているアプリケーションの概要とインストール方法およびアンインストール方法について説明します。

インストールやアンインストールをする場合、Windowsおよびインストールされているアプリケーションについての知 識が必要になります。

# インストールについて

本機にインストール、または添付されているアプリケーションをインストールする場合の手順を説明します。



- アプリケーションのインストールは、必ず管理者(ユーザー名は半角英数字)でサインインして行ってく ださい。
- 再セットアップ、PCリセットおよびPCリフレッシュの後に続けてアプリケーションのインストールを行う場合は必ずWindowsの再起動後に行ってください。
- 本マニュアルを表示しながらインストールの操作をすることができます。
   詳しくは、「画面やアプリを切り替える (P. 21)」をご覧ください。
- アプリケーションの修復インストールはできません。
   いったんアンインストールしてから、インストールし直してください。

メモ

●「管理者」とはAdministrator権限を持つユーザーを指し、コンピュータの全体的な構成を管理することが できます。

ユーザーアカウントに関する詳細についてはWindowsのヘルプをご覧ください。

光学ドライブをDドライブとした場合の手順を説明します。
 必要に応じて読み替えてください。

# アンインストールについて

本機にインストールされているアプリケーションまたは購入後にインストールされた本機添付のアプリケーションのアンインストールの手順を説明します。 ご自分でインストールされた別売のアプリケーションのアンインストールについては、そのアプリケーションに添付さ

れたマニュアルをご覧ください。

#### チェック

- アプリケーションのアンインストールは、必ず管理者(ユーザー名は半角英数字)でサインインして行ってください。
- 「コントロール パネル」の「プログラムのアンインストール」で、アプリケーションを選択して「アンインストール」、または「アンインストールと変更」をクリックした後は、中断してもそのままではアプリケーションを使用できない場合があります。
   その際にはWindowsを再起動後、アプリケーションを使用してください。
- アプリケーションをアンインストールした後に、システムの復元機能でアンインストール前の状態に復元しても、復元されたアプリケーションは正常に動作しない場合があります。
   また、復元されたアプリケーションを「コントロールパネル」の「プログラムのアンインストール」からアンインストールしても、アンインストールできない場合があります。
   その場合は、そのアプリケーションのマニュアルをご覧になり、インストールの操作を行ってください。
   復元の状況によって、インストールもしくはアンインストールが開始されます。
   アンインストールが開始されたら、画面の指示に従い、アンインストールを行ってください。
   インストールが開始されたら、画面の指示に従ってインストールを行い、インストール完了後にマニュアルをご覧になり、アンインストールを行ってください。
- ▲マニュアルを表示しながらアンインストールの操作をすることができます。
- アプリケーションのアンインストール中に、すでにアンインストールされている旨のメッセージが表示されることがあります。その場合でも正常にアンインストールは完了しており、動作に影響はありません。

# Office Personal 2013

[063500-08]

٥	概要	172
۵	初回起動手順	172
۵	使用上の注意	174
٥	インストール	175
٥	アンインストール	175

### 概要

Word 2013、Excel 2013、Outlook 2013が同梱されています。 機能の詳細や操作方法、最新情報については、以下をご覧ください。

### ●機能の詳細や操作方法

Office Personal 2013に同梱されているマニュアル、および各Office アプリケーションのヘルプ

### ●Office Personal 2013の最新の情報

http://office.microsoft.com/ja-jp/

チェック

Webサイトを定期的にご覧になり、最新情報を確認することをおすすめします。

# 初回起動手順

Office Personal 2013では、工場出荷時の状態で、Office Personal 2013のセットアップ モジュールがインストールされています。

初回起動によりライセンス認証を含めインストールを完了させる必要があります。

以下の初回起動手順を行ってください。

ライセンス認証については、Office Personal 2013に同梱されているマニュアル、各Office アプリケーションのヘルプ、 または下記ホームページを参照してください。

http://office.microsoft.com/ja-jp/



画面右下にある「使用許諾契約書を読む」をクリックし、内容を確認後、「OK」ボタンをクリック

## ▋ 「同意する」 をクリック

これ以降の操作は画面の指示に従ってください。

 $\checkmark$ 

チェック

以下の画面が表示されますので、内容の確認や設定を行ってください。

- 「サインインしてOfficeを最大限に活用しましょう。」
- ●「OneDriveについての説明をご覧ください。」
- ●「新機能に関する説明をご覧ください。」

8 「準備が整いました。」と表示されたら、「完了」 ボタンをクリック

以上で初回起動手順は終了です。

# 使用上の注意

# Microsoft<sup>®</sup> Updateについて

Office の安定性と安全性を向上させるための更新プログラムが提供されています。 Office を最新の状態に保つために、Microsoft<sup>®</sup> Updateを定期的に実施してください。

チェック

- Microsoft<sup>®</sup> Updateを行うにはインターネットに接続できる環境が必要です。
- Microsoft<sup>®</sup> Updateは必ずOfficeの「初回起動手順 (P. 172)」を済ませてから実施してください。

### その他

- 以下の場合にイベントビューアに「警告」または「エラー」が表示されることがありますが、動作上問題ありません。
  - Office Personal 2013をインストールした時
  - 新規ユーザーでサインイン後、Office Personal 2013に含まれるアプリケーションのいずれかを初めて起動した時
- Office に含まれるアプリケーションを起動した状態ではスリープ状態にできない場合があります。
   その場合は、アプリケーションを終了させてから再度スリープ状態にしてください。
- Office に含まれるアプリケーションを起動した状態でWindowsを終了するとエラーが表示される場合があります。
   すべてのアプリケーションを終了してからWindowsを終了してください。
- カスタムテキストサイズの設定(DPI)を125%以上に変更した場合、以下の問題が発生しますが動作上問題ありません。
  - Word 2013の書式設定と編集の制限ウィンドウが表示不正となる
- Word 2013の「はがき印刷」を使用するにはMicrosoft<sup>®</sup>.NET Framework 4以上をインストールする必要があります。

# インストール

ここでは、工場出荷時と同じ状態にインストールする方法を説明します。 その他のインストール方法については、Office Personal 2013に同梱されているマニュアルをご覧ください。

チェック インストールを行うには、インターネットへの接続環境が必要となります。

## Office Personal 2013のインストール

Internet Explorerのお気に入りに登録されている「Office を再インストールする」へアクセスするか、Office Personal 2013に同梱されているマニュアルの説明に従って、再インストールを行ってください。

# アンインストール

#### チェック

 Office Personal 2013のアンインストール後にInternet Explorerでの右クリックメニューに表示が残る 問題が発生する場合があります。

文書番号: 826917 「Internet Explorer で "Microsoft Excel にエクスポート" コマンドを使用しようとしても何も起こらない」

文書番号: 2212044 「Internet Explorer で [OneNote に送る] コマンドが機能しない」

詳しくは「サポート技術情報について (P. 13)」を参照してください。

● Office Personal 2013に含まれるアプリケーションを起動している場合は、終了させてください。

## 「Microsoft OneDrive」のアンインストール

#### チェック

「プログラムのアンインストール」に「Microsoft OneDrive」と表示されている場合は、以下の手順を行って ください。 表示されていない場合は、「Office Personal 2013のアンインストール (P. 176)」へ進んでください。

### Windowsを起動する

### 「コントロール パネル (P. 11)」を表示する

🧧 「プログラム」の「プログラムのアンインストール」をクリック



## **6** Windowsを再起動する

以上でOffice Personal 2013のアンインストールは終了です。

# Office Home and Business 2013

#### [063600-08]

D	概要	177
۲	初回起動手順	177
۲	使用上の注意	179
۲	インストール	180
0	アンインストール	180

### 概要

Word 2013、Excel 2013、Outlook 2013、PowerPoint 2013、OneNote 2013が同梱されています。 機能の詳細や操作方法、最新情報については、以下をご覧ください。

### ●機能の詳細や操作方法

Office Home and Business 2013に同梱されているマニュアル、および各Office アプリケーションのヘルプ

#### ● Office Home and Business 2013の最新の情報

http://office.microsoft.com/ja-jp/



Webサイトを定期的にご覧になり、最新情報を確認することをおすすめします。

# 初回起動手順

Office Home and Business 2013では、工場出荷時の状態で、Office Home and Business 2013のセットアップ モジュールがインストールされています。

初回起動によりライセンス認証を含めインストールを完了させる必要があります。

以下の初回起動手順を行ってください。

ライセンス認証については、Office Home and Business 2013に同梱されているマニュアル、各Office アプリケーションのヘルプ、または下記ホームページを参照してください。

http://office.microsoft.com/ja-jp/



/ チェック

プロダクト キーはOffice Home and Business 2013のパッケージに同梱されているカードに記載 されています。



5 「最初に行う設定です。」と表示されたら、画面にある「推奨設定を使用する」または「いいえ」 のいずれかを選択する

画面右下にある「使用許諾契約書を読む」をクリックし、内容を確認後、「OK」ボタンをクリック

### 「同意する」をクリック

これ以降の操作は画面の指示に従ってください。

 $\checkmark$ 

チェック

以下の画面が表示されますので、内容の確認や設定を行ってください。

- 「サインインしてOfficeを最大限に活用しましょう。」
- ●「OneDriveについての説明をご覧ください。」
- ●「新機能に関する説明をご覧ください。」

8 「準備が整いました。」と表示されたら、「完了」 ボタンをクリック

以上で初回起動手順は終了です。

# 使用上の注意

# Microsoft<sup>®</sup> Updateについて

Office の安定性と安全性を向上させるための更新プログラムが提供されています。 Office を最新の状態に保つために、Microsoft<sup>®</sup> Updateを定期的に実施してください。

チェック

- Microsoft<sup>®</sup> Updateを行うにはインターネットに接続できる環境が必要です。
- Microsoft<sup>®</sup> Updateは必ずOfficeの「初回起動手順 (P. 177)」を済ませてから実施してください。

### その他

- 以下の場合にイベントビューアに「警告」または「エラー」が表示されることがありますが、動作上問題ありません。
  - Office Home and Business 2013をインストールした時
  - 新規ユーザーでサインイン後、Office Home and Business 2013に含まれるアプリケーションのいずれかを初め て起動した時
- Office に含まれるアプリケーションを起動した状態ではスリープ状態にできない場合があります。
   その場合は、アプリケーションを終了させてから再度スリープ状態にしてください。
- Office に含まれるアプリケーションを起動した状態でWindowsを終了するとエラーが表示される場合があります。
   すべてのアプリケーションを終了してからWindowsを終了してください。
- カスタムテキストサイズの設定(DPI)を125%以上に変更した場合、以下の問題が発生しますが動作上問題ありません。
  - Word 2013の書式設定と編集の制限ウィンドウが表示不正となる
- Word 2013の「はがき印刷」を使用するにはMicrosoft<sup>®</sup>.NET Framework 4以上をインストールする必要があります。

# インストール

ここでは、工場出荷時と同じ状態にインストールする方法を説明します。 その他のインストール方法については、Office Home and Business 2013に同梱されているマニュアルをご覧ください。

**チェック** インストールを行うには、インターネットへの接続環境が必要となります。

# Office Home and Business 2013のインストール

Internet Explorerのお気に入りに登録されている「Office を再インストールする」へアクセスするか、Office Home and Business 2013に同梱されているマニュアルの説明に従って、再インストールを行ってください。



#### チェック

 Office Home and Business 2013のアンインストール後にInternet Explorerでの右クリックメニュー に表示が残る問題が発生する場合があります。

文書番号:826917

「Internet Explorer で "Microsoft Excel にエクスポート" コマンドを使用しようとしても何も起こらない」

文書番号: 2212044 「Internet Explorer で [OneNote に送る] コマンドが機能しない」

詳しくは「サポート技術情報について (P. 13)」を参照してください。

Office Home and Business 2013に含まれるアプリケーションを起動している場合は、終了させてください。

# 「Microsoft OneDrive」のアンインストール

 チェック
 「プログラムのアンインストール」に「Microsoft OneDrive」と表示されている場合は、以下の手順を行って ください。
 表示されていない場合は、「Office Home and Business 2013のアンインストール (P. 181)」へ進んでくだ さい。

Windowsを起動する

**2** 「コントロール パネル (P. 11)」を表示する




# 「Microsoft OneDrive」を選択し、「アンインストール」をクリック

これ以降の操作は画面の指示に従ってください。



以上で「Microsoft OneDrive」のアンインストールは終了です。 次に「Office Home and Business 2013のアンインストール (P. 181)」へ進んでください。

# Office Home and Business 2013のアンインストール



これ以降の操作は画面の指示に従ってください。

# 5 アンインストールが完了したら、「閉じる」ボタンをクリック

### **6** Windowsを再起動する

以上でOffice Home and Business 2013のアンインストールは終了です。

# **Office Home & Business Premium**

#### [060700-08]

δ	概要	182
۲	初回起動手順	182
٥	使用上の注意	184
٥	インストール	185
۲	アンインストール	185

### 概要

Word 2013、Excel 2013、Outlook 2013、PowerPoint 2013、OneNote 2013が同梱されています。 機能の詳細や操作方法、最新情報については、以下をご覧ください。

### ●機能の詳細や操作方法

各Office アプリケーションのヘルプ

### ● Office Home & Business Premiumの最新の情報

http://office.microsoft.com/ja-jp/

**チェック** Webサイトを定期的にご覧になり、最新情報を確認することをおすすめします。

# 初回起動手順

Office Home & Business Premiumでは、工場出荷時の状態で、Office Home & Business Premiumのセットアップ モ ジュールがインストールされています。 初回起動によりライセンス認証を含めインストールを完了させる必要があります。 以下の初回起動手順を行ってください。 ライセンス認証については、各Office アプリケーションのヘルプ、または下記ホームページを参照してください。

http://office.microsoft.com/ja-jp/



「最初に行う設定です。」と表示されたら、画面にある「推奨設定を使用する」または「いいえ」 のいずれかを選択する 画面右下にある「使用許諾契約書を読む」をクリックし、内容を確認後、「OK」ボタンをクリ ック



### 「同意する」をクリック

これ以降の操作は画面の指示に従ってください。

### 🥕 チェック

以下の画面が表示されますので、内容の確認や設定を行ってください。

- 「OneDrive についての説明をご覧ください。」
- 「Officeの見た目を自分の好みに合わせて変えてみましょう」
- 「新機能に関する説明をご覧ください。」

10 「準備が整いました。」と表示されたら、「完了」 ボタンをクリック

以上で初回起動手順は終了です。

# 使用上の注意

# Microsoft<sup>®</sup> Updateについて

Office の安定性と安全性を向上させるための更新プログラムが提供されています。 Office を最新の状態に保つために、Microsoft<sup>®</sup> Updateを定期的に実施してください。



- Microsoft<sup>®</sup> Updateを行うにはインターネットに接続できる環境が必要です。
- Microsoft<sup>®</sup> Updateは必ずOfficeの「初回起動手順 (P. 182)」を済ませてから実施してください。

### その他

- 以下の場合にイベントビューアに「警告」または「エラー」が表示されることがありますが、動作上問題ありません。
  - Office Home & Business Premiumをインストールした時
  - 新規ユーザーでサインイン後、Office Home & Business Premiumに含まれるアプリケーションのいずれかを初めて起動した時
- Office に含まれるアプリケーションを起動した状態ではスリープ状態にできない場合があります。
   その場合は、アプリケーションを終了させてから再度スリープ状態にしてください。
- Office に含まれるアプリケーションを起動した状態でWindowsを終了するとエラーが表示される場合があります。
   すべてのアプリケーションを終了してからWindowsを終了してください。
- カスタムテキストサイズの設定(DPI)を125%以上に変更した場合、以下の問題が発生しますが動作上問題ありません。

- Word 2013の書式設定と編集の制限ウィンドウが表示不正となる
- Word 2013の「はがき印刷」を使用するにはMicrosoft<sup>®</sup>.NET Framework 4以上をインストールする必要があります。

# インストール

ここでは、工場出荷時と同じ状態にインストールする方法を説明します。



# Office Home & Business Premiumのインストール

Internet Explorerのお気に入りに登録されている「Office を再インストールする」へアクセスして、再インストールを 行ってください。

# アンインストール

```
/ チェック
```

 Office Home & Business Premiumのアンインストール後にInternet Explorerでの右クリックメニュー に表示が残る問題が発生する場合があります。

文書番号: 826917 「Internet Explorer で "Microsoft Excel にエクスポート" コマンドを使用しようとしても何も起こらな い」

文書番号: 2212044 「Internet Explorer で [OneNote に送る] コマンドが機能しない」

詳しくは「サポート技術情報について (P. 13)」を参照してください。

 Office Home & Business Premiumに含まれるアプリケーションを起動している場合は、終了させてく ださい。

# 「Microsoft OneDrive」のアンインストール

### 🥕 チェック

「プログラムのアンインストール」に「Microsoft OneDrive」と表示されている場合は、以下の手順を行って ください。 表示されていない場合は、「Office Home & Business Premiumのアンインストール (P. 186)」へ進んでく ださい。



以上でOffice Home & Business Premiumのアンインストールは終了です。

# **Access Connections**

[061100-28]

٥	概要	187
Ø	使用上の注意	188
Ø	Access Connectionsでの無線LANの設定と接続	189
Ø	Access Connectionsでの有線LANの設定と接続	
Ø	インストール	190
٥	アンインストール	191

# 概要

Access Connectionsはネットワークの設定、接続、切り替えおよびロケーション・プロファイルのインポートとエクスポートができます。

機能の詳細や操作方法、最新情報については、以下をご覧ください。



Windows標準の無線LAN機能を使用して無線LANのオン/オフや設定、接続をする場合は、「本機の機能」の「無線LAN機能 (P. 100)」をご覧ください。

### ●機能の詳細や操作方法

Access Connectionsのヘルプ (Access Connectionsを起動し、 
『ボタンをクリック→ 「Access Connections ヘルプ」
をクリック)

### チェック

ヘルプに記載されている機能は、実際に利用できる機能と多少異なる場合があります。

### 起動方法



# アプリの一覧で「Access Connections」をクリック

Access Connectionsのメインウィンドウが表示されます。

/ チ:

#### チェック

Access Connectionsは複数のユーザーで同時に使用することはできません。 複数のユーザーがログオンしている環境で他のユーザーがAccess Connectionsのメインウィンドウを起動 すると「Access Connectionsは、別のユーザーによって使用されています。別のユーザーをログオフし、も う一度実行してください。」と表示され、Access Connectionsを使用することができません。 ユーザーの切り替えを行う場合、Access Connectionsのメインウィンドウを閉じてからユーザーを切り替え てください。

# 使用上の注意

 本アプリケーションを使用する前に、「本機の機能」の「無線LAN機能」に記載している以下の内容をあわせてご覧 ください。

Σ	概要	101
٥	本機を安全にネットワークに接続するために	103
۵	無線LAN製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意	105
٥	使用上の注意	107

ネットワークの切断について

ネットワークの切断を行うと無線LAN機能が自動的にオフに変更されます。無線LAN機能がオフになった場合、下記の手順で無線LAN機能をオンにしてください。

# 🚹 タスク バーの通知領域にある 짽 アイコンを右クリック

### 🎾 表示されたメニューから「問題のトラブルシューティング」をクリック

これ以降の操作は画面の指示に従ってください。



# 🖌 チェック

XXXには、ご使用のネットワーク名が入ります。

# 4 「トラブルシューティングが完了しました」と表示されたら、「閉じる」ボタンをクリック

### カスタムテキストサイズの設定について

カスタムテキストサイズの設定(DPI)を125%以上に変更した場合、Access Connectionsが画面からはみ出る場合 があります。その場合は、カスタムテキストサイズの設定(DPI)を変更してご使用ください。 PIの変更方法(例:100%に設定する場合)



### 2 「デスクトップのカスタマイズ」→「ディスプレイ」をクリック

# 「すべてのディスプレイで同じ拡大率を使用する」 にチェックを付けてから、「小 - 100%」 を選択し、「適用」ボタンをクリック



**4**- 「これらの変更を適用するには、コンピューターからサインアウトする必要があります」と 表示されたら、「今すぐサインアウト」ボタンをクリック

Windowsからサインアウトします。 サインイン画面が表示されたら、サインインしなおしてください。

# Access Connectionsでの無線LANの設定と接続

### **無線LANの設定をする**



アプリ画面 (P. 11)を表示する

- アプリの一覧で「Access Connections」をクリック
- 「インターネットに接続」タブをクリック

ネットワーク名(SSID)の一覧が表示されます。



検索 | ボタンをクリックしてください。それでもネットワーク名(SSID)が表示されない場合 は、無線LANアクセスポイントがネットワーク名(SSID)を通知しない設定になっている場合が あります。無線LANアクセスポイントの設定を確認し、「Access Connections ヘルプ」をご覧に なり「ロケーション プロファイルの作成」で無線LANの設定を行ってください。

### 「接続」ボタンをクリック



「ネットワークにはネットワーク・キーが必要です。」と表示されたら、「パスワード」を入力し て「接続| ボタンをクリック

「この接続をロケーションの1つとして保存しますか?」と表示されたら、「ロケーション名」 を入力して「保存」ボタンをクリック

設定済みの接続先に接続する 無線LAN機能がオンになっていることを確認する アプリ画面 (P. 11)を表示する アプリの一覧で「Access Connections」をクリック 「ロケーション」にある接続先から接続するロケーション プロファイルを選択し、「接続」ボタ ンをクリック 以上で接続は完了です。 インストール Access Connectionsのインストール アプリ画面 (P. 11)を表示する アプリの一覧で「ファイル名を指定して実行」をクリック 「名前」に次のように入力し、「OK」ボタンをクリック 3 C: ¥DRV¥Nxsetup.exe 「Access Connections」を選択し、「インストール」ボタンをクリック 4 これ以降の操作は画面の指示に従ってください。

- 5 「InstallShield ウィザードを完了しました」と表示されたら、「完了」 ボタンをクリック
- **6 再起動を促すメッセージが表示されたら、「はい」ボタンをクリック** Windowsが再起動します。

以上でAccess Connectionsのインストールは終了です。

# アンインストール

# Access Connectionsのアンインストール

# チェック アンインストールはネットワークに接続した状態で行ってください。ネットワークに切断した状態でアンイ ンストールを行うと無線LAN機能がオフになります。 無線LAN機能がオフになった場合、「ネットワークの切断について (P. 188)」を参照して無線LAN機能をオン にしてください。 Windowsを起動する 「コントロール パネル (P. 11)」を表示する 「プログラム」の「プログラムのアンインストール」をクリック 「Access Connections」を選択し、「アンインストール」をクリック 「Access Connections をアンインストールしますか?」と表示されたら、「はい」ボタンを クリック チェック 「ユーザー アカウント制御」画面にある「発行元」が「不明」と表示されますが問題ありません。 **6** 「システムの実行中に更新できないファイルまたはサービスを、セットアップで更新する必要が あります。続行する場合は、セットアップを完了するために再起動が必要となります。」と表示 されたら、「OK | ボタンをクリック 「Access Connections プロファイルを続けてご利用になりますか?」と表示されたら、「い いえ」ボタンをクリック アンインストール後に再度Access Connectionsをインストールしてご使用になる場合は「はい」ボタンをクリ ックしてください。

### 8 再起動を促すメッセージが表示されたら、「はい」ボタンをクリック

Windowsが再起動します。

以上でAccess Connectionsのアンインストールは終了です。

# Adobe Reader

[061300-08]

⊘	概要	192
⊘	使用上の注意	193
٥	インストール	193
٥	アンインストール	193

# 概要

Adobe ReaderはPDF (Portable Document Format) 形式のマニュアルの表示、閲覧、印刷を行うことができるビュー アです。

機能の詳細、操作方法、および最新情報については、以下をご覧ください。

### ●機能の詳細や操作方法

ヘルプ (Adobe Readerを起動し、「ヘルプ」→「Adobe Reader XI ヘルプ」をクリック)

チェック

ヘルプを参照するにはインターネットに接続できる環境が必要です。

### ● Adobe Readerの最新の情報

http://www.adobe.com/jp/index.html

# チェック Webサイトを定期的にご覧になり、最新情報を確認することをおすすめします。 起動方法

アプリ画面 (P. 11)を表示する

🚺 アプリの一覧で「Adobe Reader XI」をクリック

### チェック

インストール後、初めてお使いになる場合は、起動時に「Adobe Reader XI - パーソナル コンピュ ーターでの使用に関する配布の使用許諾契約」画面が表示されます。 内容を確認し「同意する」ボタンをクリックしてください。

Adobe Readerの画面が表示されます。

# 使用上の注意

- マルチランゲージには対応していません。
- Windows 8.1ではPDF形式のファイルを表示するビューアが標準に搭載されております。
   Adobe Readerを使用してPDF形式のファイルを表示する場合は下記の手順を行ってください。



2 「プログラムから開く」をクリックして「Adobe Reader」をクリック

# インストール

🖌 チェック

- 「C:¥DRV¥AdobeReader¥AdbeRdr11010\_ja\_JP.exe」をダブルクリックすることで簡単にインストー ルできます。
- 手順の途中で「ユーザー アカウント制御」画面が表示されますが、「はい」をクリックして進んでください。

# Adobe Readerのインストール

アプリ画面 (P. 11)を表示する

2 アプリの一覧で「ファイル名を指定して実行」をクリック

3 「名前」に次のように入力し、「OK」ボタンをクリック

C: ¥DRV ¥A dobe Reader ¥A dbe Rdr 11010\_ja\_JP.exe

これ以降の操作は画面の指示に従ってください。

4 インストールが完了したら、Windowsを再起動する

以上でAdobe Readerのインストールは終了です。

# アンインストール

# Adobe Readerのアンインストール

1

Windowsを起動する

**2** 「コントロール パネル (P. 11)」を表示する



# 4 「Adobe Reader XI (11.0.10) - Japanese」を選択し、「アンインストール」をクリック

これ以降の操作は画面の指示に従ってください。



以上でAdobe Readerのアンインストールは終了です。

画面表示設定切替ツール

[062100-28]

٥	概要	195
⊘	使用上の注意	196
⊘	インストール	196
۵	アンインストール	197

### 概要

画面表示設定切替ツールは、タッチパネルモデルご利用時のタッチパネル操作や高解像度モデルご利用時の操作・閲覧 を快適にするために、Windowsの表示設定を切り替える設定ツールです。 利用シーンに応じて設定を3種類まで保存し、表示設定をかんたんに切り替えることができます。

機能の詳細や操作方法については、以下をご覧ください。

#### ●機能の詳細や操作方法

画面表示設定切替ツールのヘルプ(アプリ画面 (P. 11)→「画面表示設定切替ツール」→「画面表示設定切替ツール ヘルプ」)



画面表示設定切替ツールは、工場出荷状態でインストールされています。

# モードの切り替え方法

### チェック

- モードの切り替えを行った後、Windowsのサインアウトが必要な場合があります。
- モードの切り替えを行う前にデータを保存し、アプリケーションを終了させてください。
- なお、サインアウト確認画面が表示されなかった場合には、Windowsのサインアウトは必要ありません。

### ■ デスクトップの「画面表示設定切替ツール」をダブルクリック

画面表示設定切替ツール画面が表示されます。

### 2 切り替えたい設定をクリック

サインアウトを促すメッセージが表示されたら、「今すぐサインアウト」ボタンをクリック

# 使用上の注意

- 画面表示設定切替ツールは、表示の切り替えを行うたびに以下の項目に対してWindowsの設定を変更します。 このため、お客さまが「コントロール パネル」等で個々に変更された設定値は保持されず、切り替え時に画面表示設 定切替ツールによって変更されてしまいますので、ご注意ください。
  - テキストやその他の項目のサイズ(DPI)
  - デスクトップのアイコンサイズ
  - タイトルバーのサイズ/フォントのサイズ/ボタンサイズ
  - ウィンドウの境界の太さ
  - スクロールバーの太さ
  - メニューのサイズ/フォントのサイズ
  - マウスのポインタ
  - 文字入力時のカーソルのサイズ
  - 文字入力時のカーソルの点滅速度
- 「コントロール パネル」等から「テキストやその他の項目の大きさの変更(DPI)」の変更を行ったり、個人設定でテ ーマを変更すると、画面表示設定切替ツールで変更した以下の項目はWindowsによって再設定されてしまいます。 この場合は、再度画面表示設定切替ツールにて表示の切り替えを行ってください。
  - タイトルバーのサイズ/フォントのサイズ/ボタンサイズ
  - ウィンドウの境界の太さ
  - スクロールバーの太さ
  - メニューバーのサイズ/フォントのサイズ
- 「メニューのサイズ、およびメニューのフォントサイズ」や「タイトルバーのサイズとフォントサイズ、タイトルの ボタンのサイズ」を「大」に設定すると、Windowsの仕様により、エクスプローラの左下に表示されるプロパティな どの文字列が途切れたり、重なったりする場合があります。

# **インストール**

画面表示設定切替ツールのインストール

アプリ画面 (P. 11)を表示する

アプリの一覧で「ファイル名を指定して実行」をクリック

3 「名前」に次のように入力し、「次へ」ボタンをクリック

C: ¥DRV ¥DSM odeChg ¥DSM odeChg\_setup.msi

これ以降の操作は画面の指示に従ってください。

**4** 「インストールが完了しました。」画面が表示されたら、「閉じる」 ボタンをクリック

### 再起動を促すメッセージが表示された場合は、「はい」ボタンをクリック

以上で画面表示設定切替ツールのインストールは終了です。

# アンインストール

画面表示設定切替ツールのアンインストール



**1** Windowsを起動する

**2** 「コントロール パネル (P. 11)」を表示する

<u>3</u> 「プログラム」の「プログラムのアンインストール」をクリック

**4** 「画面表示設定切替ツール」を選択し、「アンインストール」をクリック

これ以降の操作は画面の指示に従ってください。

5 アンインストールが完了したら、Windowsを再起動する

以上で画面表示設定切替ツールのアンインストールは終了です。

# フリック入力補助ツール

[062800-28]

٥	概要	198
٥	使用上の注意	
٥	インストール	199
٥	アンインストール	199

### 概要

フリック入力補助ツールは、フリック機能を使ってコントロールキーやWindowsキーを使ったショートカットキーイベントを操作するツールです。

また、「フリック入力補助ツール設定」で設定変更することによって、組み合わせ操作するキーを並び替えることができます。

機能の詳細、操作方法、および最新情報については、以下をご覧ください。

### ●機能の詳細や操作方法

フリック入力補助ツールのヘルプ(「フリック入力補助ツール設定」を起動し、「ショートカットの割り当て」右にある 「?」ボタンをクリック)

### 起動方法

#### ●フリック入力補助ツールの起動

#### 4 タスク バーにあるアイコンをクリック

- フリック入力補助ツールをインストールしたユーザでサインインしている場合、インストールすると、タス クバーにアイコンが表示されるようになります。
- インストールユーザ以外のアカウントでは、ログインすると、タスクバーにアイコンが表示されるようになります。

#### ●「フリック入力補助ツール設定」の起動

### チェック

「フリック入力補助ツール」をお使いになった上で、設定キーの変更が必要な場合に起動してください。 設定キーはユーザアカウントごとに登録することができます。

### アプリ画面 (P. 11)を表示する

### 🖉 アプリの一覧で「フリック入力補助ツール」→「フリック入力補助ツール設定」をクリック

「フリック入力補助ツール設定」の画面が表示されます。



アンインストールが完了したら、Windowsを再起動する

# 拡張ディスプレイ操作ツール

[062900-28]

D	概要	201
٥	使用上の注意	201
٥	インストール	202
Ø	アンインストール	202

### 概要

拡張ディスプレイ操作ツールは、アプリケーションを外部ディスプレイ側へ移動したり、操作したりできるツールです。

機能の詳細、操作方法、および最新情報については、以下をご覧ください。

#### ●機能の詳細や操作方法

デスクトップやエクスプローラから、外部ディスプレイへ移動したいアプリケーションやファイルのアイコンを、「拡張 ディスプレイ操作ツール」のウィンドウヘドラッグ&ドロップします。 アプリケーションが、外部ディスプレイ側に表示されます。

#### 起動方法

### アプリ画面 (P. 11)を表示する

🖉 アプリの一覧で「拡張ディスプレイ操作ツール」をクリック

# 使用上の注意

- 本ツールは、デスクトップ画面上で動作するアプリケーションです。OfficeやInternet Exploler、Windows Media Player、Adobe Readerなどが対象です。使用するアプリケーションによっては正常に移動、操作できないものがあ ります。
- 評価版、試用期間の情報ダイアログが表示されるようなアプリケーションを外部ディスプレイに表示しようとする
   と、操作しているパソコンのディスプレイにダイアログ表示されます。このため、アプリケーションが外部ディスプレイに表示できないことがあります。あらかじめご注意ください。
- 本ツールを管理者として実行すると、ドラッグ&ドロップが動作しなくなるためランチャー機能は使えません。
- ツール内に表示される疑似タッチパッドを使うと、外部ディスプレイに移動したアプリケーション上でタッチ機能が 利用できます。ただし、一部の操作は利用できないことがあります。
- 操作中は外部ディスプレイに表示されているマウスカーソルが点滅します。
- マウスカーソルが消えてしまった場合は、ツール上でマウスを動かしてください。再表示されます。
- 本ツールは、スタート画面とストアアプリはサポートしません。デスクトップ画面のみを対象とします。
- 以下の場合、外部ディスプレイに表示されたマウスカーソルが消えます。
- タッチパッド以外の部分を操作した場合。
  - Windows 8.1のエッジ機能を操作した場合。
- 本ツールは、Windows画面の回転はサポートしません。

アプリの種類や状態により、ドラッグ&ドロップ時に外部ディスプレイに表示できない場合があります。

● 本ツールで、外部ディスプレイ側でのチャーム操作は行えません。

# インストール

拡張ディスプレイ操作ツールのインストール

1 アプリ画面 (P. 11)を表示する

アプリの一覧で「ファイル名を指定して実行」をクリック



「名前」に次のように入力し、「OK」ボタンをクリック

C: ¥DRV¥Nxsetup.exe



**4** 「拡張ディスプレイ操作ツール」を選択し、「インストール」 ボタンをクリック

これ以降の操作は画面の指示に従ってください。

「InstallShield ウィザードを完了しました」と表示されたら、「完了」 ボタンをクリック

以上で拡張ディスプレイ操作ツールのインストールは終了です。

# **アンインストール**

拡張ディスプレイ操作ツールのアンインストール

- Windowsを起動する
- 「コントロール パネル (P. 11)」を表示する
- |「プログラム」の「プログラムのアンインストール」をクリック
- 「拡張ディスプレイ操作ツール」を選択し、「アンインストール」をクリック
- 「拡張ディスプレイ操作ツール をアンインストールしますか?」と表示されたら、「はい」 ボタ ンをクリック

6 「システムの実行中に更新できないファイルまたはサービスを、セットアップで更新する必要が あります。続行する場合は、セットアップを完了するために再起動が必要となります。」と表示 された場合は、「OK」ボタンをクリック

これ以降の操作は画面の指示に従ってください。

以上で拡張ディスプレイ操作ツールのアンインストールは終了です。

マカフィー リブセーフ

[063000-28]

٥	概要	204
0	使用上の注意	205
0	インストール	208
۲	アンインストール	208

### 概要

マカフィー リブセーフは、リアルタイムのウイルス対策とマルウェア対策、迷惑メール対策、双方向ファイアウォール の脆弱性対策、保護者機能などを搭載した包括的なセキュリティソフトウェアです。 機能の詳細、操作方法、制限事項、および最新情報については、以下をご覧ください。

#### ●機能の詳細や操作方法

定期的にウイルスを検索するスケジュール スキャン、ネットワークや外付けドライブを経由したウイルスの侵入を常に 見張る機能やウイルスを駆除する機能などがあります。



マカフィー リブセーフのヘルプやサポート情報などを確認するには、インターネットに接続して行います。

#### ●動作環境、制限事項に関する情報

試用期間は、初めてマカフィー リブセーフをセットアップした時点から60日間になります。60日間は無料で試用することができますが、試用期間が終了するとウイルス定義ファイル(DAT)、ウイルス検索エンジンを含む製品のアップデートを行なうことができなくなります。

マカフィー リブセーフのすべての機能を引き続きご利用になる場合は、マカフィー リブセーフを購入する必要があります。

購入に関する詳細な情報は以下のホームページをご覧ください。 http://www.mcafee.com

# 🗸 チェック

試用期間の終了後もウイルス定義ファイル・ウイルス検索エンジンによる本体でのウイルス検索は、引き続き行なうことができます。 ただし、試用期間の終了後に発見されたウイルスに対して検出・駆除が実施されませんのでご注意ください。

### ●マカフィー リブセーフの最新の情報

http://www.mcafee.com

チェック

- マカフィーリブセーフに関する緊急アップデート等の重要な製品情報が掲載されますので、マカフィーのホームページにて定期的に最新情報を確認することをおすすめします。
- コンピュータウイルスを検出した場合は、『メンテナンスとアフターケアについて』をご覧の上、対処してください。

### 起動方法

### アプリ画面 (P. 11)を表示する

### 2 アプリの一覧で「マカフィーリブセーフ - インターネットセキュリティ」をクリック

マカフィー リブセーフの画面が表示されます。

# 使用上の注意

# マカフィー リブセーフについて

パソコンのデータとWeb閲覧を保護するために、マカフィーセキュリティ対策の最新の更新をインストールしてください。

新しいウイルス、ハッカーの攻撃など、パソコンやデータはオンライン脅威に常にさらされています。セキュリティ対策の更新により、新しいウイルス、スパイウェアなどの脅威を阻止するだけでなく、マカフィーソフトウェアの機能強化もインストールすることができます。



- マカフィーリブセーフの更新やクラウドを使用したウイルスチェックなどはインターネットに接続して 行います。インターネットに接続のために必要なインターネット接続料金や電話料金などがかかります。 特に携帯電話など、インターネット接続を従量制で契約されている場合は通信料金にご注意ください。
- インターネットに接続していない場合は、パソコンに保存されている情報をもとにウイルスチェックを行うため、最新の情報でない場合があります。
- コンピュータ全体のバックアップを定期的に作成しておくことをおすすめします。万一ウイルスに感染してしまった場合にも、ドライブを初期化し、バックアップからデータを復元することで復旧できます。

# アップデートについて

新たに発生する脅威からパソコンを保護するために、マカフィーソフトウェアを常に最新の状態にしてください。



- マカフィーソフトウェアを購入して登録すると、更新が自動的に確認され、インストールされます。
- マカフィー リブセーフの更新は、インターネットに接続して行います。

#### ◆更新の確認

自動更新が有効になっている場合でも、更新を確認することができます。更新を確認するときは、次の手順で行います。

### 💽 「ホーム」→「セキュリティを管理する」→「マカフィー 更新」をクリック

### 🖉 「更新の確認」をクリック

#### メモ

通知領域にあるマカフィーのアイコンを右クリックして「更新の確認」を選択しても、更新を確認すること ができます。

#### ◆更新オプションの選択

自動更新では、新しいウイルスやスパイウェアなどの脅威に対する保護機能だけでなく、マカフィーソフトウェアの機 能強化もインストールされます。また、更新の方法を手動で変更することができます。更新オプションを選択するとき は、次の手順で行います。

#### 「ホーム」→「セキュリティを管理する」→「マカフィー 更新」 をクリック

### 2 「更新の設定」をクリック

#### **3** 自動更新を受信するオプションを選択する

- ●「更新を自動的にダウンロードしてインストールする。」
- 「更新をダウンロードするが、インストール前に通知する。」
- 「更新が使用可能になったら通知する。」

### 4 「適用」をクリック

#### ◆自動更新の有効/無効の設定

自動更新は、次の手順で有効または無効にすることができます。

### チェック

更新を受信することで、新たに発生する脅威からパソコンを保護することができるため、自動更新を無効に しないことをおすすめします。

### 【■「ホーム」→「セキュリティを管理する」→「マカフィー 更新」をクリック



「有効にする」または「無効にする」をクリック

# スケジュール スキャンについて

スケジュール スキャンを設定すると、パソコンを定期的にスキャンし、ウイルス、スパイウェアなどの脅威を確認する ことができます。

次の手順で、スケジュール スキャンを設定してください。



以上でスケジュール スキャンの設定は終了です。

# ファイル/フォルダのセキュリティ監視について

アプリケーションのインストール、アンインストール、または使用中に警告を受けたときは、対象のアプリケーション が安全なものであることを確認した上で、マカフィー リブセーフのヘルプをご覧になり、スキャン対象外に設定してく ださい。

# ボリューム削除時のウィンドウについて

「ディスクの管理」より「ボリュームの削除」を行うと、ボリューム使用中を表す警告ウィンドウが表示される場合があ りますが動作に影響はありません。

警告ウィンドウが表示された場合は、「はい」ボタンをクリックしてください。

# インストール

#### チェック

- 手順の途中で「ユーザーアカウント制御」画面でMicrosoft Windowsの署名が表示されますが、「はい」 をクリックして進んでください。
- 本機を再セットアップした場合は、デスクトップに「マカフィー リブセーフ インストーラ」アイコンは 表示されません。

マカフィー リブセーフのインストール

本機を再セットアップした場合は、次の手順に従ってマカフィー リブセーフをインストールしてください。



これ以降の操作は画面の指示に従ってください。

6 「インストール完了」と表示されたら、「完了」 ボタンをクリック

以上でマカフィー リブセーフのインストールは終了です。

# アンインストール

マカフィー リブセーフのアンインストール

- 🚹 Windowsを起動する
- **2** 「コントロール パネル (P. 11)」を表示する
- **3** 「プログラム」の「プログラムのアンインストール」をクリック
- 4 「マカフィーリブセーフ インターネットセキュリティ」を選択し、「アンインストールと変更」をクリック

# 5 「ソフトウェアが削除されました。」と表示されたら、「今すぐ再起動」 ボタンをクリック

Windowsが再起動します。

以上でマカフィー リブセーフのアンインストールは終了です。

# WinZip

#### [063300-08]

0	概要	210
٥	使用上の注意	211
٥	インストール	211
Ø	アンインストール	212

### 概要

ファイルの圧縮、保護、共有を行うことができるユーティリティです。

チェック

画面に表示されている「WinZip XX」は各バージョン名が表示されます。

機能の詳細および最新情報については、以下をご覧ください。

### ●機能の詳細や最新情報

ヘルプ (WinZip の試用版を起動し、「ヘルプ」→「ホームページ」をクリック)

# チェック

ヘルプを参照するにはインターネットに接続できる環境が必要です。

### ●動作環境、制限事項に関する情報

試用期間は、初めてWinZipをセットアップした時点から45日間になります。引き続きご利用になる場合は、WinZipを 購入する必要があります。試用期間が終了する前に、WinZipのアクティベーションを実行することをおすすめします。

### チェック

ご購入いただいたバージョンと異なるバージョンの体験版がインストールされている場合は、アクティベーションができません。必ず、バージョンをご確認の上アクティベーションを行ってください。バージョンが 異なる場合には、アンインストールの上、ご購入されたプログラムをインストールしなおしてください。

起動方法





### アプリの一覧で「WinZip」をクリック

WinZipの画面が表示されます。

# 使用上の注意

#### ●更新の確認

更新を確認するときは、次の手順で行います。



### 「アップデートをチェックする」をクリック

### 🥒 チェック

WinZipの更新は、インターネットに接続して行います。

### ●WinZip Express アドオンについて

WinZip Express アドオンは以下のソフトウェアに対応しています。本機能を使用することにより、圧縮、暗号化、共有 化の設定を指定することができます。

- Windows Explorer
- Microsoft Office
- Microsoft Outlook
- Microsoft SharePoint
- フォト管理

# チェック

アドオンには、登録済みのWinZip インストール版が必要です。

# インストール

#### チェック

- デスクトップにある「WinZip」アイコンをダブルクリックすることで簡単にインストールできます。
- 本機を再セットアップした場合は、デスクトップに「WinZip」アイコンは表示されません。

# WinZip のインストール





アプリ画面 (P. 11)を表示する

3

アプリの一覧で「ファイル名を指定して実行」をクリック

「名前」に次のように入力し、「OK」ボタンをクリック

C: ¥DRV¥WinZip¥winzip.exe



以上でWinZip のアンインストールは終了です。

# **OneNote**

[063900-08]

δ	概要	213
٥	インストール	213
٥	アンインストール	214

# 概要

メモを自由に書き込んで保存できる電子ノートのWindows ストア アプリです。

機能の詳細、操作方法については、以下をご覧ください。

### 起動方法

アプリ画面 (P. 11)を表示する



### ▶ アプリの一覧で「OneNote」をクリック

「OneNote」の画面が表示されます。

# インストール

OneNoteは工場出荷時にプリインストールされています。改めてインストールしたい場合は、次の手順に従って OneNoteをインストールしてください。



- パソコンがインターネットに接続されている必要があります。
- アプリをインストールするにはMicrosoft アカウントが必要です。

### OneNoteのインストール

アプリ画面 (P. 11)を表示し、「ストア」をクリック



### 「OneNote」ページで「インストール」ボタンをクリックしてインストールする

これ以降の操作は画面の指示に従ってください。

# アンインストール

OneNoteのアンインストール



- 2 「OneNote」のタイルを右クリックまたは長押しする
- 3 「アンインストール」をクリック

# 4 削除を確認するメッセージが表示されたら、「アンインストール」をクリック

以上でOneNoteのアンインストールは終了です。

# My Time Line

[064000-28]

Ø	概要	215
٥	インストール	215
٥	アンインストール	216

# 概要

# **My Time Lineの主な機能**

My Time Lineは、インターネット上のさまざまなニュースの中から、注目度の高いニュースやユーザーの興味に合わせ て選別したニュースを、読みやすく表示する便利な情報リーダーです。 Facebookと連携して、ニュースに対して「いいね!」をしたりコメントを投稿したりすることができます。 対応するアプリを選択して、ニュースを共有することができます。

### 機能の紹介

アプリの紹介(My Time Lineを起動する、アプリ画面の下から上にスライドして、出てきたパネルに「使い方」をタップ)

### 起動方法

1

アプリ画面 (P. 11)を表示する

### - アプリの一覧で「My Time Line」をクリック

「My Time Line」の画面が表示されます。

# インストール

My Time Lineは工場出荷時にプリインストールされています。改めてインストールしたい場合は、次の手順に従ってMy Time Lineをインストールしてください。



- インターネットに接続できる環境が必要です。
- インストールするにはMicrosoft アカウントが必要です。

# My Time Lineのインストール

📕 アプリ画面 (P. 11)を表示する

### アプリの一覧で「ストア」をクリック



# 「ストア」の検索欄で「My Time Line」を入力する

「My Time Line」を検索します。



「My Time Line」ページで「インストール」ボタンをクリック

これ以降の操作は画面の指示に従ってください。

以上でMy Time Lineのインストールは終了です。

# アンインストール

My Time Lineのアンインストール

1 アプリ画面 (P. 11)を表示する

2 「My Time Line」のタイルを右クリックまたは長押しする

3 「アンインストール」をクリック

### 4 削除を確認するメッセージが表示されたら、「アンインストール」をクリック

以上でMy Time Lineのアンインストールは終了です。
### Adobe<sup>®</sup> Reader<sup>®</sup> Touch

#### [064100-28]

0	概要	217
٥	インストール	217
0	アンインストール	218

### 概要

### Adobe<sup>®</sup> Reader<sup>®</sup> Touchの主な機能

PDF文書を表示、検索、印刷することができるWindows ストア アプリです。

### 起動方法

**アプリ画面 (P. 11)を表示する** 

アプリの一覧で「Adobe Reader Touch」をクリック

「Adobe Reader Touch」の画面が表示されます。

### インストール

Adobe Reader Touchは工場出荷時にプリインストールされています。改めてインストールしたい場合は、次の手順に 従ってAdobe Reader Touchをインストールしてください。

### 🖌 チェック

3

パソコンがインターネットに接続されている必要があります。 アプリをインストールするにはMicrosoft アカウントが必要です。

### Adobe Reader Touchのインストール

1 アプリ画面 (P. 11)を表示する



### 「ストア」の検索欄で「Adobe Reader Touch」を入力する

「Adobe Reader Touch」を検索します。



### アンインストール

Adobe Reader Touchのアンインストール

- 1 アプリ画面 (P. 11)を表示する
- **2** 「Adobe Reader Touch」のタイルを右クリックまたは長押しする
- 3 「アンインストール」をクリック

4 削除を確認するメッセージが表示されたら、「アンインストール」をクリック

以上でAdobe Reader Touchのアンインストールは終了です。

### Bing翻訳

[064200-28]

٥	概要	219
۲	インストール	219
۵	アンインストール	220

### 概要

### 主な機能

テキストを入力したり、カメラや音声を使って翻訳することができます。また、翻訳結果をネイティブ スピーカーの発音で聞くこともできます。

### 起動方法

📕 アプリ画面 (P. 11)を表示する



### アプリの一覧で「Bing 翻訳」をクリック

「Bin翻訳」の画面が表示されます。

### インストール

Bing翻訳は工場出荷時にプリインストールされています。改めてインストールしたい場合は、次の手順に従ってBing翻 訳をインストールしてください。

#### 🏑 チェック

- インターネットに接続できる環境が必要です。
- インストールするにはMicrosoft アカウントが必要です。

### Bing翻訳のインストール







「Bing翻訳」を検索します。

4 「翻訳」ページで「インストール」ボタンをクリック

以上でBing翻訳のインストールは終了です。

### アンインストール

Bing翻訳のアンインストール



2 「Bing翻訳」のタイルを右クリックまたは長押しする

3 「アンインストール」をクリック

4 削除を確認するメッセージが表示されたら、「アンインストール」をクリック

以上でBing翻訳のアンインストールは終了です。

### マカフィー セントラル

#### [064300-28]

٥	概要	221
٥	インストール	221
0	アンインストール	222

### 概要

### マカフィー セントラルの主な機能

パソコンやスマートフォン、タブレットなど複数デバイスのセキュリティ状態を一目で確認できるWindows ストア ア プリです。

パスワードを一元管理でき、個人的な文書をクラウド上で安全に保管できます。

#### 機能の紹介

クイック ツアー(マカフィー セントラルを起動する、アプリ画面の下から上にスライドして、出てきたパネルに「クイ ック ツアー」をクリックする)

#### 起動方法

### 1 アプリ画面 (P. 11)を表示する

2 アプリの一覧で「マカフィー セントラル」をクリック

「マカフィー セントラル」の画面が表示されます。

### インストール

マカフィー セントラルは工場出荷時にプリインストールされています。改めてインストールしたい場合は、次の手順に 従ってマカフィー セントラルをインストールしてください。



- パソコンがインターネットに接続されている必要があります。
- アプリをインストールするにはMicrosoft アカウントが必要です。

### マカフィー セントラルのインストール

📕 アプリ画面 (P. 11)を表示する



### 3 「ストア」の検索欄で「McAfee Central」を入力する

「McAfee Central」を検索します。

4 「McAfee® Central」ページで「インストール」ボタンをクリック

これ以降の操作は画面の指示に従ってください。

以上でマカフィー セントラルのインストールは終了です。

アンインストール

マカフィー セントラルのアンインストール

- -1 アプリ画面 (P. 11)を表示する
- 2 「マカフィー セントラル」のタイルを右クリックまたは長押しする
- 3 「アンインストール」をクリック

4 削除を確認するメッセージが表示されたら、「アンインストール」をクリック

以上でマカフィー セントラルのアンインストールは終了です。

### トラブル解決Q&A

[100000-28]

0	電源	224
Ø	バッテリ	242
D	タッチパネル	247
D	表示	249
D	文字入力	264
D	ファイル保存	269
D	無線LAN機能	271
D	サウンド	279
D	印刷	284
D	内蔵フラッシュメモリ	288
D	周辺機器	296
D	Bluetooth機能	303
D	アプリケーション	306
D	再セットアップ	315
D	その他	318



### [100100-28]

0	はじめに確認してください	225
0	電源が入らない	226
0	ディスプレイに何も表示されない	227
0	Windowsが起動しない	229
Ø	「自動修復」画面が表示された	230
Ø	「パスワードが正しくありません。入力し直してください。」と表示された	231
Ø	パスワードを忘れてしまった	232
Ø	電源が切れない	233
Ø	自動的にスリープ状態にならない	235
Ø	スリープ状態または休止状態から復帰しようとしたらWindowsのサインイン画面が表示された	236
Ø	スリープ状態から復帰できない、復帰に失敗した	237
Ø	休止状態にできない....................................	238
Ø	休止状態から復帰できない、復帰に失敗した	239
Ø	Windowsの電源設定ができない	240
0	本機を一定時間放置すると、スリープ状態になってしまう	241

[100102-28]

# 本機とACアダプタやUSBケーブル、ACコンセントなど、周辺機器の接続を確認してください。

電源が入らない、画面が表示されない、などの場合、本機とACアダプタ、USBケーブル、ACコンセント、周辺機器などの接続が正しく行われていない可能性があります。 本機や使用している周辺機器のマニュアルをご覧になり、一度接続をやりなおしてみてください。

### 使用しているアプリケーションや周辺機器が、スリープ状態や休止状態に対応しているか 確認してください。

アプリケーションや周辺機器によっては、使用しているとスリープ状態や休止状態にならないものや、正常に動作しないものがあります。 正常に動作しなくなった場合は、一度本機の電源を切って、電源を入れなおしてください。



チェック

本機の電源を切った場合、スリープ状態になる前の状態に復帰できません。作業中だったデータは失われます。

### Q:電源が入らない

[100101-28]

#### チェック

次のことをチェックしても電源が入らない、起動しない場合は、本機の故障が考えられます。ご購入元に相談するか、NECにご相談ください。

### 参照

NECのお問い合わせ先について

『保証規定&修理に関するご案内』

### A:バッテリが切れている可能性があります。

本機をバッテリのみで使用している場合、バッテリが切れている可能性があります。 本機にACアダプタを接続し、ACコンセントに接続して充電を行ってください。バッテリを充電しながら、本機を使用す ることもできます。



### A:購入後、最初に電源を入れるときは、必ずACアダプタを使用します。

ACアダプタが正しく接続されているか確認してください。バッテリを使用するには、充電が必要になります。

### Q: ディスプレイに何も表示されない

[100603-28]

## A:本機の電源が入っていないか、スリープ状態または休止状態になっている可能性があります。

本機の電源が入っていないか、スリープ状態または休止状態になっています。電源スイッチを押して本機を起動するか、 スリープ状態・休止状態から復帰させてください。



A:次のことを試してみてください。

次のことを試して、ディスプレイが表示されないか確認してください。

#### 外部ディスプレイのみに画面を出力する設定になっていないか確認してください 外部ディスプレイを接続し、画面の出力先を外部ディスプレイのみにしている場合、木機の液晶ラー

外部ディスプレイを接続し、画面の出力先を外部ディスプレイのみにしている場合、本機の液晶ディスプレイに画面 は表示されません。画面の出力先を確認してください。



### 参照

#### 画面の出力先の切り替えについて

「本機の機能」の「外部ディスプレイ (P. 77)」

- タッチパネルなどのポインティングデバイスを操作してみてください
  電源プランの設定などにより、ディスプレイが省電力状態になっている可能性があります。タッチパネルなどのポインティングデバイスを操作して、ディスプレイの省電力状態が解除されないか確認してください。
- 液晶ディスプレイの輝度が適切か確認してください
  液晶ディスプレイの輝度が、画面が見えにくい値になっている可能性があります。

液晶ディスプレイの輝度を調整してみてください。



#### 液晶ディスプレイの輝度の調整について

「本機の機能」の「液晶ディスプレイ」-「画面表示の調整 (P. 71)」

#### ● 液晶ディスプレイで表示できない解像度になっていないか確認してください

強制的に本体の電源を切った後、セーフモードでWindowsを起動して解像度を確認し、表示できない解像度だった場合は、表示可能な解像度に設定してください。



強制的に電源を切る方法

「電源」の「電源が切れない」-「強制的に電源を切る (P. 233)」

- セーフモードでWindowsを起動する方法
  「周辺機器」の「別売の周辺機器を取り付けたが動作しない、周辺機器を取り付けたら本機が起動しなくなった、他の機能が使えなくなった」-「セーフモードでWindowsを起動する (P. 298)」
- DirectXを使用するアプリケーションを使用している場合は、アプリケーションの設定を確認してください DirectXを使用するアプリケーションを実行すると、画面が表示されなくなることがあります。アプリケーションに 添付のマニュアルを参照し、表示解像度を320×200ドット、640×400ドット以外に変更すると、障害を回避できる ことがあります。



メモ

本機では、320×200ドット、640×400ドットの解像度でしか使えないアプリケーションは、正常に動作しない場合があります。



#### チェック

これらのチェックを行ってもディスプレイに何も表示されない場合は、故障が考えられます。ご購入元、またはNECにご相談ください。



### 参照

NECのお問い合わせ先について 『保証規定&修理に関するご案内』

[100103-28]

# A: USBメモリや外付けのディスクドライブなどを使用している場合は、それらを取り外してください。

起動ディスクとして使用可能な周辺機器が取り付けられていると、それらの機器から起動しようとしてWindowsが起動しない場合があります。

### A:BIOSセットアップユーティリティの設定を工場出荷時に戻してください。

BIOSセットアップユーティリティの設定が不正になっている可能性があります。 「システム設定」の「BIOSセットアップユーティリティについて」-「工場出荷時の設定値に戻す (P. 157)」をご覧にな り、BIOSセットアップユーティリティの設定を工場出荷時に戻してみてください。



### チェック

上記のことをすべてチェックしても、Windowsが起動できない場合は、内蔵フラッシュメモリがフォーマット(初期化)されてしまったか、システムが壊れている可能性があります。『再セットアップガイド』をご覧 になり、本機のシステムを復旧、または再セットアップしてください。



-229-

### [100104-08]

### A: Windowsが正常に起動できなかった場合に表示されます。

「復元」ボタンをクリックしシステムの復元を行ってください。 PCを修復できなかった場合は、画面の指示に従い「PCのリフレッシュ」等を行ってください。

### Q:「パスワードが正しくありません。入力し直してくだ さい。」と表示された

[100106-28]

### A:キャップスロックの状態を確認し、もう一度パスワードを入力してください。

キャップスロックの状態によって、入力される文字が異なり、パスワードを正しく入力できない場合があります。 キャップスロックでキャップスロックの状態を確認し、オン/オフを切り替えて、もう一度パスワードを入力してくだ さい。

キャップスロックのオン/オフは【Shift】+【Caps Lock】で切り替えることができます。

### A:ユーザー名を確認し、もう一度パスワードを入力してください。

選択したユーザー名を確認し、選択したユーザーのパスワードをもう一度正しく入力してください。

### Q:パスワードを忘れてしまった

#### [100107-28]

### Windowsのパスワードを忘れてしまった場合

### A:忘れてしまったパスワードを復元することはできません。次のいずれかの方法で対処 してください。

- サインインに失敗した場合、再度表示されるWindowsのサインイン画面にパスワードのヒントが表示されるので、そのヒントを確認しパスワードを思い出す
- 別のユーザーでサインインする
- 管理者(Administrator)権限を持つユーザーでサインインして、パスワードを変更する
- ●「パスワード リセット ディスク」を使って新しいパスワードを作成する

### メモ

#### 「パスワード リセット ディスク」について

「コントロール パネル (P. 11)」を表示し、「ユーザー アカウントとファミリー セーフティ」→「ユーザー アカウント」の「パスワード リセット ディスクの作成」で作成してください。



#### チェック

お使いのコンピュータの管理者(Administrator)権限を持つユーザーすべてのパスワードを忘れてしまった 場合、Windowsの設定のほとんどは変更できなくなってしまうので注意してください。

### スーパバイザパスワードを忘れてしまった場合

### A:NECにお問い合わせください。



- パスワード解除処置は、保証期限内でも有償です。
- パスワード解除処置は、NECでの対応となります。
- パスワード解除処置は、原則として修理対応となりますので、121コンタクトセンターへお問い合わせく ださい。



### NECのお問い合わせ先について

『保証規定&修理に関するご案内』

[100112-28]

### A:アプリケーションに異常が起きていないか確認してください。

「電源の入れ方と切り方」の手順で電源が切れない場合、アプリケーションがフリーズ(ハングアップ)するなどの異常 を起こしていることが考えられます。

異常を起こしているアプリケーションがないか確認し、あった場合は「アプリケーション」の「アプリケーションを強制的に終了させたい (P. 310)」の手順で異常を起こしているアプリケーションを強制的に終了してから、もう一度、電源を切る操作を行ってください。



### チェック

アプリケーションを強制的に終了させると、保存していないデータの変更が反映されない場合や、データが 消えてしまう場合があります。

#### ) 参照

#### 正しい電源の入れ方と切り方

「本機の機能」の「電源」-「電源の入れ方と切り方 (P. 36)」

この方法でも正常に電源を切ることができない場合は、次の手順で本機を強制的に終了させてください。

#### ●強制的に電源を切る

#### チェック

- 強制的に電源を切って終了させた場合、保存していないデータは消えてしまいます。また、直前に保存したデータが破損、または消えてしまう場合があります。
- 内蔵フラッシュメモリへアクセス中に電源スイッチを押すと、パソコンが故障する原因となることがあります。
- 電源スイッチでスリープ状態になるように設定されている場合、以下の操作をすると、電源が切れずに省 電力状態になることがあります。そのようなときは、いったん電源スイッチから手を離し、もう一度電源 スイッチを4秒以上押し続けて、「スライドしてPCをシャットダウンします」を表示します。下にスライ ドして本機を強制的に終了させてください。なお、工場出荷時の状態では、電源スイッチでスリープ状態 になるように設定されています。

本機の電源を強制的に切る場合は、10秒以上電源スイッチを押し続けてください。

#### ●電源を強制OFFできない場合

10秒以上電源スイッチを押し続けても電源が切れない場合には、もう一度10秒以上電源スイッチを押し続けてください。 それでも電源が切れない場合は、ご購入元、またはNECにご相談ください。



### NECのお問い合わせ先について

『保証規定&修理に関するご案内』

### Q:自動的にスリープ状態にならない

### [100201-28]

### A:使用中の電源プランの設定を確認してください。

電源プランの設定で、自動でスリープ状態にならない設定にしていないか確認してください。



A:一定間隔で本機にアクセスする周辺機器を使用していないか確認してください。

双方向通信をするプリンタなど、一定間隔で本機にアクセスする周辺機器を接続している場合、自動的にスリープ状態 にならない場合があります。

A:実行中のアプリケーションがある場合は終了してみてください。

# Q:スリープ状態または休止状態から復帰しようとしたらWindowsのサインイン画面が表示された

[100203-08]

## A:サインインするユーザーを選択し、パスワードを入力してWindowsにサインインしてください。

スリープ状態または休止状態から復帰するときに、サインイン画面が表示されないようにするには、次の手順を行って ください。



以上で設定は完了です。

### Q:スリープ状態から復帰できない、復帰に失敗した

[100205-28]

### A:バッテリ残量が少なくなっている可能性があります。

ACアダプタを取り付けACコンセントに接続した状態で本機の電源を入れると、データが復帰できる場合があります。



[100207-08]

### A: 内蔵フラッシュメモリの空き領域が不足している可能性があります。

休止状態は内蔵フラッシュメモリに本機のメモリなどの状態を記録するため、内蔵フラッシュメモリに一定の空き領域 が必要です。

内蔵フラッシュメモリの空き領域が十分にあるか確認してください。

[100209-08]

A:休止状態の間に、周辺機器の取り外しなど機器構成の変更をしなかったか確認してく ださい。

機器構成を変更する場合は、一度休止状態から復帰し、本機の電源を切ってから行ってください。

[100210-08]

### A:権限を制限されたユーザーでサインインしていないか確認してください。

本機を複数の人で使用している場合は、管理者によってユーザーの設定できる項目に制限がかけられている場合があります。

このような場合は、管理者に依頼して制限を解除してもらうか、または管理者(Administrator)権限を持つユーザーで サインインして省電力の設定を行う必要があります。

[100211-28]

### A:工場出荷時は、省電力のため自動でスリープ状態になるように設定してあります。

自動でスリープ状態になるのを無効にしたい場合は、Windowsの電源プランの設定を変更してください。



### Q&A:バッテリ

[100300-28]

Ø	本機にACアダプタを取り付け、ACコンセントに接続してもバッテリの充電が始まらない	243
D	タスク バーの通知領域に電源アイコンが表示されない	244
Ø	満充電したのに、電源ランプが点灯する	245
Ø	電源ランプが点滅する	246

# Q:本機にACアダプタを取り付け、ACコンセントに接続してもバッテリの充電が始まらない

[100301-28]

### A:電源ランプを確認してください。

#### ● 電源ランプが点滅している場合

バッテリにエラーが発生しています。ACアダプタを取り外し、取り付けなおしてください。 それでもエラーが発生する場合は、バッテリの交換が必要です。 バッテリの交換については、121コンタクトセンターまたはビジネスPC修理受付センターにご相談ください。

#### ● 電源ランプが消灯している場合

バッテリが満充電、または満充電に近い状態の可能性があります。そのような状態では、充電が始まらない場合があ ります。

# Q: タスク バーの通知領域に電源アイコンが表示されない

[100302-08]



### Q:満充電したのに、電源ランプが点灯する

[100303-28]

A:故障ではありません。バッテリは少しずつ自然放電しているので、それを補充するため、本機にACアダプタを取り付け、ACコンセントに接続しているときは自動的に充電が始まります。

[100304-28]

## A:電源を切り、ACアダプタを取り外してからもう一度正しく取り付けなおしてください。

ACアダプタを取り付けなおしても直らない場合は、バッテリの寿命ですので、バッテリの交換が必要です。 バッテリの交換については、121コンタクトセンターまたはビジネスPC修理受付センターにご相談ください。

### Q&A: タッチパネル

[102800-28]

### Q:タッチした位置と反応する位置がずれる、タッチパ ネルに反応しない領域がある

[102802-28]

### A: タッチパネルの設定をリセットしてみてください。

タッチパネルの設定をリセットし、ご購入時の状態に戻してみてください。 タッチパネルの設定をリセットしても、問題が解決しない場合は、本機の故障が考えられます。ご購入元に相談するか、 NECにご相談ください。



NECのお問い合わせ先について
 『保証規定&修理に関するご案内』



### [100600-28]

Ø	はじめに確認してください	250
Ø	電源を入れてしばらくすると、画面が真っ暗になる................................	251
Ø	表示できるはずの高解像度を選択できない	252
Ø	ディスプレイに何も表示されない	253
0	画面が回転しない	255
0	画面の色調を調整したい	256
0	再生中の動画がとぎれる、なめらかに再生されない	257
Ø	動画の再生中に画面が消えてしまう	258
Ø	画面の表示位置やサイズがおかしい	259
Ø	外部ディスプレイで画面が流れるように表示される	260
Ø	HDMI接続したテレビや外部ディスプレイに映像が表示されない	261
Ø	microHDMIコネクタでテレビに接続すると、画面の周りがはみ出してしまい、表示されない部分がある	262
Ø	デスクトップ上のアイコンの名前が隠れてしまう	263

[100618-28]

### 本機や外部ディスプレイの電源の状態を確認してください。

画面が表示されない、途中で消えるなどの場合は、本機がスリープ状態や休止状態になっていたり、外部ディスプレイ 使用時は外部ディスプレイの省電力機能が動作したり、電源が切れていないか確認してください。

### 外部ディスプレイ使用時は、本機と外部ディスプレイの接続を確認してください。

外部ディスプレイを使用している場合は、本機と外部ディスプレイが正しく接続されているか、また正しいケーブルを 使用しているか確認してください。

### Q:電源を入れてしばらくすると、画面が真っ暗になる

[100601-28]

### A:液晶ディスプレイの電源が切れている可能性があります。

使用中の電源プランで「ディスプレイの電源を切る」が設定されている場合、液晶ディスプレイの電源が切れている可能性があります。タッチパネルなどのポインティングデバイスを操作することで、液晶ディスプレイの電源が入り、画面が表示されます。元に戻らない場合は、本機がスリープ状態になっている可能性があります。

### A:本機がスリープ状態になっている可能性があります。

「本機の機能」-「電源」-「スリープ状態」をご覧になり、スリープ状態から復帰させてください。 一定時間経過後にスリープ状態にならないように設定したい場合は、Windowsの電源プランの設定を変更してください。



電源プランの設定
 「本機の機能」の「電源」-「電源の設定 (P. 44)」

### Q:表示できるはずの高解像度を選択できない

[100602-28]

### A:外部ディスプレイを使用している場合、プラグアンドプレイ (DDC) 対応ディスプレ イでも、ディスプレイの種類によっては、高解像度などサポートしている表示モードの一 部を選べないことがあります。

「本機の機能」の「外部ディスプレイ」-「ディスプレイに合わせた設定 (P. 86)」をご覧になり、ディスプレイの種類を 指定してください。
## Q: ディスプレイに何も表示されない

[100603-28]

## A:本機の電源が入っていないか、スリープ状態または休止状態になっている可能性があります。

本機の電源が入っていないか、スリープ状態または休止状態になっています。電源スイッチを押して本機を起動するか、 スリープ状態・休止状態から復帰させてください。



A:次のことを試してみてください。

次のことを試して、ディスプレイが表示されないか確認してください。

#### 外部ディスプレイのみに画面を出力する設定になっていないか確認してください の知道、スプレイたはない、東京の出たたため知道、スプレイのひにしている根本、ための法律のである。

外部ディスプレイを接続し、画面の出力先を外部ディスプレイのみにしている場合、本機の液晶ディスプレイに画面 は表示されません。画面の出力先を確認してください。



#### 参照

#### 画面の出力先の切り替えについて

「本機の機能」の「外部ディスプレイ (P. 77)」

## タッチパネルなどのポインティングデバイスを操作してみてください 電源プランの設定などにより、ディスプレイが省電力状態になっている可能性があります。タッチパネルなどのポイ

電源ノランの設定などにより、テイスノレイか省電力状態になっている可能性かあります。タッナハネルなどのボイ ンティングデバイスを操作して、ディスプレイの省電力状態が解除されないか確認してください。

#### 液晶ディスプレイの輝度が適切か確認してください

液晶ディスプレイの輝度が、画面が見えにくい値になっている可能性があります。 液晶ディスプレイの輝度を調整してみてください。

## **》**参照

#### 液晶ディスプレイの輝度の調整について

「本機の機能」の「液晶ディスプレイ」-「画面表示の調整 (P. 71)」

#### 液晶ディスプレイで表示できない解像度になっていないか確認してください

強制的に本体の電源を切った後、セーフモードでWindowsを起動して解像度を確認し、表示できない解像度だった場合は、表示可能な解像度に設定してください。



強制的に電源を切る方法

「電源」の「電源が切れない」-「強制的に電源を切る (P. 233)」

- セーフモードでWindowsを起動する方法
   「周辺機器」の「別売の周辺機器を取り付けたが動作しない、周辺機器を取り付けたら本機が起動しなくなった、他の機能が使えなくなった」-「セーフモードでWindowsを起動する (P. 298)」
- DirectXを使用するアプリケーションを使用している場合は、アプリケーションの設定を確認してください DirectXを使用するアプリケーションを実行すると、画面が表示されなくなることがあります。アプリケーションに 添付のマニュアルを参照し、表示解像度を320×200ドット、640×400ドット以外に変更すると、障害を回避できる ことがあります。



メモ

本機では、320×200ドット、640×400ドットの解像度でしか使えないアプリケーションは、正常に動作しない場合があります。



#### チェック

これらのチェックを行ってもディスプレイに何も表示されない場合は、故障が考えられます。ご購入元、またはNECにご相談ください。



#### 参照

NECのお問い合わせ先について 『保証規定&修理に関するご案内』



[100620-28]

#### 画面が自動回転しない場合

#### A: 画面の自動回転が一時的に停止(ロック)されていないか確認してください。

画面の自動回転がロックされていると、自動回転しません。ロックを解除してください。

参照
 自動回転機能のロックについて
 「液晶ディスプレイ」の「画面の回転 (P. 72)」

### Q: 画面の色調を調整したい



表示される画面で色調の調整を行ってください。

## Q:再生中の動画がとぎれる、なめらかに再生されない

[100607-28]

#### A:動画の再生を行うアプリケーション以外のアプリケーションを終了してください。

動画の再生には処理能力を多く必要とするものもあり、複数のアプリケーションを使用中に動画の再生を行うと、再生がとぎれる場合や、なめらかに再生ができない場合があります。

#### A:再生中はウィンドウの大きさや位置を変更しないでください。

動画の再生中に、ウィンドウの大きさや位置を変更すると、音飛びや画像の乱れの原因になる場合があります。

[100608-08]

#### A:電源の設定を確認してください。

MPEG形式の動画を再生中にスリープ状態や休止状態に移行した場合や、ディスプレイの省電力機能やパワーマネジメント機能が働いた場合、再生画面が消えてしまいます。

動画を再生するときは、スリープ状態や休止状態およびディスプレイの省電力機能やパワーマネジメント機能をオフに してください。

## Q: 画面の表示位置やサイズがおかしい

[100610-28]

#### A:ディスプレイストレッチ機能の設定を確認してください。

ディスプレイストレッチ機能が無効の状態で、デスクトップの解像度を液晶ディスプレイの解像度よりも小さい解像度 に設定した場合、画面は液晶ディスプレイ中央に表示され、周辺には黒い枠が表示されます。 画面を液晶ディスプレイ全体に拡大表示したい場合は、ディスプレイストレッチ機能を有効にしてください。



#### A:外部ディスプレイを使用している場合は、ディスプレイ側で表示位置やサイズを調整 してください。



### 表示位置やサイズの調整について

ディスプレイに添付のマニュアル

## Q:外部ディスプレイで画面が流れるように表示される

[100611-28]

# A:お使いのディスプレイのディスプレイ情報ファイルを最新のものに更新してください。

一部のDDC対応ディスプレイにおいて、ディスプレイ情報ファイルがないためにディスプレイの同期がとれず、画面が 流れるように表示される場合があります。

この場合には、ディスプレイ製造元より最新のディスプレイ情報ファイルを入手し、セットアップしてください。

# Q:HDMI接続したテレビや外部ディスプレイに映像が表示されない

[100616-28]

#### A:出力先がmicroHDMIコネクタに設定されているか確認してください。



#### A:接続しているテレビや外部ディスプレイの設定を確認してください。

接続しているテレビや外部ディスプレイのマニュアルをご覧になり、次のことを確認してください。

- 入力信号の設定はあっているか
- 複数の入力に対応している場合、本機と接続したmicroHDMIコネクタからの信号を表示する設定になっているか

## Q:microHDMIでテレビに接続すると、画面の周りがは み出してしまい、表示されない部分がある

[100617-28]

#### A:テレビの設定をアンダースキャンに変更してください。

テレビのオーバースキャン機能(従来のテレビ方式との互換性を持たせるために、画面の周囲を表示しない機能)によるものです。テレビの設定をアンダースキャンに変更してください。 設定方法について詳しくはテレビの取扱説明書をご覧ください。

#### A:表示の大きさを調節してください。

次の手順で表示の大きさを調節してください。



- 2 「デスクトップのカスタマイズ」の「画面の解像度の調整」をクリック
- **3** 「詳細設定」をクリック
- 4 「インテル(R) HD グラフィックス・コントロール・パネル」タブをクリック
- **5** 「グラフィックス・プロパティー」ボタンをクリック
- **6**「ディスプレイ」をクリック
- 7 左上の「ディスプレイ」をクリックし、表示されたメニューから「ディスプレイの設定」をクリック
- 8 「ディスプレイの選択」欄で「デジタルテレビ」をクリック
- 9 「スケーリング」の項目で任意の設定に変更する

## Q: デスクトップ上のアイコンの名前が隠れてしまう

[100621-08]

#### A:「アイコンの自動整列」を有効にしてください。

画面の解像度やアイコンサイズを変更した場合、デスクトップ上のアイコンの名前が一部隠れてしまうことがあります。 そのような場合は、次の手順で「アイコンの自動整列」を有効にしてください。

#### 1 デスクトップの何もない場所を右クリック

2 「表示」の「アイコンの自動整列」を有効にする

## Q&A: 文字入力

[100700-28]

δ	はじめに確認してください	265
>	キーボードのキーを押しても、何も反応しない	266
>	記号などで入力できない文字がある....................................	267
۲	別売のキーボードを接続したが、キーを押しても反応しない。使えないキーがある	268

#### [100701-28]

#### キャップスロックの状態を確認してください。

キャップスロックの状態により、大文字/小文字の入力が変わります。

- キャップスロックがオン
   【Shift】を押していないときは大文字が、押しているときは小文字が入力されます。
- キャップスロックがオフ
   【Shift】を押していないときは小文字が、押しているときは大文字が入力されます。

タッチキーボードの場合、キャップスロックのオン/オフは ↑ または ↑ をクリックすることで切り替えることができます。

#### 日本語入力の入力モードを確認してください。

日本語入力が入力したいモードになっているか確認し、必要に応じてモードを切り替えてください。 タッチキーボードの場合、日本語入力と英字入力を切り替えるときは、スペースキーの隣にあるあまたはAを押します。

### Q:キーボードのキーを押しても、何も反応しない

[100706-28]

#### A:マウスポインタが<br /> ○になっていないか確認してください。

マウスポインタが になっている場合は、本機がプログラムの処理をしているので、キーボードからの操作は受け付けられません。処理が終わるまでお待ちください。

しばらく待ってもキーボードからの操作ができない場合は、プログラムに異常が発生して動かなくなった(フリーズした)可能性があります。アプリケーションを強制終了してください。この場合、保存していなかったデータは消去されます。

参照
 アプリケーションの強制終了
 「アプリケーション」の「アプリケーションを強制的に終了させたい (P. 310)」

A:別売のキーボードを使用している場合は、本機との接続を確認してください。

## Q:記号などで入力できない文字がある

[100702-08]



# Q:別売のキーボードを接続したが、キーを押しても反応しない。使えないキーがある

[100703-08]

## A: キーボードの設定を行ってください。 使用しているキーボードにマニュアルやドライバが添付されている場合は、キーボードのマニュアルに従って設定やド ライバのインストールを行ってください。 マニュアルやドライバが添付されていない場合は、次の手順でキーボードの設定を行ってみてください。 チェック この方法で設定すると別売のキーボードも使えますが、キーボードによっては、一部のキーが使えなくなる ことがあります。 「デバイス マネージャー (P. 11)」を開く 「キーボード」をダブルクリック -3 表示されたキーボードから設定するキーボード名をダブルクリック **4** 「ドライバー」タブをクリックし、「ドライバーの更新」ボタンをクリック 5 「コンピューターを参照してドライバー ソフトウェアを検索します」をクリック 6 「コンピューター上のデバイス ドライバーの一覧から選択します」 をクリック

以後は、接続したキーボードの種類などを参考に画面の指示に従って設定してください。

## Q&A:ファイル保存

	[100800-28]	
D	内蔵フラッシュメモリに保存できない	

[101602-28]

A :	内蔵フ	ラッシュ	メモリの空き	領域を確認して	こください。	

内蔵フラッシュメモリの空き領域を確認してください。足りない場合は「内蔵フラッシュメモリの空き領域が足りない (P. 291)」に従って空き領域を増やしてください。内蔵フラッシュメモリの空き領域よりもサイズが大きいファイルは 保存できません。

## Q&A:無線LAN機能

#### [101000-28]

Ø	はじめに確認してください	272
2	通信ができない	273
Ø	通信がとぎれる、または通信速度が遅い	274
Ø	「ネットワーク」で相手のコンピュータが表示されない	276
Ø	「ネットワーク」上のコンピュータのアイコンをダブルクリックしても内容が表示されない	277
D	接続している無線LANアクセスポイントから、いつのまにか切断されてしまう	278

#### [101006-28]

#### 無線LAN機能がオンになっていることを確認してください。



#### 無線LAN機能のオン/オフについて

「本機の機能」の「無線LAN機能」-「無線LAN機能のオン/オフ (P. 109)」

#### 接続先の機器の電源が入っているか確認してください。



接続先の機器に添付のマニュアル

#### ネットワーク名(SSID)が正しく設定されているか確認してください。

- 無線LANアクセスポイントと接続する場合は、ネットワーク名(SSID)の設定を無線LANアクセスポイントと同じ設定にする必要があります。
- 複数の無線LANアクセスポイントが存在する環境で、接続する無線LANアクセスポイントを限定したい場合は、無線 LANアクセスポイントごとに異なるネットワーク名(SSID)を設定してください。

#### 接続しようとしている機器が、無線LAN対応機器か確認してください。

無線LAN対応機器以外は使用できません。

## Q:通信ができない

[101001-28]

次の項目を確認してください。また、「通信がとぎれる、または通信速度が遅い (P. 274)」もあわせてご覧ください。

#### A:データ暗号化の設定を行っている場合、ネットワーク セキュリティ キーが正しく設 定されているか確認してください。

接続先の無線LANアクセスポイントやコンピュータには、すべて同じネットワーク セキュリティ キーを設定する必要が あります。

#### A:使用するチャンネルは正しく設定されているか確認してください。

本機が対応しているチャンネルは、次の通りです。 無線LANアクセスポイントのチャンネルを本機が使用できるチャンネル範囲に設定してください。

- IEEE802.11b (2.4GHz) 対応機器、またはIEEE802.11g (2.4GHz) 対応機器と通信する場合 1~13chまでのチャンネル
- IEEE802.11n (2.4GHz) 対応機器と通信する場合 1~13chまでのチャンネル



チェック

以下のチャンネルは、無線LANアクセスポイントからの電波を受信してから通信を開始するため、接続する までに時間がかかる場合があります。

12、13ch

#### A:本機や接続したい無線LAN対応機器の環境設定が、正しく設定されているか確認して ください。

設定を確認し、必要に応じてもう一度設定してください。

## Q:通信がとぎれる、または通信速度が遅い

[101002-28]

#### A:接続したい無線LAN対応機器との距離が遠すぎないか確認してください。

電波環境を確認し、電波環境が悪い場合は、無線LAN対応機器までの距離を近づけてみてください。 無線LAN対応機器間の距離は、機器の仕様により異なります。

#### A:接続先のIEEE802.11g対応無線LANアクセスポイントの電波到達範囲内に、 IEEE802.11bのみに対応した他の無線機器が存在する場合、IEEE802.11gでの通信速 度が低下します。



IEEE802.11bのみに対応した無線機器が別の無線LANアクセスポイントに接続していても、電波が到達するだけで速度に影響があります。

#### A:周囲で2.4GHz周波数帯を利用する機器(電子レンジなど)を使用していると、2.4GHz 無線LAN対応機器の通信が不安定になる場合があります。

2.4GHz無線LAN対応機器と2.4GHz周波数帯を利用する機器(電子レンジなど)は離して使用することをおすすめします。

#### A:2.4GHz無線LAN対応機器とBluetooth機器など同じ周波数帯を利用する機器を同時 に通信をした場合、それぞれの機器の通信速度や通信距離が低下する場合があります。

2.4GHz無線LAN対応機器とBluetooth機器など、同じ周波数帯を利用する機器のいずれか一方をオフにするか離して使用することをおすすめします。

# A:1つの無線LANアクセスポイントに接続する機器の台数が増えると、1台あたりの転送速度が低下する場合があります。

#### A:大きなサイズのファイルを転送すると、途中で通信が切断される場合があります。

大きなサイズ(約100MB以上)のファイルを転送すると、途中で通信が切断される場合があります。無線LANで接続するときは、転送するファイルのサイズに注意してください。

#### A:IEEE802.11n(2.4GHz)に対応した無線LAN機器と接続する際に、データ転送レ ートが54Mbps以下になる場合があります。

次の設定を確認してください。

- 無線LANアクセスポイントと本機の暗号化方式がAESとなっていること
- 無線LANアクセスポイントのWMM(Wi-Fi Multimedia)の機能が有効になっていること



接続先の機器に添付のマニュアル

# Q:「ネットワーク」で相手のコンピュータが表示されない

[101003-20]

## A:ネットワークに接続されているコンピュータに、同一のコンピュータ名が使用されている可能性があります。

コンピュータ名を確認し、他のコンピュータの名前とは異なるコンピュータ名を設定してください。

# A:相手のコンピュータに「Microsoft ネットワーク用ファイルとプリンター共有」が組み込まれているか確認してください。

相手のコンピュータに「Microsoft ネットワーク用ファイルとプリンター共有」が組み込まれていないと、「ネットワーク」で相手のコンピュータは表示されません。相手のコンピュータに「Microsoft ネットワーク用ファイルとプリンター 共有」を組み込んでください。

A:TCP/IPが組み込まれているか確認してください。

TCP/IPが組み込まれているかを確認し、接続するネットワークにあわせてIPアドレスを正しく設定してください。

#### A:周囲の電波状況は適切な状態か確認してください。

電波状態が悪い場合、接続する相手との距離を短くする、または本機と相手との間に障害物があるときは障害物をなく してから再度接続してください。

#### A:相手のコンピュータが起動した直後で、ネットワークへの接続が完了していない可能 性があります。

相手のコンピュータが起動した直後の場合は、数分たってからもう一度接続状況を確認してください。

## Q:「ネットワーク」上のコンピュータのアイコンをダブ ルクリックしても内容が表示されない

[101004-20]

## A:相手のコンピュータに共有しているフォルダやプリンタなどがない可能性があります。

相手のコンピュータ上で共有化したいフォルダやプリンタを共有する設定にしてください。

# Q:接続している無線LANアクセスポイントから、いつのまにか切断されてしまう

[101005-20]

A:周囲に複数の無線LANアクセスポイントが存在する場合、無線LANアクセスポイントの設定によっては電波の状況に応じて自動的に他の無線LANアクセスポイントに接続が切り替わることがあります。

## Q&A:サウンド

#### [101200-28]

Ø	はじめに確認してください	280
0	音が出ない	281
D	HDMI接続した機器から音声が出力されない	282

## はじめに確認してください

#### [101205-28]

#### 本機の音量が適切に設定されているか確認してください。

適切な音量に設定されているか確認し、必要に応じて調節してください。



「本機の機能」の「サウンド機能」-「音量の調節 (P. 98)」

外部の機器に接続している場合は、接続している機器の音量、本機と外部の機器との接続 を確認してください。



[101201-28]

#### A:HDMI接続で音声を出力する設定にしていないか確認してください。

HDMI接続で音声を出力する設定にしている場合、本機のスピーカやヘッドフォン/ヘッドフォンマイク端子から音声は 出力されません。

本機のスピーカやヘッドフォン/ヘッドフォンマイク端子から音声を出力する場合は、次の手順で設定を変更してください。



## Q:HDMI接続した機器から音声が出力されない

[101209-28]

#### A:HDMIの映像が正しく表示されているか確認してください。

映像が正しく表示されていない場合は、「表示」の「HDMI接続したテレビや外部ディスプレイに映像が表示されない(P. 261)」を参照し、テレビや外部ディスプレイとの接続、設定を確認してください。

#### A:接続している機器が、HDMIの音声出力のサンプリングレートに対応しているか確認 してください。

次の手順で確認してください。



「ハードウェアとサウンド」をクリック



#### **子** 「サウンド」をクリック

「サウンド」が表示されます。

#### チェック

「Intel SST Audio Device (WDM)」にチェックが付いていない場合は、チェックを付けて「既定値 に設定」をクリックしてください。



#### 「再生」タブをクリック



「詳細」タブをクリック

「既定の形式」欄の設定が接続先の機器に対応していることを確認する

#### 参照

対応しているサンプリングレートについて 接続している機器のマニュアル

#### A:音声の出力設定を確認してください。

音声を、本機のスピーカやヘッドフォン/ヘッドフォンマイク端子から出力する設定になっている場合、HDMI接続で音 声は出力されません。 HDMI接続で音声を出力するには、次の手順で出力先を設定してください。

#### 1 「コントロール パネル (P. 11)」を表示する



## Q&A:印刷

#### [101300-28]

0	はじめに確認してください	285
Ø	プリンタから印刷が正しくできない....................................	286
0	PDF形式のマニュアルがうまく印刷できない	287

#### [101303-28]

#### プリンタの接続や状態を確認してください。

プリンタのマニュアルをご覧になり、プリンタが正しく接続されているか、プリンタの状態は正常か確認してください。

プリンタのケーブルが指定または推奨のものか確認してください。

プリンタによっては、プリンタの製造元が指定または推奨するケーブルを使用しないと、印刷がうまくいかないものが あります。使用しているプリンタのマニュアルをご覧になり、ケーブルを確認してください。

#### 使用するプリンタ用のドライバがインストールされているか、またドライバは正しく設定 されているか確認してください。

新しくプリンタを使用する場合は、プリンタドライバのセットアップが必要です。また、プリンタドライバの設定によっては正しく印刷されない場合があります。



#### 参照

**プリンタドライバのセットアップ、プリンタドライバの設定** プリンタに添付のマニュアル

#### 使用したいプリンタが「通常使うプリンター」に設定されているか確認してください。

使用したいプリンタが「通常使うプリンター」に設定されていないと、アプリケーションで印刷先を指定しない限り、 印刷されない場合や、別のプリンタから印刷される場合があります。 「通常使うプリンター」の設定をする場合は、次の手順で行います。



#### 2 「ハードウェアとサウンド」をクリックし、「デバイスとプリンター」をクリック

#### **3**「プリンター」欄で、使用したいプリンタのアイコンにチェックが付いているか確認する

チェックが付いていない場合には、使用したいプリンタのアイコンを右クリックし、表示されたメニューから 「通常使うプリンターに設定」をクリックしてください。

## Q:プリンタから印刷が正しくできない

[101301-20]

A: プリントサーバに接続されているプリンタの場合、	プリントサーバを確認してくださ
い。	

プリンタがプリントサーバに接続されている場合は、プリントサーバでエラーが表示されていないか確認してください。

# A:ネットワークに接続されているプリンタの場合、ネットワークの機器を確認してください。

ネットワークに接続しているプリンタの場合、本機からプリンタまでの経路にあるネットワーク機器にエラーが発生したり、電源が切れていたりしないか確認してください。

#### A: プリンタのテスト印字を実行してみてください。

プリンタには一般にテスト印字する機能があります。この機能を使ってプリンタのテスト印字を行ってください。テスト印字ができない場合は、プリンタの故障が考えられます。プリンタの製造元にご相談ください。

## Q:PDF形式のマニュアルがうまく印刷できない

[101302-00]

#### A:白抜きの文字やグラデーション、図形などがうまく印刷できない場合は次の対処方法 を試してみてください。

- Adobe Readerの「印刷」ダイアログボックスの「詳細設定」ボタンをクリックして、「画像として印刷」にチェック を付けるか、プリンタのプロパティの中から「きれい」、「高品位」などを選択する
- プリンタドライバを最新のものにする
- プリンタが複数ある場合は、印刷先を別のプリンタに切り替え、同様に試してみる

## Q&A: 内蔵フラッシュメモリ

[101600-28]

D	内蔵フラッシュメモリに障害が起きた	289
Ø	内蔵フラッシュメモリに保存できない	290
Ø	内蔵フラッシュメモリの空き領域が足りない	291
Ø	領域作成できる容量が、カタログなどに記載されている値より少ない	292
D	複数のパーティションを利用したい	293
D	内蔵フラッシュメモリをメンテナンスする方法を知りたい	295
[101601-08]

#### A:エラーチェックプログラムで、内蔵フラッシュメモリの障害を確認してください。

軽い障害であれば、ディスクのエラーチェックプログラムを使って障害を修復することができます。



[101602-28]

A:内蔵フラッシュメモリの空き領域を確認してください。	
-----------------------------	--

内蔵フラッシュメモリの空き領域を確認してください。足りない場合は「内蔵フラッシュメモリの空き領域が足りない (P. 291)」に従って空き領域を増やしてください。内蔵フラッシュメモリの空き領域よりもサイズが大きいファイルは 保存できません。

### Q: 内蔵フラッシュメモリの空き領域が足りない

[101603-08]

#### A: ディスク クリーンアップを実行し、不要なファイルを削除してください。

次の手順でディスク クリーンアップを表示し、不要なファイルを削除してください。

#### 「コントロール パネル (P. 11)」を表示し、「システムとセキュリティ」→「管理ツール」をク リックし、「ディスク クリーンアップ」をダブルクリック

「ディスク クリーンアップ」が表示されます。

以後は画面の指示に従って操作してください。



#### A:使用しないアプリケーションをアンインストールしてください。

使用しないアプリケーションを内蔵フラッシュメモリからアンインストールすると、内蔵フラッシュメモリの空き領域 を増やすことができます。



### Q:領域作成できる容量が、カタログなどに記載されて いる値より少ない

[101604-28]

#### A:計算方法の違いによるもので、故障ではありません。

カタログなどに記載されている内蔵フラッシュメモリの容量は、1MB=1,000,000バイトで計算しています。これに対し、内蔵フラッシュメモリを領域作成するときには、1MB=1,024×1,024=1,048,576バイトで計算しているので、容量が少なく表示されることがありますが、故障ではありません。

GB(ギガバイト)についても、同様の記述となっています。

#### A:内蔵フラッシュメモリに、システム復旧時に必要なデータなどを格納する領域がある ためです。

本機の内蔵フラッシュメモリには、Windowsの起動や復旧に必要なファイルを格納するため、約10GBの容量が確保されています。そのため、使用可能な容量がその領域の分だけ少なくなります。

この領域にあるデータは削除しないでください。

### Q: 複数のパーティションを利用したい

[101605-28]

#### A:「ディスクの管理」でドライブ構成を変更することができます。

工場出荷時において1台目の内蔵フラッシュメモリでお客様が利用可能な領域はCドライブのみの1パーティション(ボリューム)です。

Cドライブを分割して、複数のパーティションを利用することもできます。

工場出荷時の構成から、Cドライブを縮小して作成された未割り当ての領域に1つのパーティションを作成する場合は、 次の手順で行います。



12	「シンプル ボリューム サイズ (MB)」欄に任意のボリュームサイズを入力し、「次へ」ボタン をクリック
13	「次のドライブ文字を割り当てる」が選択されていることを確認し、「次へ」ボタンをクリック
14	「このボリュームを次の設定でフォーマットする」が選択されていることを確認し、「次へ」ボ タンをクリック
15	「完了」ボタンをクリック
~	<ul> <li>チェック</li> <li>作成したパーティションに対して「パーティションをアクティブとしてマーク」を選択しないでください。</li> <li>「回復パーティション」は、縮小することはできません。</li> </ul>
	<ul> <li>メモ</li> <li>必要に応じて、ドライブ文字を変更することもできます。</li> <li>「ボリュームの縮小」は、環境によっては実施できない場合があります。</li> </ul>
	<ul> <li><b>参照</b></li> <li>「ボリュームの縮小」について 「コンピューターの管理」のヘルプ</li> <li>ディスクの管理の使用方法 「ディスクの管理」のヘルプ</li> <li>内蔵フラッシュメモリについて 「本機の機能」の「内蔵フラッシュメモリ (P. 90)」</li> </ul>

[101606-08]

#### A: 内蔵フラッシュメモリのメンテナンスについては以下をご覧ください。

内蔵フラッシュメモリを長時間使用している間に、まれに内蔵フラッシュメモリ自体や保存されているデータに障害を 起こすことがあります。しかし、小さな障害であれば、付属のユーティリティを使うことですぐに復旧することができ ます。小さな障害であっても、放置すると被害が拡大するおそれがあります。これを防ぐために、こまめに内蔵フラッ シュメモリをメンテナンスしてください。



メンテナンスをするためのユーティリティには、ドライブのエラーをチェックするためのエラーチェックプログラムが あります。

#### ◆エラーチェックプログラムについて

エラーチェックプログラムを使うと、内蔵フラッシュメモリ自体や内蔵フラッシュメモリに保存されているデータに障害がないかどうか調べることができます。



内蔵フラッシュメモリのエラーチェックプログラムについて Windowsのヘルプ

#### ◆不良セクタ、スキップセクタについて

内蔵フラッシュメモリは、きわめて精密に製造されますが、データが高密度で記録されるため、読み出しエラーの起こ りやすい場所ができることがあります。これを「不良セクタ」または「スキップセクタ」といいます。 エラーチェックプログラムを実行すると「不良セクタ」と表示されることがありますが、これは、不良セクタを使わな いように予防されたことを表しており、異常ではありません。

### Q&A:周辺機器

[101800-28]

Σ	はじめに確認してください	297
Ø	別売の周辺機器を取り付けたが動作しない、周辺機器を取り付けたら本機が起動しなくなった、他の機能が使え	なく
	なった	298
D	周辺機器のドライバをインストールできない、ドライバを更新できない	302

[101803-28]

#### お使いの周辺機器が、本機やWindows 8.1に対応しているか確認してください。

周辺機器によっては、本機やWindows 8.1で動作しないものや、別途Windows 8.1に対応したドライバが必要なものがあります。

また、32ビット版と64ビット版では、使用するドライバが異なります。周辺機器のマニュアルで確認してください。

#### 周辺機器が正しく接続されているか確認してください。

コネクタやネジが緩んだり外れたりしていないか、接続が正しく行われているか確認してください。



### Q:別売の周辺機器を取り付けたが動作しない、周辺機 器を取り付けたら本機が起動しなくなった、他の機能が 使えなくなった

[101801-28]

#### A:周辺機器の設定を確認してください。

周辺機器によっては、設定の変更やドライバなどのインストールが必要な場合があります。



周辺機器のドライバのインストールによりトラブルが発生し、Windowsの通常起動ができなくなった場合など、次の手順に従って、セーフモードでWindowsを起動し、トラブルを起こしたドライバのアンインストールを行うことができます。

#### I. セーフモードでWindowsを起動する

**チェック** セーフモードで本機を操作するには、USBキーボードが必要です。

- 📕 チャーム バーを表示し、「設定」をクリック
- 2 「PC設定の変更」をクリック
- 3 「保守と管理」→「回復」をクリックし、「PC の起動をカスタマイズする」の「今すぐ再起動する」をクリック

「オプションの選択」画面が表示されます。

4 「トラブルシューティング」→「詳細オプション」→「スタートアップ設定」をクリック

#### / チェック

縦画面でお使いの場合は、「その他の修復オプションを表示」をタップしてから「スタートアップ設 定」をタップしてください。



本機がセーフモードで起動します。

#### 🖌 チェック

ソフトウェアキーボードが表示されない場合は、液晶ディスプレイの任意の場所をタッチしてくだ さい。ソフトウェアキーボードが表示されます。



3 「ドライバー」タブをクリックして「ドライバーの更新」ボタンをクリック

以降は画面の指示に従ってください。



メモ

最新のドライバは周辺機器メーカーのホームページなどからダウンロードしてください。また、 Windows<sup>®</sup> Updateでも周辺機器のドライバを更新できることがあります。

#### A:リソースの設定を確認してください。

古い周辺機器などには、リソースが競合していると動作しない場合や、リソースの競合により本機の動作が不安定になる場合があります。次の手順でリソースの設定を確認してください。



6 「OK」ボタンをクリック

競合しているデバイスがあった場合、リソースの設定を変更することで正常に動作するようになる場合があります。 リソースの設定変更の方法については、次の手順で表示される「Microsoft 管理コンソール」のヘルプをご覧ください。

2 「ヘルプ」メニュー→「トピックの検索」をクリック

# A:BIOSセットアップユーティリティのI/O制限で、周辺機器を取り付けたインターフェイスを使用不可に設定していないか確認してください。

BIOSセットアップユーティリティのI/O制限は、本機と各種デバイスのI/O(データの入出力)を制限する機能です。 BIOSセットアップユーティリティで、USBなど周辺機器を取り付けたインターフェイスを使用不可に設定していないか 確認してください。



#### BIOSセットアップユーティリティについて

「システム設定」の「BIOSセットアップユーティリティについて (P. 150)」

### Q:周辺機器のドライバをインストールできない、ドラ イバを更新できない

[101802-08]

#### A:権限を制限されたユーザーでサインインしていないか確認してください。

本機を複数の人で使用している場合は、管理者によってユーザーの設定できる項目に制限がかけられている場合があります。

このような場合は、管理者に依頼して制限を解除してもらうか、または管理者(Administrator)権限を持つユーザーで サインインしてドライバのインストールや更新を行う必要があります。

### Q&A:Bluetooth機能

												[1	10260	0-28	]
Ø	はじめに確認して	ください.	 			304	4								

#### [102601-28]

#### Bluetooth機能がオンになっていることを確認してください。



Bluetooth機能のオン/オフについて

「本機の機能」の「Bluetooth機能」-「Bluetooth機能のオン/オフ (P. 136)」

Bluetooth機能を「デバイス マネージャー」でオンにしているにも関わらず、Bluetooth機能が使用できない場合(「デ バイス マネージャー」でBluetoothに「!」が付くなど)は、BIOSセットアップユーティリティでBluetooth機能をオ フにして、再度オンにしてみてください。

#### Bluetooth機能を一定時間使用していなくても通信が切れないようにするには、「電源の 管理」の設定を変更してください。

Bluetooth機器を一定時間使用していない場合、通信が切れて動作しなくなることがあります。 Bluetooth機器を一定時間使用していなくても通信が切れないようにするには、次の手順に従って「電源の管理」の設定 を変更してください。

#### 1 「デバイス マネージャー (P. 11)」を開く

- 2 「Bluetooth」をダブルクリック
- 3 「Bluetooth 無線」をダブルクリック
- 4 「電源の管理」タブをクリック
- 5 「電力の節約のために、コンピューターでこのデバイスの電源をオフにできるようにする」のチ ェックを外す



#### 6 「OK」ボタンをクリック

### Q&A:アプリケーション

#### [101900-28]

٥	はじめに確認してください	307
۲	表示されなくなった、動作が遅い、動かなくなることがある	308
۲	アプリケーションをインストールできない	309
٥	アプリケーションを強制的に終了させたい	310
٥	アプリケーションが本機で使用できるか知りたい	311
٥	使用しているWindowsへの対応が明記されていないWindows用アプリケーションを使用したい	312
۲	Internet Explorerや関連製品に関するサポート技術情報について知りたいや関連製品に関するサポート技術情報について知りたい	313
0	Internet Explorerが起動しない	314

[101902-28]

## お使いのアプリケーションが、本機やWindows 8.1に対応しているか確認してください。

アプリケーションによっては、本機やWindows 8.1で動作しないものや、別売の周辺機器が必要なものがあります。ア プリケーションのマニュアルで「動作環境」や「必要なシステム」を確認してください。

#### お使いのアプリケーションが、使用しているWindows 8.1 32ビットに対応しているか 確認してください。

本機では、64ビット版のアプリケーションは使用できません。 アプリケーションのマニュアルで確認してください。

### Q:表示されなくなった、動作が遅い、動かなくなるこ とがある

[101901-28]

#### A:スリープ状態/休止状態に対応したアプリケーションか確認してください。

対応していないアプリケーションを使用中にスリープ状態/休止状態になると、正常に動作しなくなることがあります。 対応していないアプリケーションを使用中は、スリープ状態/休止状態にしないでください。 電源を切ることができなくなった場合には、10秒以上電源スイッチを押し続けて、強制的に電源を切ってください。



強制的に電源を切る方法

「電源」の「電源が切れない」-「強制的に電源を切る (P. 233)」

#### A:アプリケーションのアンインストールを中断した場合は、Windowsを再起動してく ださい。

アプリケーションのアンインストールを中断した後に、そのアプリケーションが動作しなくなった場合は、Windowsを 再起動してください。 それでも動作しない場合は、アプリケーションの再インストールが必要です。

## A: 内蔵フラッシュメモリの中にデータがたくさん蓄積されたため空き領域が減っていないか確認してください。

内蔵フラッシュメモリの中にデータがたくさん蓄積され、空き領域が減ると、Windowsの動作が遅くなる可能性があります。内蔵フラッシュメモリに十分な空き領域があるか確認してください。 必要のないデータを削除したり、アプリケーションをCドライブ以外のドライブにインストールして、Cドライブからアンインストールしてください。詳しくは、「内蔵フラッシュメモリ」の「内蔵フラッシュメモリの空き領域が足りない(P. 291)」をご覧ください。

#### A:メモリやシステムリソースが不足している可能性があります。

複数のアプリケーションを同時に表示したり、多くのメモリを使うアプリケーションを使用していると、メモリやシス テムリソースが不足し、新たにアプリケーションが表示できなくなったり、動作が遅くなる、動かなくなることがあり ます。

他のアプリケーションを表示しているときは、それらを終了してから使用してください。それでも起動できなかったり、 動作が遅いときは本機を再起動してください。

#### A:ユーザー名に環境依存文字を使用していないか確認してください。

ユーザー名に環境依存文字を使用していると、アプリケーションによっては正しく動作しない場合があります。

### Q:アプリケーションをインストールできない

[101908-08]

#### A:権限を制限されたユーザーでサインインしていないか確認してください。

本機を複数の人で使用している場合は、管理者によってユーザーの設定できる項目に制限がかけられている場合があります。

このような場合は、管理者に依頼して制限を解除してもらうか、または管理者(Administrator)権限を持つユーザーで サインインしてアプリケーションのインストールを行う必要があります。

#### A:ユーザー名に環境依存文字を使用していないか確認してください。

ユーザー名に環境依存文字を使用していると、アプリケーションによっては正しく動作しない場合があります。

#### A:アプリケーションのインストール先が内蔵フラッシュメモリ以外のドライブになって いないか確認してください。

内蔵フラッシュメモリにインストールして使用するアプリケーションのインストール先が内蔵フラッシュメモリ以外の ドライブになっていた場合は、インストール先を内蔵フラッシュメモリに変えて、インストールしなおしてください。

#### A:アプリケーションを新しくインストールするときに、内蔵フラッシュメモリに一定の 空き領域が必要な場合があります。

アプリケーションを新しくインストールするときに、内蔵フラッシュメモリに一定の空き領域が必要な場合があります。 アプリケーションに添付のマニュアルをご覧になり、内蔵フラッシュメモリに必要な空き領域を確認してください。 内蔵フラッシュメモリの空き領域が足りない場合は、空き領域のある他のドライブにインストールしてください。

#### 🎽 メモ

アプリケーションによっては、必要最低限の機能だけをインストールしたり、使用する機能だけを選択して インストールすることで、必要な空き容量を減らせる場合があります。

#### ) 参照

#### 内蔵フラッシュメモリの空き領域を増やすには

内蔵フラッシュメモリの「内蔵フラッシュメモリの空き領域が足りない (P. 291)」

### Q:アプリケーションを強制的に終了させたい

[101909-28]

#### A:アプリケーションがフリーズするなどの異常を起こしていて、電源が切れないなどの 問題が起きている場合、次の方法で異常を起こしているアプリケーションを強制的に終了 してください。



この場合、アプリケーションで編集していたデータは保存できません。

この方法で異常を起こしていたアプリケーションが終了できた場合は、「本機の機能」の「電源」-「電源の入れ方と切り 方」の手順で電源を切ってください。



#### 正しい電源の入れ方と切り方

「本機の機能」の「電源」-「電源の入れ方と切り方 (P. 36)」

### Q:アプリケーションが本機で使用できるか知りたい

[101910-00]

A:アプリケーションのカタログなどで必要な動作環境を確認するか、製造元に確認して ください。

アプリケーションが必要とする動作環境は、アプリケーションによって異なります。アプリケーションのカタログなど で必要な動作環境について確認するか、アプリケーションの製造元に確認してください。

### Q:使用しているWindowsへの対応が明記されていない Windows用アプリケーションを使用したい

[101911-08]

#### A:アプリケーションの製造元に確認してください。

Windows 8.1への対応が明記されていない、Windows用アプリケーションが使用できるかどうかは、アプリケーション によって異なります。

アプリケーションの製造元に確認してください。アプリケーションの使用についての情報や、使用に必要なアップデー トプログラムなどが入手できる場合があります。

### Q: Internet Explorerや関連製品に関するサポート技術 情報について知りたい

[101913-08]

# A: Internet Explorerやその関連製品に関するサポート技術情報は、次の手順で調べる ことができます。 1 インターネットに接続する 2 Internet Explorerを表示し、ウィンドウの最上部を右クリック 3 $\begin{bmatrix} \lambda = 1 & - & \\ \lambda = - &$

Microsoft社のサポートページが表示されます。この後は、そのページの説明に従って操作してください。

[101915-08]

#### A: セキュリティポリシーを設定していないか、確認してください。

セキュリティポリシーを設定すると、Internet Explorerが起動しない場合があります。このような場合は、Internet Explorerの拡張保護モードを無効にする必要があります。 下記の手順で、Internet Explorerの拡張保護モードを無効に してください。



#### 2 「ネットワークとインターネット」をクリックし、「インターネット オプション」をクリック

**3** 「詳細設定」タブを開き、「拡張保護モードを有効にする」のチェックを外す

### Q&A: 再セットアップ

#### [102000-28]

D	「再セットアップをすることはできません。」と表示される	316
0	再セットアップが終了しない	317

[102001-08]

#### A:本機の機種情報が書き換わっている可能性があります。

ご購入元、またはNECにお問い合わせください。



NECのお問い合わせ先について 『保証規定&修理に関するご案内』

[102003-28]

A:工場出荷時の状態に戻す方法では、処理に時間がかかる場合があります。

ドライブの領域を変更すると、本機の使用状況により、処理に時間がかかる場合があります。

### Q&A:その他

#### [102100-28]

$\odot$	日付や時刻が正しく表示されない	319
٥	クリップなどの異物が本体内部に入ってしまった	320
٥	本機が動かなくなった(フリーズした)	321
⊘	マニュアルをなくしてしまった....................................	322

### Q:日付や時刻が正しく表示されない

#### [102101-28]

#### A:日付や時刻を設定しなおしてください。

日付や時刻がずれた場合は、次の手順に従って日付と時刻を設定しなおしてください。



以上で日付と時刻の設定は完了です。

### Q: クリップなどの異物が本体内部に入ってしまった

[102102-20]

#### A:異物が入り込んでしまった場合は、すぐに電源を切ってACアダプタを取り外し、ご 購入元にお問い合わせください。



チェック

そのままお使いになると、発煙、発火や故障の原因になります。

### Q:本機が動かなくなった(フリーズした)

[102105-28]

## A:Windowsの起動中やデータの処理中でないことを確認し、強制的に電源を切ってください。

本機が反応していないときは、電源スイッチを4秒以上押し続けて、「スライドしてPCをシャットダウンします」を表示 します。下にスライドして強制的に電源を切り、5秒以上待ってから、もう一度電源を入れます。 何か異常が発見された場合は、画面の指示に従ってください。問題が解決したら、そのままお使いください。



#### 強制的に電源を切る方法

「電源」の「電源が切れない」-「強制的に電源を切る (P. 233)」

システムに重大な問題が発見されたことを伝えるメッセージが表示された場合は、システムの復旧、または再セットアップが必要になります。詳しくは、『再セットアップガイド』をご覧ください。

### Q:マニュアルをなくしてしまった

[102108-00]

A:NEC「ビジネスPC」	サイトの	「電子マニュア	ルビューア」	では、	本機のマニコ	<b>レアル</b>
をご覧いただけます。						

### 仕様一覧(タイプ別仕様詳細)

										[	13000	00-00]
0	仕様一覧(タイプ別仕様詳細)	 		324								

[130100-00]

本機の仕様に関する詳細情報は、タイプ別仕様詳細に記載しております。



電子マニュアルビューアでお使いの機種の「タイプ別仕様詳細」をご覧ください。

http://121ware.com/e-manual/m/nx/index.htm


## 第2版 2017年6月 ©NEC Personal Computers, Ltd. 2017 NECパーソナルコンピュータ株式会社の許可なく複製、改変などを行うことはできません。